



文學士林曾登吉著

中國地理指要



三省堂藏版

萬國地理指要下卷目次

(一) 次 目

奧地利匈牙利	二二三
亞爾伯	二二三
瑞西	二二六
佛蘭西	二二三
白耳義及和蘭	二四六
英吉利	二五七
愛比里亞半島	二七五
以太利	二八七
バルカン半島	二九九
亞弗利加洲	
總論	三二五

埃及……………三二〇

努比亞及ヒ埃及蘇丹……………三二五

アビシニア……………三二七

東亞弗利加

ソマリ國……………三二九

英領東亞弗利加……………三三〇

獨逸領東亞弗利加……………三三一

葡領東亞弗利加……………三三三

南亞弗利加

南亞弗利加共和國……………三三四

スワヂーランド……………三三五

ツールーランド……………三三六

オレンジ自由國……………三三六

ナタル……………三三七

喜望峯植民地……………三三九

ベチニアナランド……………三四三

バストランド……………三四四

獨逸領南西亞弗利加……………三四五

内部地方

英領ザムベチア……………三四六

コンゴ自由國……………三四六

ムシリ王國……………三四八

蘇丹……………三四八

フリーラ帝國……………三四八

ボルスー……………三四九

ワダイ王領……………三五〇

(四)

目

次

西亞弗利加

ギニア.....三五二

下ギニア.....三五二

上ギニア.....三五三

セチガムピア.....三五九

北亞弗利加

サハラ.....三六一

西サハラ.....三六三

中央サハラ.....三六三

東サハラ.....三六四

バーバリー諸邦.....三六四

モロッコ.....三六四

アルゼリア.....三六六

(五)

目

次

亞弗利加ノ諸島嶼

ニューニス.....三六八

トリポリ.....三六九

大西洋ニ於ケル者.....三七二

印度洋ニ於ケル者.....三七三

濠太刺列西亞洲

濠太刺利亞.....三七六

ヅクトリア.....三八五

新南威耳斯.....三八七

クィンズランド.....三八九

南濠太刺利亞.....三九〇

西濠太刺利亞.....三九二

タスマニア植民地.....三九三

(六)

目

次

メラネシア……………三九五

新西蘭……………三九七

ポリネシア……………三九九

マイクロネシア……………四〇二

南極地方……………四〇三

亞米利加洲

總論……………四〇四

北亞米利加洲

總論……………四〇五

哥倫蘭土及北極諸島……………四一〇

英領亞米利加

加拿太……………四二二

ニウファウンズランド……………四二二

(七)

目

次

ハイムズ……………四二二

合衆國……………四二二

墨其西哥……………四三九

中央亞米利加

グワテマラ……………四四五

サンサルヴァドル……………四四六

英領ホンヂュラス……………四四六

ホンヂュラス……………四四六

ニカラガ……………四四七

モスクシア……………四四七

コスタリカ……………四四八

西印度……………四四九

西班牙ノ所領……………四五一

次 目

英吉利ノ所領……………四五二

佛蘭西及其他ノ所領……………四五三

ハイチ……………四五三

南亞米利加洲

總論……………四五四

哥倫比亞……………四六二

グエチツエラ……………四六四

ギアナ……………四六七

伯西兒……………四六八

パラグヰヰ……………四七一

ウルグヰヰ……………四七四

亞爾然丁……………四七五

智利……………四七九

(九) 次 目

ポリウヰア……………四八二

秘露……………四八四

エクアドル……………四八九

フォークランド諸島……………四九二

圖

歐羅巴洲圖

白耳義及和蘭細圖

亞弗利加洲圖

亞弗利加洲概形圖

濠太刺列西亞洲圖

濠太刺列西亞概形圖

濠太刺列西亞鐵道圖

大洋深淺圖

(〇一)

目

次

- 北亞米利加洲圖
- 北亞米利加洲概形圖
- 南亞米利加洲圖
- 南亞米利加洲概形圖

表

- 歐羅巴洲天產物及工業品一覽表(其二)
- 歐羅巴洲天產物及工業品一覽表(其三)
- 亞弗利加洲天產物及工業品一覽表
- 濠太刺列西亞洲天產物及工業品一覽表
- 北亞米利加洲天產物及工業品一覽表
- 南亞米利加洲天產物及工業品一覽表
- 國別各州面積及人口表(其二)

「カナダアン、パシフィック」鐵道「セントラル、パシフィック」鐵道  
「ユニオン、パシフィック」鐵道比較表

目

次

(一)

- 歐羅巴洲輸出入表(其二)
- 亞弗利加洲輸出入表
- 濠太刺列西亞洲輸出入表
- 北亞米利加洲輸出入表
- 南亞米利加洲輸出入表

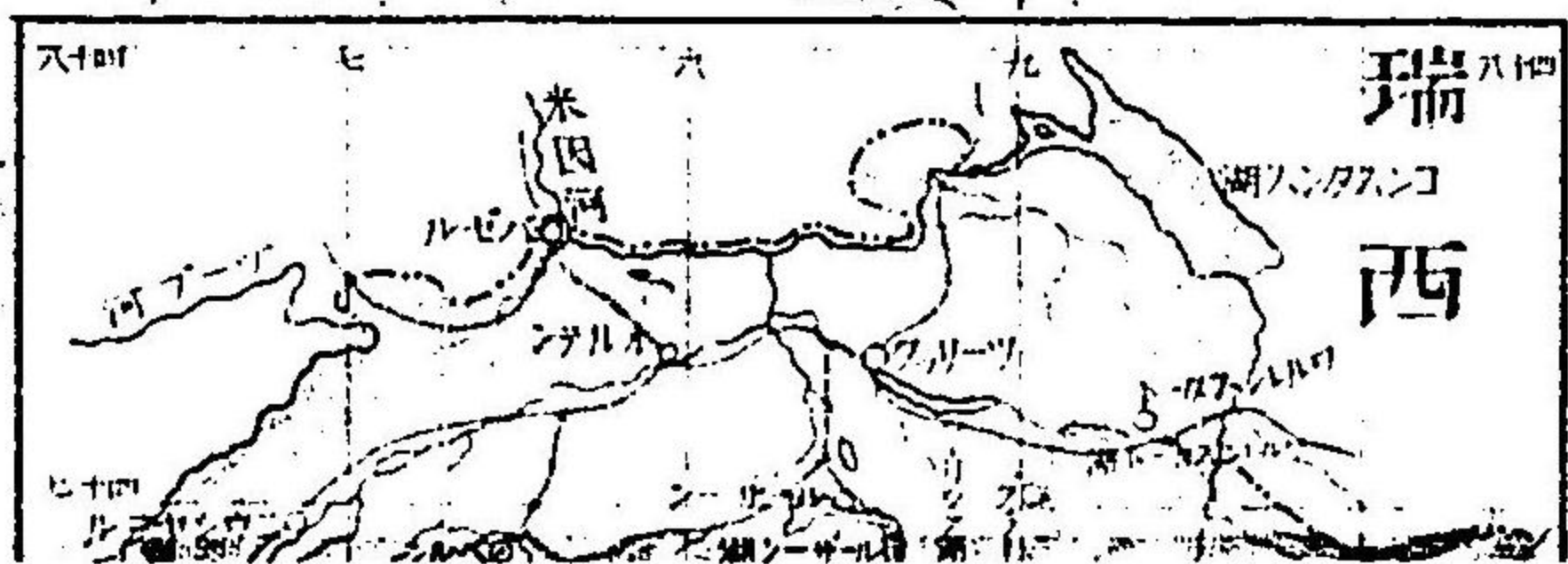
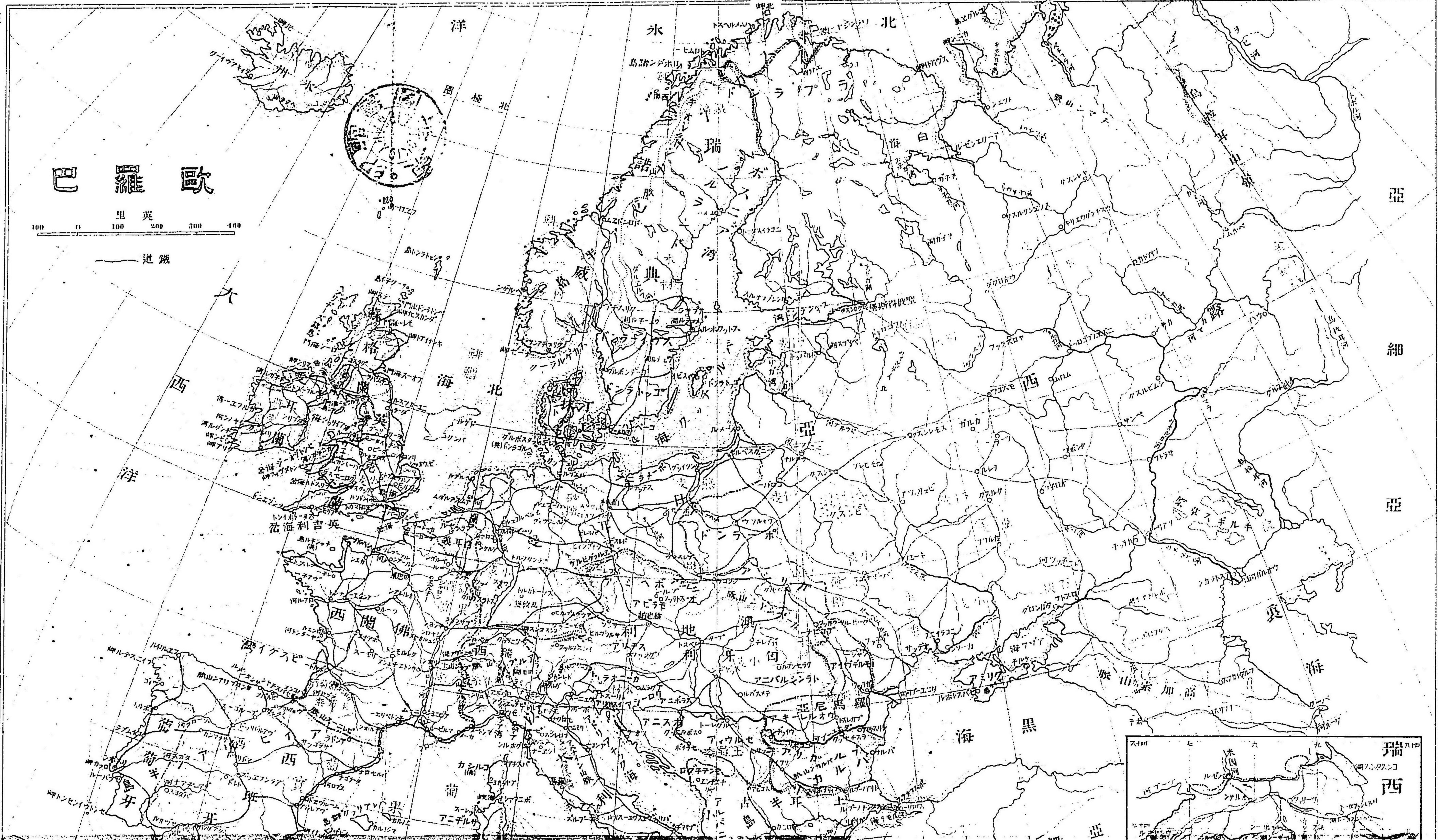
世界各洲國勢一斑

萬國地理指要下卷目次畢

# 巴羅歐

里英 0 100 200 300 400

— 道鐵

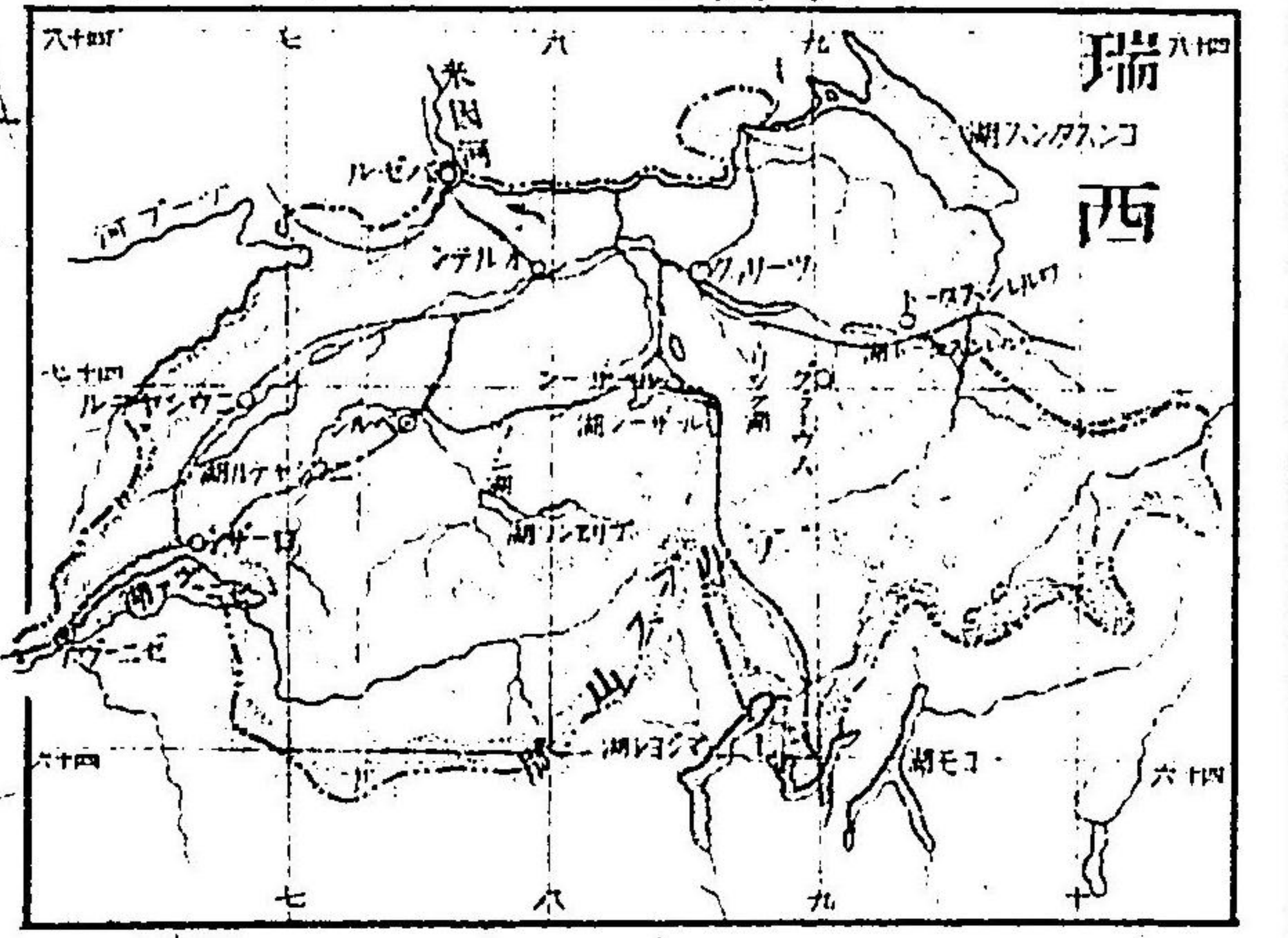
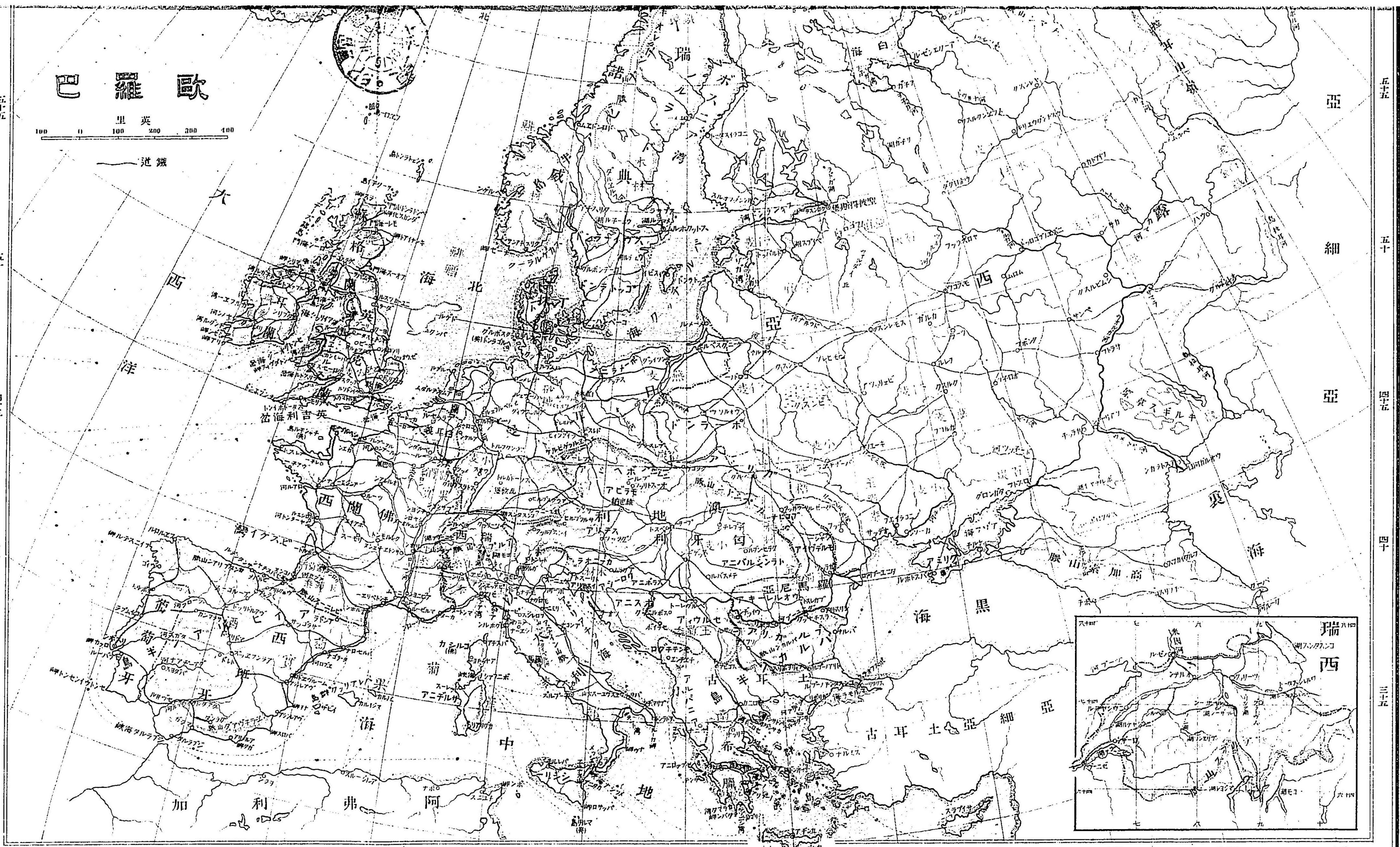




# 歐羅巴

里英 0 100 200 300 400

鐵道



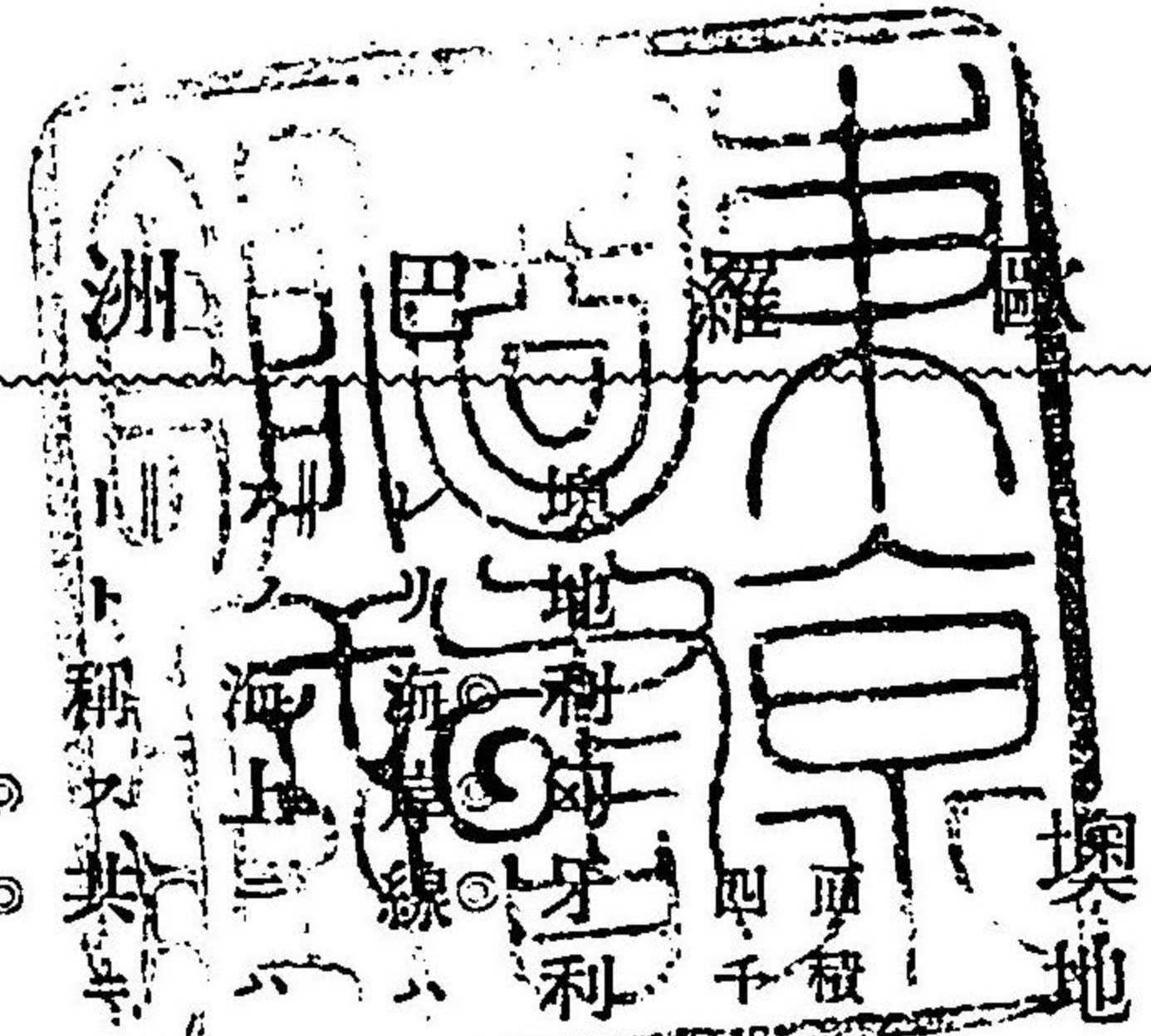
十 五 經西威線 0 經東威線 五 十 五十 十二 十三 五十三 十四 五十四 十五

五十五  
五十  
四十五  
四十  
三十五

五十五  
五十  
四十五  
四十  
三十五

萬國地理指要下卷

文學士林曾登吉著



奧地利匈牙利 (Austria-Hungary or Oesterreichisch-Ungarische Monarchie.)

面積二十四萬〇九百四十二方哩即日本ノ略ホ一倍六ニシテ人口四千三百二十三萬千三百四十二人

歐洲第二ノ大國ニシテ人口ノ多キコト又第三等ニ居

短クシテ懸崖峭壁多シアドリアチック海ノ東邊

許多ノ多岩的島嶼アリ其中ノ大島ヲヴェネツリア及ケルソ

ト稱ス共ニクワルチロ灣内ニ在リ

此國ノ表面ハ山地高原及平野ヨリ成ル而シテ後者ハ國ノ内部ニ在リ

西ニ於ケル山地ハ亞爾伯山部ニシテ乾燥ナル石灰岩高原ニヨリテ南

方チナリックアルプス及バルカン半島ノ山脈ニ連接スブレンドンチル越ノ

(DINARIC ALPS.) (BALKAN.) (BRENNER.)

(三一二)

利牙匈利地塊

(四一)

東ニ起ル亞爾伯ノ中央山脈即チホーヘー、(HOHE TAVERN.)タウエルンチ除クノ外、地塊利ノ亞爾伯ハ何レノ處モ横截スルニ難カラス、是等ノ西部及南西部諸山嶺ヨリ出ツルノ巨流ハ皆ダニューブノ右岸ニ注入ス、  
 ダニューブ河ノ左岸ニ方リ山嶺ニヨリテ包繞セラレタル高原アリ、ホヘミヤ、モラヴィア、(BOHEMIA, MORAVIA.)埃領シレシア、及上埃地利下埃地利ノ部分チ包括ス、此高原ノ東ニ高サ殆ント一千呎ノ比較的窪地アリ、之チモラヴィア門(MORAVIAN GATE.)ト稱ス、  
 カールパティアン山嶺トスドヂツ山嶺チ分チ、南ヨリ北ニ至ルノ交通要路(CARPATHIANS.) (SUDETES.)チ形成ス、西部ホヘミアノ地ニハモルダウ(MOLDAU.)及エルベ(ELBE.)ノ兩河アリ、北方ニ向テ流ル、東部ノ地ニハマールク(MARCH.)即チモラヴィア河アリ、南方ニ向テ流ル、  
 モラヴィア門ノ東ニ方リカールパティアン山嶺北ヨリ東ニ向ヒ、長サ殆ント一千哩ノ間半圓形チ爲シテ綿亘ス、而シテ北及東ニ於テハ其内地ニ此連嶺ト並行セル山脈及ヒ此連嶺ヨリ支出セル横嶺アリテ峯巒透迤ト

洲巴羅歐

(五一)

シテ蟠結セリ、其全系中タトラ山嶺(TATRA.)チ以テ最高トス、其山坂甚タ急峭ナルチ以テ彌久ノ積雪チ戴クヲ能ハス、從テ又氷河ナシ、極東ノ山叢ハトランシルバニア州チ形成ス、  
 國內ノ大平野ハ主ニダニューブ河ノ東(即チタイス河、Thaïs.)及ダニューブ右岸ノ屬流ドレーヴ(DRAVE.)日耳曼名ドサーヴ(Saver.)ノ岸ニ在リ、前者ノ地方ハ所謂「パスタス」ト稱スルモノニシテ、冬ハ濕澤及雪原トナリ、春ハ綠色ノ美園ト化シ、夏ハ焦燒蒸潤ノ沙漠ト變ス、不易ノ大澤(PUSHTAS.)ハタイス河及其屬流近傍ニ在リ、此地方ノ民ハ牧畜チ業トス、故ニ滿野目ニ觸ル、者唯家畜用井戸ノ釣瓶竿アルノミ、然レモ亦農業ニ適スル地ナキニ非ス、就中ハ「ナト」ト稱スル地方即チマロス(MAROS.)、タイス、ダニューブ及トランシルバニア(BANAT.)ノ山叢ニヨリテ包マレタル方形狀ノ地方ハ、地味豐饒ニシテ小麥玉蜀黍ノ產ニ宜シク、又棉及米ノ類チ生ス、  
 ドレーヴ及サーヴノ河領ハ廣大ナル低原ニシテ小麥、玉蜀黍及葡萄酒

利牙匈利地塊 (六一二)

チ産ス、カーペシアン連嶺ノ外邊ハガリシア及ブコウイアノ高原(平均ノ  
高一千呎)ニシテ、ヴヰスチナラ及其屬流之ヲ通シ、又ニースタルノ屬流之ヲ  
過ク、要スルニ此國ハダニユーブ河ニヨリテ灌溉セラル、者ナリ、全河長  
中此國內チ通行セル部分ハ汽船ノ航行ヲ許サ、ル所ナク、大ニ此國ノ  
商業ヲ幫助セリ、其屬流モ亦其進路中ノ大部汽船ニヨリテ通行シ得ル  
ノ便アリ、

此國ノ主要ナル湖水ハバラトントン(日耳曼人ノ所謂プラッ  
BALATON.) 及ノイシャードレル、ゼ  
ニテ湖水ノ義 前者ハダニユーブ河西ノ丘陵中ニ在リ、後者ハダ  
ニユーブ河ノ南上匈牙利ノ平野ニ在リ、

上塊地利、下塊地利及北西高原 下塊地利ニ維也納(Vienna)府(1,364,5)アリ、此國  
ノ京城トス、此府カ今日ノ盛況アルニ至リシハ位置ノ利ニヨレリ、ダニユー  
ブ河此部ヨリ上流ニ於テハ狹隘ニシテ急流多ケレバ、此府ノ處ヨリ稍、其難  
キヲ減ス、是レ其利ノ一、此府ハダニユーブ河アドリアチック海頭トノ距離最モ  
短キ處ニ在リ、加フルニ後者地方ニ至ル間ノアルプス山ノ通行最モ易シ、從

洲 巴 羅 歐

(七一二)

テ東歐ノ平野ト地中海ノ平野トノ間ニ於ケル商業ノ中心點タリ、是レ其利  
ノ二トス、此府ハ工業頗ル盛ニシテ大學校醫學校等頗ル名聲アリ、此府一々  
年平均温度ハ我東京一々年平均温度ヨリ低キ一略ホ二度半ニシテ、東京ノ  
正午ハ此府ノ午前二時四十六分二十八秒トス、上塊地利ニハザルツカムメ  
ルグット(Salzammergut)ト稱スル地方アリ、鹽ノ名産地タリ、主要ノ都府ハリント  
ツ(Linz)トス、

ホハミアハエルム上流ノ河領ニシテ人口頗ル稠密セリ、是レ製造業ト農業  
ノ盛ナルニ因ル、而シテ羊ト麻ノ産アルカ故ニ古來羊毛麻布ノ紡績業ヲ以  
テ名アリシカ、近時機械工場ノ發達及炭坑ノ開掘アリテヨリ綿布製造ノ業  
大ニ振興スルニ至レリ、又玻璃製造ヲ以テ名アリ、是レ此地方ニ廣大ナル森  
林アリ從テ剝篤斯ヲ得易キニ因ル、エルツゲベルグ山ノ鑛産ハ主ニ日耳曼  
ニ向ヘル坡部ニ在レバ、ホハミアニ向ヘル坡部ニモ錫及銀ノ産アリ、又有名  
ナルイリエンヌバド(Marienbad)、フランツェンヌバド(Franzensbad)、カールスバド  
(Karlsbad)ノ礦泉アリ、此州ノ要都ハプラターゲ(Praque) [184,1]ト稱ス、モルダウ河ノ  
兩岸ニ跨レリ、蓋シ此河ノ航行極限ニ在ルモノトス、而シテ其河領ハ北ハ  
リアヨリ南モラヴィアニ至ルノ路之ヲ通過セリ、

モラヴィア及シレシアハ人口ノ密度略ホホハミアニ同シク、其産物モ亦著シ  
キ差異ナシ、其要都チブリム(Briun) [95,3]ト稱ス、工業ノ中心ニシテ特ニ毛織ノ

利牙匈利地塊

(八一)

製造ニ名アリ、府東アウスチルツ(Asperitz)ハ佛帝拿破崙カ塊露ノ大軍ヲ破  
リシ所ナリ、  
亞爾伯山部 亞爾伯山部ノ諸州ハ人口稀鬆ニシテ繁盛ナル都會少シ、此地方  
ノ主要ナル產物ハ牧畜トス、  
南スチリア地方(Syria)ニハ豐沃ナル地アリテ、小麥、玉蜀黍、果物、葡萄酒ヲ産ス、  
エッシエ(Esch)即チアヂセ(Adige)ノ河領ハ絹、葡萄酒、果物ノ產アリテ、其規模  
ニ以太利ニ似タリ、而シテ北スチリアハ鐵ニ富ミ、ヘルツベルヒ(Erzberg)ハ大  
ニ血石ニ富メリ、  
グラツ(Graz)〔113.5〕ハ南スチリアノ要都ニシテ、ムール(Mur)〔下レーヴ〕ノ屬流ノ河畔  
ニ在リ、現時鐵道ノ中心點ニシテ、亞爾伯山部中ノ最大都會ナリ、サルツブル  
グ(Salzburg)ハ、インスブルック(Innsbruck)トトレント(Trent)等又樞要ノ都會也、  
アドリアチック海邊ノ諸州 カルニオラ(Carniola)ハ、イストリア(Istria)西クロアシ  
アノ地性ハ主ニ石灰石トス、而シテ此地方ニ於ケル丘陵坂部ノ森林ハ、往時  
羅馬及ヴェニス(Venice)ノ民カ船艦ヲ造ルニ際シ、鑄鐵ヲ悉ニセシカ故ニ、今  
ヤ殆ト樹木ナク、其坂面山流ノ汎濫及ヒ暴雨ノ爲ニ、耗蝕セラル、ノ傾向ア  
リ、加フルニ寒凍劈肌ノ「ホーラ」(北及北東風)ニ曝サレ、爲ニ榮蔬凋零人ヲ利セ  
ス、此地方ニ在テハ、到ル處河流岩石ノ罅隙中ニ、氾濫シ、洞、地下湖及暫時湖(地  
下ノ洞ト相通シ、其洞洋溢スル時ノミ水ヲ現出スルノ湖水)甚々多シ、又處々

洲巴羅歐

(九一)

椀狀ノ窪原アリテ地質頗ル蒼腴ナリ、是レ即チ洞ノ尾脊陷落シタルモノナ  
ラン歟、穀類フル少乏、牧草又稀鬆ナルヲ以テ、人民モ從テ疎鬆、海岸ニ偏住  
ス、是レ地味不毛、食ヲ充タスニ足ラサルカ故ニ、皆生ヲ海ニ取ルナリ、ダル  
マシア沿岸ノ海上ニ在ル島嶼ハ、漁人頗ル夥シク、而シテ、埃國海軍ノ強骨男  
兒ハ多ク、皆此地方ヨリ出ツ、  
ガリシア及ブコビナ ガリシア及ブコビナノ兩州ハ、共ニ農産ニ富ミ、又木  
材、煤、石油ノ名産アリ、ガリシア中主要ノ都會ハ東ニレムメルヒ(Lemberg)〔128.  
5〕西ニクラコウ(Cracow)〔76.0〕トシ、クラコウハ往時波蘭王ノ都トセシ所ナリ、此  
府ニ近クウヰリツカ(Wieliczka)ノ鹽礦アリ、ブコビナノ主都ハツェルノウヰツ  
(Czernowitz)ト稱ス、  
匈牙利及トランシルバニア、クロアシア、スラボニア 匈牙利平野ノ都會  
ハ概テ露西亞平野ノ都會ノ如ク村落ノ彙集タルニ過キス、家宅四圍ノ地面  
甚々廣クシテ炊煙殆ト相聞エス、  
匈牙利ノ首都ハブダペスト(Buda-pest)〔56.2〕ノ兩府ヨリ成ル、ブダハダニユー  
ブノ右岸ニ在リ、ペストハ其左岸ニ在リ、相對シテ一都會ヲ形成ス、之ニ亞ク  
ノ都會ヲセゲヂン(Szegedin)〔87.2〕ヲ稱ス、ダニユー河畔ニ在リ、遠北ニテブレチン  
(Debrecin)〔60.0〕トシ、セゲヂンノ南東ニテメズメル(Temesvar)アリ、ダニユー河  
ト相通スル運河ノ頭ニ在リ、トランシルバニアノ要都ハクラウゼムブルヒ

此國鐵道線路ノ主要ナルモノヲ左ニ擧ク、

- (一) 維也納ヨリオデルベルヒニ至リ、而シテ(一)ブレスラウ及北日耳曼ニ至ル者、(二)ウァルツウニ至ル者、(三)クラコウ及レムベルヒニ至リ而シテ露西亞ノ國境ニ沿フテツェルノウヰツニ支線ヲ出シ、猶進ンテオテッサニ至ル者、
  - (二) 維也納ヨリプラーグ及ドレステンニ至ル者、
  - (三) 維也納ヨリウエルス(Wels)ニ至リ、而シテ(一)パッサウ(Passau)及中央日耳曼ニ至ル者、(二)サルズブルヒ、インズブルック及ブレンネル越ニ至ル者、(三)サルツブレヒ、ミューニックニ至ル者、
  - (四) 維也納ヨリ南西アドリアチック地方ニ至ル三線路、
  - (五) 維也納ヨリブダペストニ至リ、而シテ(一)クロンスタトヲ經テ(二)テメスバルヲ經テ、アカレスト及黒海ニ至ル者、(三)ベルグレイド、ソフィア(Sofia)及君士丁坦堡ニ至ル者、
- 此國ハ赤道ト北極ノ中央ニ在リ、其位置大陸的氣候ニ屬シ、夏ハ甚ク暑ク、冬ハ極メテ寒シ、大洋的氣候ヲ享クルハ獨リアドリアチックノ海岸ト其島嶼トス、雨ハ亞爾伯山部ニ多シ、
- 此國ノ民ハ農業ヲ以テ主業トス、即チ人口ノ四分ノ三ハ皆此業ニ頼レリ、果

物及葡萄酒モ其産甚ク多シ製造業ハ維也納及北西部(ボヘミア)ヨリクラコウ近傍迄ノ如キ石炭ト鐵ニ富ム地方ニ盛ナルノミ、礦産中ニハ寶石及鹽アリ、寶石ハ其産多量ニシテ歐洲全土中獨リ露國ニ劣ルノミ、匈牙利ノ北ニハ蛋白石ノ産アリ、

此國ノ主要ナル輸出品ハ穀物、麪粉、葡萄酒、麻、羊毛、木材、玻璃及鹽等ニシテ、其主要ナル輸入品ハ製造品、珈琲、茶、香料等ナリ、此國ヨリ日本ニ輸出スル主要品ハ鋼、印刷料紙、鉛、板、亞鉛等ニシテ、日本ヨリ此國ニ輸入スル主要品ハ炭、絲、絹、磁器、青銅器、漆器等ナリ、

歐洲ノ諸大國中、人種及言語ノ錯雜セルト本國ヨリ甚シキハナシ、西ニ於ケルハ主ニ日耳曼族ニシテ、日耳曼語ヲ用フレ、其他ハ「スラヴ」ニシテ、派ノ民ヲ多シトス、匈牙利ノ民族ハ主ニ「マギヤリス」(Magyars)「フン」ニシテ、似タル蒙古種ノ民トス、東ニハ猶太人(Jews)アリ、智力ノ點ニ於テハ日耳曼族最モ發達セリ、此族ハ東ニ進ムニ從ヒ漸次ニ其數ヲ減ス、國內ニテ人口最モ稠密セル地方ハ亞爾伯山ノ横嶺ニ沿ヘルダニューブノ平野及

利牙匈利地塊 (二二二)

北ニ於ケル製造業地方トス、全國民中其五分ノ四ハ加特力教ヲ奉シ其  
餘ハ新教及希臘教ヲ奉ス、

此國ノ各州ハ千八百六十七年以降政治上澳匈兩國トナシ、一人ノ世襲君主  
ヲ戴キテ相聯絡スルニ至レリ、然レモ此兩國ハ共ニ立憲君主國ニシテ各  
憲法ヲ異ニス、君主ハ澳匈國會、匈國會及州會ノ和衷協賛ヲ得テ立法權ヲ  
行フ、澳匈兩國會ノ共同立法事務ハ聯邦議會ヲ設ケテ之ヲ執行ス、聯邦議會  
ハ兩局ニ分レ、其議員各六十人ニシテ之ヲ組織ス、兩國交渉ノ行政事務ハ帝  
國外務及内務省、帝國軍務省、帝國大藏省ノ三省ニ分任シ聯邦議會ニ隸屬ス、  
奧國ニハ兩議院アリ、一チ國會ト稱シ、一チ州會ト稱ス、國會ハ上下兩院ヨリ  
成ル、上院議員ハ皇族、貴族、教長、敎選議員ニシテ、下院議員ハ公民ノ直接又ハ  
間接ニ撰舉セルモノナリ、行政事務ハ七省ニ分任ス、其長官及專任内閣大臣  
二人ヲ以テ内閣ヲ組織ス、七省ハ内務、文部、大藏、農務、商務、經理、國防事務、  
司法ノ各省ナリ、  
匈牙利ノ立法權ハ國王及國會ニ在リ、國會ヲ分テ上下兩院トス、行政權ハ貴  
任内閣ニ屬ス、内閣ハ議長一人、踏省大臣九人ヲ以テ組織ス、九省ハ大藏、國防  
事務、宮内、内務、文部、教部、司法、商工、務農、務、クローアチア、スラヴニア事務ナリ、  
此國ハ千八百八十二年ハブスアルビ(Habsburg)家ノアルブレヒト第一世ヨ

洲 巴 羅 歐 (三二二)

リ傳ヘテマリア、テレサ(Maria Theresia)ニ至リ、次テ、ハブスアルビ、ローレーン家  
トナリ、傳ヘテ今日ニ至ル、今帝ハフランツ、ヨーゼフ(Franz Josef)第一世ニシ  
テ、千八百三十年八月十日ニ生レ、千八百四十八年十二月二日ニ即位ス、奧地  
利國皇帝、匈牙利國王、セルビア等ノ王、ナル三帝號アリ、單ニ皇帝陛下欽差王  
ト稱ス、

亞爾伯 (Alps)

亞爾伯ハ歐洲中ニ於テ最モ樞要ナル山系ナリ、此系ニ屬スル山嶺ハ以  
太利ノ西部及北部ニ綿亘シ、東ニ延ヒテ塊地利ニ入り、無數ノ並行山脈  
トナリ、略ホ半月ノ形ヲナセリ、其半月形ノ内緣ト外緣トハ四百六十哩  
ニ對スル八百哩ニシテ、内緣ノ方ニ向ヘル傾斜ハ外緣ノ方ニ向ヘル傾  
斜ヨリ急峭ナリ、故ニ亞爾伯山巍峩崔嵬ノ雄勢ヲ見ント欲セハ、之ヲベ  
ルニ於テセシテミランニ於テスルヲ可トス、  
此山系ノ廣瀾部ニ亘ルモ、西ハ岩石ノ性質ニヨリ之ヲ三帶ニ分ツテ  
得其三帶ハ北ヨリ南ニ相次ケリ、中央帶ハ花崗岩及他ノ結晶岩ニシテ

亞 爾 伯

此山系ノ心ヲ形成ス而シテ其内外兩邊ハ多ク諸種ノ石灰石ヨリ成レリ故ニ此等ノ部ヲ石灰石亞爾伯ト稱ス、

山系ノ最狹部ハ以太利ト佛蘭西ノ間ニ於テ北ヨリ南ニ亘レル者ナリ、此部ニ於テハ東方ニ轉向スル所大ニ幅ヲ増シ、最高峯、雪野、氷河、瀑布等ノ異觀ヲ現出シ、且並行セル山脈ノ間ニ縱谷アリテ巨流、ローン、ライン、イン、エンス、ドレーヴ等之ヲ横截シ、美湖往々其中ニ在リ、縱谷ノ主要ナル者ハベルニース、アルプスト、ヴァレ、ノ亞爾伯トノ間ニ於ケル上ローンノ縱谷トス、而シテ前者ヨリ「アレツシ」(Aletsch)ト稱スル氷河、瑞西氷河ノ最大ナル者此内ニ降下ス、此縱谷ニ界セル處ニ此山系中ノ最高點アリ、即チ佛ノ上サヴ、イニ於ケルモン、ブラントス實ニ全系中ノ最高峯ニシテ、山系ノ方向南北ヨリ東西ニ轉折スル所ニアリテ一萬七千呎ニ達ス、モン、ブランノ東、以瑞ノ界ニ又モンテ、ローサアリ、巍乎トシテ天ニ聳ユ、

歐 羅 巴 洲

亞爾伯山ノ特性ハ所々其高峯常高チ拔キ、俄然凡如トシテ雲表ニ聳立スルコトス、從テ其間ニ窪所アリ、其兩坂部ヨリ此山ヲ横過スルノ便少ナカラス、故ニ往時羅馬時代ニ於テバルチック海ノ東岸ヨリ琥珀ヲ羅馬ニ輸致スルヤ、必ス東亞爾伯ヲ超ユルヲ常トセリ、蓋シ其部ハ峽路(即チ峠)最モ低キ所ニシテ昔時大商路ノ一タリシ者ナリ、此部ノ峠ハ高サ五千五百呎ニ過クル者ナシ、然レモ中央亞爾伯ニ於テハ六千五百呎ニ下ルモノヲ見ス、西亞爾伯モ亦然リ、

西亞爾伯即チ主ニ北ヨリ南ニ走ル山系ノ部分 (a) 佛國ノ南東トサルチニア(Sardinia)ノ南西間ニマリ、タイム、アルプス(Maritime Alps)ヲ横過スルコト、(b) デ、テンダ(Col di Tenda)越アリ、(c) イーセル(Isere)河領トドラ、リバ、(Dora Rivaria)河領ノ間ニモン、セニ、(Mont Cenis)越アリ、此峠ハ中古ノ人ノ屢、通行セシ者ナリ、

中央亞爾伯即チモン、ブラントアサセ河領ノ間ニ在ル者 (a) ローニンノ河領ト以太利ノ北西ノ間ニシ、(b) セント、ヘルナード(Great St. Bernard)越アリ、(c) ローニンノ河領トラゴ、マジョレ(Lago Maggiore)ノ西邊ニ開出セル河領ノ間ニシム、(d) シムプロン(Simplon)越アリ、(e) ロニス(Ruiss)ノ河領トチチノ、(f) ティチノ(Ticino)ノ河領



トノ間ニサハチニアル(St. Gothard)越スル(1)ロントネル(2)ライン(Hinter Rhine)河領  
 トコモ(Como)湖ニ降下スル溪野ノ間ニスプリエーゲン(Splügen)越アリ(c)イン  
 河領ノ上部ト同湖ニ降下スル他ノ溪野ノ間ニマロツア(Maloja)越アリ(b)ロ  
 ン河領ノ上部トロイス河領ノ上部トノ間ニフルカ(Furca)越アリ、

東亞爾伯

チロル(Tyrol)ノ二大河領即チ南ニ於ケルアヂゼン河領ヨリ北ニ  
 於ケルインノ河領ニ至ル間ニブレネル越アリ、下奥地利トスチリアノ間  
 即チ維也納ヨリトリエント(Trist)ニ至ル路ニセムメリング(Semmering)越ア  
 リ、

以上列舉シタル者ノ中モンセニール、サンゴータル、ブレネル、セムメリング  
 ノ諸峠ハ、鐵道ヲ通スル爲其下ニ洞道ヲ造リシヨリ、近時之ヲ通行スル者甚  
 マ罕ナリ、其中モンセニール洞道ハ、モンセニール越ヨリ南西十五哩ノ處ニ在リ、  
 而シテサンゴータル洞道ハ、世界最長ノ者ニシテ長サ殆ント十哩ニ亘レリ、

瑞西 (Switzerland or Schweiz-Suisse)

面積一萬五千九百七十六方哩即チ日本ノ略ホ十分ノ一ニシテ、人口  
 二百九十一萬八千アリ、

瑞西ハ歐洲ノ中心ニ在リテ其表面自ラ三大區域ヲ爲ス、亞爾伯山部、シ

ニラ山部及ヒ高原部是ナリ、第一者ハ國ノ南ト東ヲ占メ、第二者ハ國ノ  
 北西ヲ占ム、而シテ第三者ハゼチヅ(1)湖ヨリ北東コンスタンス湖ニ至ル  
 間ヲ占メ、長サ略ホ百哩、平均ノ幅十二哩乃至二十哩モシテ、此國農業地  
 ノ多部及人口ノ多數皆此中ニ在リ、

シユラ山部ノ面積ハ亞爾伯山部ノ四分一ニシテ、許多ノ山嶺殆ント相並  
 行シテ蜿蜒綿亘セリ、其山嶺ハ南西ニ始マリ北東瑞西ノ北西境ニ沿ヒ

日耳曼ニ抵ル、概シテ淡色ノ石灰岩ニシテ、許多ノ洞アリ、又流水多ク地  
 下ニ潜入シ地下河ヲ形成セリ、此嶺ハ亞爾伯山ノ如ク兀然常高ヲ拔ク  
 ノ峰嶂ナク又横溪アルコト少シ、然レモ北西ニ向ヘル斜坡ノ稍、緩慢ナル  
 ハ兩山嶺共ニ相等シキ所ナリ、

瑞西ノ河流中ライン河(900)ハ日耳曼洋ニ注キ、ローン河(550)ハリオン

ス灣ニ注キ、ポ(1)及アヂゼ(220)ノ屬流ハアドリアナツク海ニ注キ

イン河(250)ハダニューブ河ニ注ク、要スルニ此國ノ河ハ概テ急流ニシテ、

小舟ノ外之ヲ航行スル能ハス唯々木材ヲ浮流スルニ於テ其功無限ナルノミ、獨リライオンノ屬流アール(168)ハツール湖ヲ去ルノ後航行ニ適スルニ至ル、而シテ此河ハ此湖トライオン河トノ中間ニ於テビエン湖ト運河ニヨリテ相通ス、從テ其下流ニ洋溢ノ患ナシ、

此國ニハ許多ノ湖水アリ、其主要ナル者ヲゼ子ヴァ、ブリエンツ、ツーン、

ルーセルン、ツリーリツク、ワルレンヌ、スタート、コンスタンヌ、ニウシャテル、ビエン等トス、是等ノ湖水ハ内地交通上其用少ナシトセス、殊ニ亞爾伯山部内ニ在ル者ハ風光甚々秀美ナリ、

此國ニテ人口五萬以上ヲ有スル都會ハ三個ニ過キス、ツリーリツク、バーゼル、ゼ子ヴァ、是ナリ、ツリーリツク(Zurich) [900] ハツリーリツク湖畔ニ在リテ學藝ト商業ノ中心タリ、此府カ商業上重要ナル所以ノ者ハ、國ノ中心ヲ通シテ、サン、ユータルヲ過クル道路及鐵道、並ニスプリューゲン越テ通スル道路中ニ於テ第一ノ大會ナレハナリ、バーゼル(Basel) [600] ハヴォージュ(Voges) 山嶺ト黒林間ニ於ケル沃野ノ上部ライオン河ノ轉向點ニ在リ、絲織ノ製造ヲ以テ著ハル、ゼ子ヴァ(Geneva) [71.8] ハ亞爾伯、シエラ兩山嶺殆ント相會合セントスル處、ゼ子ヴァ湖

ノ南西端ニ在リ、此府ハ第十六世紀ノ初葉加利非尼教(Calvinism)ノ開祖カールヴ( Calvin )ノ住シタル所ニシテ、風景甚々絶勝ナリ、又アール河畔ニベルン(Bern) [460] ヲリ、中央政府ノ在ル所トス、蓋シ其位置國ノ中央ヲ占ムルヲ以テナリ、此府ノ平均溫度ハ我東京ノ平均溫度ヨリ低キ、八度ニシテ、東京ニ於ケル正午ハ此府ノ午前二時十分四十二秒トス、高等法院ハゼ子ヴァ湖ノ北岸ローザン(Lausanne) ニ在リ、ルーセルン湖畔ノルーセルン(Lucerne) トツーン、ブリエンツ兩湖間ノインテルラーケン(湖間ノ藪)ハ此國ニ來遊スル外人ノ本營トスル處タリ、ルーセルン湖邊ニリギ(Nig) 山アリ、此ニ登テ四面ヲ眺望スルキハ、湖岸ノ風色甚々絶佳ニシテ、殊ニ湖面清澄、如キハ一層興味ヲ添フルヲ覺フ、現時ハ汽車ニヨリテ其頂嶺ニ達スルノ便アリ、

此國鐵道ノ主要ナル線路ハ左ノ如シ、(一) オルテンヲ以テ此國鐵道系ノ中心ト認定ス、

- (一) オルテン(Olen) ヲリ、バーゼルニ至リ、而シテ巴黎或ハローロンニ至ル者、
- (二) オルテンヨリ、ベルン、ローザン、ゼ子ヴァヲ經テ佛蘭西ノ南ニ至ル者、
- (三) オルテンヨリ、ニウシャテル、ローザンニ至ル者、
- (四) オルテンヨリ、ルーセルンニ至ル者、
- (五) オルテンヨリ、ツリーリツク、ワルレンヌ、スタートヲ經テライオンノ源流地方ニ至ル者、
- (六) ローザンヨリ、ローロンノ源流地方ニ至ル者、
- (七) ベルンヨリ、ルーセルン、ツリーリツクニ至ル者、

小舟ノ外之ヲ航行スル能ハス、唯々木材ヲ浮流スルニ於テ其功無限ナルノミ、獨リライオンノ屬流アール(168)ハツール湖ヲ去ルノ後航行ニ適スルニ至ル、而シテ此河ハ此湖トライオン河トノ中間ニ於テビエン湖ト運河ニヨリテ相通ス、從テ其下流ニ洋溢ノ患ナシ、

此國ニハ許多ノ湖水アリ、其主要ナル者ヲゼ子ヴァ、ブリエンツ、ツーン、

ル(Lucerne)、ツールリツク、ワレンスタット、コンスタンス、ニウシャテル、ビエン等トス、是等ノ湖水ハ内地交通上其用少ナシトセス、殊ニ亞爾伯山部内ニ在ル者ハ風光甚々秀美ナリ、

此國ニテ人口五萬以上ヲ有スル都會ハ三個ニ過キス、ツールリツク、バーゼル、ゼ子ヴァ、是ナリ、ツールリツク(Zurich)、[900]ハツールリツク湖畔ニ在リテ學藝ト商業ノ中心タリ、此府カ商業上重要ナル所以ノ者ハ、國ノ中心ヲ通シテ、サン、エーヌルヲ過ケル道路及鐵道、並ニスプリューゲン越テ通スル道路中ニ於テ第一ノ大會ナレハナリ、ヌーセル(Basel)、[995]ハヴォーグ(VOGES)山嶺ト黒林間ニ於ケル沃野ノ上部ライオン河ノ轉向點ニ在リ、絲織ノ製造ヲ以テ著ハル、ゼ子ヴァ(Geneva)、[718]ハ亞爾伯、シラ兩山嶺殆ント相會合セントスル處ゼ子ヴァ湖

ノ南西端ニ在リ、此府ハ第十六世紀ノ初葉加利非尼教(Calvinism)ノ開祖カルヴン(Calvin)ノ住シタル所ニシテ、風景甚々絶勝ナリ、又アール河畔ニベルン(Bern)、[460]アリ、中央政府ノ在ル所トス、蓋シ其位置國ノ中央ヲ占ムルヲ以テナリ、此府ノ平均溫度ハ我東京ノ平均溫度ヨリ低キ、八度ニシテ、東京ニ於ケル正午ハ此府ノ午前二時十分四十二秒トス、高等法院ハゼ子ヴァ湖ノ北岸ローザン(Lausanne)ニ在リ、ルーセルン湖畔ノルーセルン(Lucerne)トツーン、ブリエンツ兩湖間ノインテルラーケン湖間ノ儀ハ此國ニ來遊スル外人ノ本營トスル處タリ、ルーセルン湖邊ニリギ(Reig)山アリ、此ニ登テ四面ヲ眺望スルキハ、濛濛ノ風色甚々絶佳ニシテ、殊ニ湖面清澄、如キハ一層興味ヲ添フルヲ覺フ、現時ハ流車ニヨリテ其頂嶺ニ達スルノ便アリ、

此國鐵道ノ主要ナル線路ハ左ノ如シ、(オルテンヲ以テ此國鐵道系ノ中心ト認定ス、)

- (一)オルテン(Olten)ヨリバーゼルニ至リ、而シテ巴黎或ハローリンニ至ル者、(二)オルテンヨリベルン、ローザン、ゼ子ヴァヲ經テ佛蘭西ノ南ニ至ル者、(三)オルテンヨリニウシャテル、ローザンニ至ル者、(四)オルテンヨリルーセルンニ至ル者、(五)オルテンヨリツールリツク、ワレンスタットヲ經テライオンノ源流地方ニ至ル者、(六)ローザンヨリローリンノ源流地方ニ至ル者、(七)ベルンヨリルーセルン、ツールリツクニ至ル者、ツールリツクヨリ鐵道網ノ如ク

瑞

西

支派シ、此國ノ北境及コンスタンス地方ヲ覆ヘリ、  
此國ハ地面ノ高下一様ナラサルヲ以テ氣候モ亦均一ナラス、左ニ二三  
地方ノ比較温度ヲ示スヘシ、

サンゴータル	夏華氏四十五度七四	ベルン	冬華氏二十九度三七
ツーリック	夏華氏三十四度三四	ゼンゲン	冬華氏三十三度一〇五
或高谷ニ於テハ	九月ノ冬三月ノ寒		

アリ、東ニ開キ西ニ閉ツルノ谷、即チフルカー山トサンゴータル越間ノ  
アールセルン谷及グリメンノ南ニ在ルエンガザン谷ノ如キ特ニ然  
(USERN, GRISONE, ENGAINE)  
リトス、要スルニ溪谷地方ハ同高ノ峯巔ニ比シテ更ニ寒威ノ凜冽ナル  
ヲ見ル、是蓋シ寒冷濃厚ノ空氣恒ニ谷底ニ沉下スルニ因ル、北ニ開クノ  
溪谷中(特ニロイスノ河領)ニハ其近傍ノ地方ヨリモ稍、温暖ナルモノ多  
シ、是「フöhn」風(Föhn)ヲ受クルノ結果ニ外ナラス、  
農産物中葡萄ハ南西及北東地方セテツリック湖邊ニ多ク、且ツ玉蜀黍  
及煙草等ノ産アリ、畜産ハ遙ニ穀産ニ優リ、特ニ乾酪ノ如キハ其輸出額日チ

歐 羅 巴 洲 (一三二)

逐フテ増加ス、然レモ此國ハ一方哩平均ノ人口百八十ニシテ、適耕地僅ニ全  
積ノ三分ノ一ニ過キス、從テ穀産ノ輸入ヲ他國ニ仰ク一鮮ナカラス、  
此國ノ礦産ハ特ニ石炭ト鐵ニ乏シ、然レトモ歐洲中製造國ノ一二位スルヲ以  
テ製造品ノ輸出少ナカラス、是蓋シ亞爾伯ヨリ奔注シ來ル山流ノ水力ヲ利用  
シ得ルト、人口稠密セル文化國間ニ介在セルト、工藝教育ノ振ヘルト、此三者  
ノ利アルニ由ル、製造業中ノ主要ナルモノハ綿布(北東地方)ト絹布(ツーリック  
及バーセル)ナリ、  
又秋時計ノ製造ハツラ山部中ノ主要ナル手工業ニシテゼンゲン其商業ノ中  
心ナリ、  
此國ノ重要ナル輸出品ハ生畜、乾酪、獸皮、果實、酒類、木材等ニシテ、重要ナ  
ル輸入品ハ食料品、棉、石炭、鐵、石油等ナリ、日本ヨリ此國ニ輸入スル主要  
品ハ生糸ニシテ、此國ヨリ日本ニ輸出スル主要品ハ秋時計、絹綿襦子、ア  
ニリン、ダイス、乳香及乳粉、綿布手巾等ナリ、  
此國住民ノ四分ノ三ハ「チウトン」族ニ屬ス、蓋シ「ハイシャーマン」派ナリ、其  
餘ノ四分ノ一ハ佛蘭西族ニシテ、ゼンゲンニウシヤテル及南西地方ニ多シ、  
而シテ「チ、ノ」(Ticino)ハ以太利族ナリ、全國民中四分ノ三ハ新教ヲ奉シ、

其餘ハ加特力教ヲ奉ス、後者ハ主ニ山部地方ニ多シ、

此國ノ政體ハ聯邦共和政治ニシテ、方今ノ憲法ハ千八百七十四年四月十九日ニ制定シ、同年五月二十九日ヨリ執行シタル者ナリ、最上ノ立法及行政權ハ州議會(Sänderath)國議會(Nationalrath)ヨリ成立セル國會ニ在リ、州議會ハ四十人ノ議員ヨリ成リ、毎州二人ノ割合ヲ以テ聯邦二十二州ヨリ之ヲ選舉ス、國議會ハ議員百四十七人ニシテ瑞西人二萬ニ付一人ノ割合ヲ以テ人民ヨリ直選シタル者ナリ、代議士ノ總選舉ハ每三年之ヲ行フ、州議會ト國議會トノ合併シタル者ヲ同盟議會(Bundesversammlung)ト稱シ、共和國最高等ノ政府トス、

行政ノ大權ハ聯邦行政院(Bundesrath)ニ在リ、行政院議長及副議長ハ共ニ同盟議會ノ選フ所ニシテ共和國ノ最高等官タリ、一箇年ヲ以テ其任期トス、行政院議員ハ其數七人ニシテ又同盟議會ノ選舉スル所タリ、三年ヲ以テ在職期限トス、蓋シ此七人ノ議員ハ共和政府七省ノ長官ナリ、七省トハ外務省、内務省、司法省、陸軍省、大藏關稅省、農工務省、驛遞鐵道省是也、千八百九十二年ノ行政院議長ハウオーテル、ハッセル(Walter Haase)ナリ、

瑞西聯邦ハ千三百〇八年一月一日ウーリ(Ur)シウヰス(Schwyz)ウンテルル(L)カント(Unterswald)三州ノ聯合ニ始マリ、千三百五十二年ニ増シテ八州トナリ、千

佛蘭西 (France)

面積二十萬四千〇九十二方哩ニシテ人口三千八百萬アリ、

佛蘭西ハ歐洲ノ西部ニ在ル一大國ニシテ、上古ノ頃ゴールノ森林ト稱セリ、蓋シ往時一面森林ヲ以テ覆ハレタルカ故ナリ、地積ノ大サハ日本ノ略ホ一倍半ニシテ、人口ハ日本ト殆ント相等シ、

地中海ニ面スル海岸ノ東部ハ凡テ峻嶮ニシテ、懸崖峭壁多シ、蓋シ亞爾伯ノ橫嶺此邊ニ於テ底止スルニ因ル、然レ其西部ハ低平ナリ、是レ以太利海岸ノ洋流諸物質ヲ此ニ齎シテ堆積シ、始メ扁平ノ島嶼ヲ形成シ、其後、此島嶼ト陸地ト連接シタル結果ヨリ成リタルモノトス、ビスケイ灣ニ瀕スル海岸ニ於テモ亦西班牙ノ北ヨリ來ル洋流、砂土ヲ堆積シ、風

佛

蘭

西

潮之ヲ驅テ遂ニ砂阜ノ長線ヲ築キ、其後ロニ小湖ヲ形成セリ、然レハ烈風一旦此砂阜ヲ驅逐スルヤ、砂礫飛注シテ内地ヲ侵襲シ屢々害ヲ加フルカ故ニ、百年前松樹ヲ植エテ其侵入ヲ防クノ方策ヲ取レリ、(GIRONDE) シロンド河ロノ北ハ海岸低平ニシテ、海水屢々其壤土ヲ裂キテ小嶋(Oleron) ヲハニ(Rhe) ヲ構造シ、且ツ許多ノ沼澤ヲ造出セリ、(LOIRE) ロアール河口ヨリ北ノ方、(BRITTANY) ブリタニーヲ周レル海岸線ハ花崗岩ノ峭壁ニシテ無數ノ出入アリ、(Brittany) ブリタニーノ西端ハ、(Finistere) フィニステル(Normandy) ノルマンデーヲ周リテ東方ニ向ヘル海岸線ハ其構成頗ル錯雜シ、(Eure) エーヌ河口ヨリハ砂阜ノ脈連續シテ白耳義和蘭ノ西海岸ニ及ヘリ、(La Hague) ラ、ホーグ(La Hague) ト稱ス、

佛蘭西ノ中央ニハ高原アリ、其位置稍南東ニ偏在スト雖、吾人ハ常ニ之ヲ中央高原ト稱ス、此高原ノ最高部ハ東邊ロアン河領ニ近キ所ニ在リ、國ノ北東及ブリタニー半島ニ又高原アリ、而シテ高原相互ノ間隙ハ都テ低野トス、

歐

羅

巴

洲

此國ハ高原平野相交又シ其地勢頗ル錯雜スレ、山嶺ト高原間ニ窪原アリテ低原地方ト自在ニ相交通シ得ルカ故ニ古來能ク單一ノ國是ヲ定ムルヲ得タリ、此窪原内ニハ運河ノ設アリテ主要ナル河領間ヲ連接セリ、其運河中カナル、(Canal de Centre) ツ、サントルト稱スル者ハ、中央高原ノ北境ヲ形成セル窪原ヲ經過シテ、(Canal de Centre) ロアールトロアンノ河領ヲ連接セリ、(Canal de Centre) カナル、(Canal de Centre) ツ、ミヂト稱スル者ハ、中央高原ノ南ニ於ケル窪原ヲ横過シ、(Gironde) ジロンドト地中海ヲ連接セリ、又(Burgundy Canal) バーガンデー、カナルト稱スル者ハ、北東高原ノ窪所ヲ横過シ、(Burgundy Canal) セーヌロアンノ河領ヲ連接シ、第四ノ運河ハ、(Gironde) ジョーシュ山嶺ノ南端ト、(Burgundy Gate) ジュラ山嶺ノ北西邊ノ間ニ在ル、(Burgundy Gate) バーガンデー門ヲ通過シテ、ライントロアンノ河領ヲ連接セリ、

中央高原ノ東及南東ノ境界ハ、西及北西ニ比スレハ頗ル峻峻ナリ、(Cevennes) ロアンノ河領ヨリ其東南端ヲ望メハ、(Cevennes) セベニスノ連嶺、蜿蜒起伏セルヲ見ル、當高原内ニ、(Cevennes) ロアールノ二大源流アリ、(Cevennes) ハ、(Cevennes) ロアールニシテ、(Cevennes) ハアルリ

佛 蘭 西

エナリアルリエ河領(ALLIER.)ハクレルモンチ周リテ擴延シ、佛蘭西ノ最モ豊饒ナル地方ノ一リ(CLERMONT.)。高原地方チ形成ス、之ニ接近セルオーベルニ(LIMAGNE.)高原ハ此國中ノ最モ荒涼ナル地方ナレド、熄火山(PUYS.)線北ヨリ南ニ亘リ、其景色極メテ奇絶ナリ、

北部高原ハ平均ノ高サ一千五百呎以下ナリ、カナル、ツ、サントルノ通スル窪原トバリーガンザイ、カナルノ通スル窪原トノ間ニ於ケル高所ハコ

ート、ドール(CÔTE D'OR.)(金海岸)ト稱ス、其東翼ニ葡萄ノ美種アルヲ以テ此名ヲ得タルモノトス、北ニロングルノ高原アリ、鎌狀ノ山(FAUCILLES.)フオーシーユニヨリテツ

ーシ(LONGRES.)山嶺ニ連接ス、

西部高原ハ平均ノ高サ一千呎ニシテ、山脈諸方ニ走亘ス、

ロアール(LOIRE.)(615)河ハ四五百哩ノ間航行シ得ルノ便アリ、セーヌ(SEINE.)(497)及其屬流(MARNE.)マルン(YONNE.)、(210)モ亦長距離ノ間航行ノ利アリ、然レド、ロイン(RHONE.)(550)河ハ狹窄ノ河領ヲ通過シ、山流及ヒ氷河ノ水ヲ受クルニヨリ水量漲溢

歐 羅 巴 洲

シ、其流勢極メテ迅速ニシテ、舟ヲ下スニ勞少ナシト雖トモ之ヲ上ホルハ頗ル難シ、里昂馬耳塞鐵道ノ開通以來此航行ハ大ニ衰微セリ、ロイン河ノ屬流(SAONE.)ソーム(310)河ハ、本流ニ反シ水流緩慢ニシテ航行ニ利アリ、

北方平野(SOMME.)ノ河領及セーヌ河領ノ大部(Calais.)(569)ノローニ(Boulogne.)、ヤエップ(Dieppe.)トス、ブローローニエハ拿破崙第一世カ英國ヲ破ルハントシテ水陸ノ軍ヲ集メタル所トス、セーヌ河口ニルアーデル(Le Havre.)[1164]港アリ、第十六世紀フランシス第一世ノ創建シタルモノナリ、米國トノ貿易殷盛ニシテ紐育(New York.)ニ向ケ一週一回ノ定期航海船アリ、ルアーデル港ヨリセーヌ河ヲ溯ルキハ、ノルマンデーノ莖都府ルーアン(Rouen.)[1124]ニ達ス、ノルマンデー開國ノ祖ロロロ(Rollo.)及英國ヘンリー(Henry.)二世ノ墳墓アリ、女丈夫シヤン、ダーク(Jean Darc.)カ燒刑ニ處セラレタル處アリ、此都ハ當時綿布製造頗ル盛ナリ、ルーアンヨリ翁セーヌ河ヲ溯ルルハ巴黎(Paris.)アリ、人口二百四十四萬八千實ニ佛國ノ京城トス、宮闈堂宇精英華煥、街衢肆店清潔美觀、皆以テ人目ヲ眩耀ス、「チエインヤ」「ルーアル」ノ宮殿ノ如キ峻麗宏壯實ニ無雙ノ觀アリ、士民美ヲ競ヒ華ヲ追ヒ、錦衣玉食歌宴舞踏夜ヲ以テ日ニ繼キ、世界ノ富貴人間ノ快樂殆

ント成ナ此府ニ鍾マレリ、此府平均温度ハ我東京ノ平均温度ヨリ低キ、晴  
 \* 四度ニシテ、東京ノ正午ハ此府ノ午前二時五十分十八秒トス、

ロアル河領ノ低地并ニブリタニイ及西ノルマンゼイ 此區域内ニハ  
 樞要ナル工業市ナシ、然レモ歴史上著名ノ都會少ナカラス、ブリタニイノ海  
 岸ハ崎嶇出入多シト雖モ、工業、製造及採鑛業ノ要地ヲ距ルト遠キカ故ニ利  
 便ノ海港起ラズ、唯々海軍碇泊所ノ用ヲ爲セリ、即チ南ニロリアン(Lori-  
 ent)アリ、西ニブレस्त(Brest)〔75.9〕アリ、ノルマンゼイノ海岸ニモ亦シエルブ  
 ール(Cherbourg)ノ軍港アリ、ブリタニイノ海岸ニハ魚類多シ、

ロアル河河口ヨリ上流三十哩ノ處ニナント(Nantes)〔122.8〕アリ、此ノ港ハ近來  
 河床ニ泥滓堆積シタルヲ以テ、大船ハ昔河口ノサンナゼール(Saint Nazaire)港ニ  
 碇泊ス、又メーム河畔ニアンシエール(Angers)〔72.7〕アリ、往時ノアンシエール(Anjou)ノ  
 首府ナリ、ロアル河畔ニツール(Tours)〔60.3〕トリ、往時ノツールニキ(Touraine)ノ  
 首府ナリ、而シテオルレアン(Orleans)〔53.6〕ハ古ノオルレマンキ(Orléannais)ノ首府  
 ニシテ前二者ヨリモ繁盛ナリ、是レ其位置地利ノ宜シキヲ得タルニ因ル、(ロ  
 アル河ノ風曲部ニ在ル者其利ノ一)巴黎ヨリ南西地方ニ至ル本道要點ニ  
 衝タル者其利ノ二)ロアル河ノ風流ウヰエンヌ河畔ニポアチエール(Poitiers)アリ、  
 往時ノポアチエール(Poitou)ノ首府ナリ、同河ノ上流中央高原ノ境ニリモ、  
 (Limoges)〔57.4〕アリ、往時ノリムーサン(Limousin)ノ首府ナリ、

南西佛蘭西(ガロンヌ河領ノ大部及シヤラントアヅール河領)

此地方

ノ主要ナル往時ノ州ハガロンヌ下流兩邊ノギニエヌヌ(Gironne) 南西ノ  
 ガスコニー(Gascony)ナリ、而シテ此地方ノ北部ニハ人口五萬以上ノ大都ナシ、  
 海岸ノ城市ル、ロシエール(La Rochelle) 軍港ロシエール(Rochefort) 稍々名アリ、然レモ  
 シロンド河口ノ近傍ニボルドー(Bordeaux)〔252.4〕ノ繁都アリ、メドックノ紅酒及  
 ヒ其他ノ葡萄酒ノ商港ナリ、近時ボーイヤック(Pauillac)ノ港起ルニ及ヒ其勢稍々  
 衰微セリ、

シロンド河南ノ海岸地方ハ、佛國中最も平坦ナル所ニシテ、又最も不健康  
 ノ地ナリ、故ニ人口甚々稀薄ナリシモ、近時運河ノ設アリテヨリ其煙瘴ヲ  
 減殺シ、大ニ人口ヲ増加セリ、アヅール河口ニヌイヨヌヌ(Bayonne) 城砦アリ、  
 ビレニース嶺ノ麓ケイヴ、ド、ボー(Gave de Pau) 河畔ニ在ルボー(Pau)ハ羸弱者  
 ノ保養所トシテ名アリ、

北東高原(ムーズ、モゼル河領ノ部分及セーヌ諸源流ノ河領)

極北東ニ

ロアンヌ(Lorraine)州ノ一部分アリ、此州内ニヴェルダン(Verdun) ヌール(Toul)ノ  
 城市及ナンシー(Nancy)〔87.1〕ノ製造市アリ、西部ニシヤンパーニ(Champagne)州  
 アリ、地質白堊性ニシテ牧羊ニ適セリ、ランス(Lens)〔104.2〕ハ則チ其羊毛ヲ集  
 メ、之ヲ製造輸出スルノ要都タルカ故ニ、近時頗ル盛大ノ觀ヲ爲スニ至レリ、  
 且ツ此都ハ往時佛王カ即位ノ禮ヲ舉ケシ所ナルヲ以テ史乘ニ名アリ、此州



佛 蘭 西

ノ丘阜ノ西坂ニハ葡萄ノ其種アリ、有名ナル三鞭酒<sup>トリヤンヌ</sup>ハ之ヨリ製スル者トス、  
エペルネー(Epernay)ノシヤードンシユルマルン(Châlons-sur-Marne)ハ此酒ノ商業最  
モ盛ナル所ナリ、又カタラウニアン平原ハ、四百五十一年羅馬ノ將エーイー  
シアス(Aelius)カハンヌ(Tims)族ノ王アチラ(Atilia)ト戦ヒ、大勝ヲ得タル所  
ナリ、

中央高原

此高原ハ地質不毛住民稀蕪ニシテ更ニ要部ナシ、クレルモン(Sol)サ  
ン、エチオンヌ(St. Etienne)〔334〕クレルノー(Creuzot)稍有名アリ、此高原ハ元  
ト「アウヴェルニエ」(Auvergne)部族ノ地ニシテ、羅馬ノ兵ニ抗敵シ、久シク風セサ  
リシ所ナリ、

ソームローンノ河領(及地中海區)

ソームローン河領ノ北部ハ往時、バール  
ンチー公國<sup>ニヴァンヌ</sup>ノ仁メリシモノナリ、地中海區ニ馬耳塞(Marsilles)〔403〕アリ、古ノ  
「マシヤ」(Massilia)ニシテ我國ヨリ佛國ニ到ル者ハ心ス此港ニ上陸スルヲ常  
トス、横濱ヨリノ航程九千〇三十五哩ニシテ、午前八時半當港發ノ流車ニ乘  
ス、午後十一時十九分京城巴黎ニ達スルヲ得ヘシ、馬耳塞ノ東ニソーム  
ン(Toulon)〔777〕マリ、海軍ノ碇泊所トス、又其東ニカヌヌ(Cannes)及マントーヌ  
(Menton)等アリ、是等ノ地ハ亞爾伯山ノ横嶺下ニ在リテ、冬日ノ氣候溫暖、避  
寒ニ適キ、然レハ此海岸中山嶺ノ遮蔽ナキ處ニハ中央高原及亞爾伯ノ雪  
頂ヨリ「ミストラル」(Mistral)ト稱スル寒風吹來リテ大ニ人ヲ惱マシム、馬耳塞

歐 羅 巴 洲

ニ於テハ此風頗ル盛ナリ、馬耳塞ノ北西ニアール(Arles)アリ、其北ニアビニョ  
ン(Avignon)アリ、此兩府ハ共ニローン河畔ニ在リ、アールノ西少許ニニーム  
(Nîmes)〔726〕「キニン」生地アリ、アールノ古ハアレンベール(Arelate)ト稱シ、ニーム  
ノ古ハキモーサス(Nemausus)ト稱シ、共ニプロヴェンシヤ(Provencia)ノ盛都タリ  
シモノナリ、羅馬時代ノ遺跡多シ、アールノ西ニモンテスリエー(Montpellier)〔693〕  
マリ、都内ニ有名ナル醫學校アリ、其西南ニナルモン(Arbonne)アリ、ナル  
モンノ北西ガロンヌ河畔ニツールーム(Toulouse)〔1498〕マリ、昔テ佛國ノ大將  
スール(Saul)カ英國ノ元帥ウエリントン(Wellington)ト大ニ血戦セシ所ナリ、ア  
ビニョンノ北ニ里昂(Lyon)〔4160〕マリ、佛國第二ノ都會トス、絹帛剪絨ノ製造  
ヲ以テ著ハシ、ローン河トソーム河ノ會合所ニ在リ、此府ノ北ニシヤ  
ロニ、マハルンヌ(Châlons-sur-Saône)マリ、カナル、サントルカソーム河ト相通スル  
點ニ在ルヲ以テ樞要ノ地トス、其東ニブサンソン(Besancon)〔561〕アリ、時計製  
造ノ業盛ナリ、仰ケハ則チジュラ山ヲ見ル、シヤードン、シユル、ソームノ北ニヂ  
シヨン(Dijon)〔654〕マリ、會テバールガンチイノ首府タリシモノニシテ、バールガ  
ンチイ酒商業ノ中心タリ、  
地中海區ノ南東ニコルシカ(Corsica)島アリ、地面山嶽重疊シ以語ヲ用フルノ民  
之ニ住ス、二港アリ、北東ニ在ルチアスタブ(Bastia)ト稱シ、西ニ在ルチアヤツチ  
エー(Ajaccio)ト稱ス、蓋シ後者ハ拿破崙第一世ノ生地トシテ頗ル有名ナリ、

佛 蘭 西

此國鐵道線路ノ主要ナル者ヲ左ニ舉ク、

(一)北線即チ巴黎ヨリ英國ニ向ヒ、ブローニユカレニ至ル者、及白耳義ニ向  
ヒリル及北方ノ諸製造市ニ至ル者、(二)西線即チ巴黎ヨリゲエツブル、ブーグ  
ル、シエルブール及ブレストニ至ル者、(三)南線即チ巴黎ヨリタルレアンヲ  
經テホルドニ至リ、而ソバイヨンヲ經テマドリッドニ至ル者(タルレアン  
ヨリツールニスニ至ルノ線アリ)、(四)地中海線即チ巴黎ヨリザジヨンヲ經テ  
里昂、馬耳塞ニ至リ、而シテ是ヨリゼノアニ至ル者、(五)巴黎ヨリヂジヨン、マ  
ソン(Macon)ヲ經テ、モンセニ( Mont Genis ) 洞道(亞爾伯山下ニ在ルモノ)ニシ  
テ七哩半ヲ通シ、チュリソン(Turin)ニ至ル者、(六)巴黎ヨリトルヴァー(Troyes)、ス  
ルフール(Belfort)ヲ經テ、瑞西バーセルニ至ル者、(七)巴黎ヨリエハルチー及ナ  
ンシイヲ經テ、獨逸ストラスブルヒニ至ル者、

佛蘭西ノ西部ハ大西洋ノ威勢ヲ受ケ、其温暖ナル風ト洋流トノ調和ニ  
ヨリテ氣候甚タ温和ナリ、然レモ東部ハ之カ調和作用ヲ蒙ムルコト少ナ  
キヲ以テ寒暑ノ差稍、大ナリトス、故ニブリタニイノ海岸ニハ椿竹等亞  
熱帶ノ植物アリ、從テ夏季ノ氣候涼冷ニシテ濕氣多ク、小麥ノ生長ニ宜

歐 羅 巴 洲

シカラス、然レモ遙カ東方ニ至レハ夏季稍、温熱ヲ加ヘ、シヤムバーニユ  
州ノ葡萄酒ヲ製ス、<sup>シヤンパン</sup>ノ如キハ味ノ美ヲ以テ名アリ、

佛蘭西ノ農産物中主要ナル者ハ小麥トス、而シテ酒ノ製造ハ世界ニ冠タリ、  
造酒區中最モ名アル者ハ南西ノガロンヌ河領及東方ノシヤンバーニユバー  
カンヂイトス、牧場ハ豊カナラス(特ニ馬ニ乏シ)中央佛蘭西ニテハ田野ノ耕  
耘ニ皆牛ヲ使用シ、南部地方ニテハ皆驢馬ヲ使用セリ、此國ノ鐵産ハ其面積  
ニ比シテハ大ニ稀少ナリ北方ニ於テハ白耳義ノ炭坑脈ヲ受クルノミナラ  
ズ、且甚ダ鐵ニ富メルカ故ニ人民大都ニ聚住シテ工業ニ從ヘリ、其中ニ就  
テ最モ大ナル者ハリルル、ソール、コアンニシテ紡績ノ業頗ル盛ナリ、リ  
ル(Lille)ノ綿布製造、ルーバー(Roubaix)ノ絨毛製造、ツール、コアン(Tourcoing)ノ  
帷帳及毛氈製造ハ其名天下ニ高シ、中央高原ノ東境ハ又石炭ト鐵ニ富メリ、  
其域内ニ於ケル大都ハサントエー、チエンヌ、クルーゾーノ兩都トス、

佛蘭西ノ貿易ノ盛ナルハ英克蘭ナリ、佛國ヨリハ絹帛、皮革、家具、葡萄酒、啤  
蘭地酒及牛酪ヲ輸出シ、英國ヨリハ毛絨、綿布、石炭ヲ輸入ス、日本ヨリ此  
國ニ輸入スル主要品ハ生絲、熨斗絲、屑絲、絹布、米、陶磁器、扇子及團扇、青銅

18,294,5 (1,096,0) (512,8) (302,7) (382,4) (1,383,3) (61,4) (63,7)

佛 蘭 西

器、漆器等ニシテ、此國ヨリ日本ニ輸出スル主要品ハ縮緬、吳呂絹、綿、縞子、兵器、葡萄酒、鋼、鐵器、袂時計、紡績機、排金巾等ナリ、  
 此國ハ元ト羅馬帝國ノ一部分ニシテ住民ハ主ニ「ケルチック」(Celtic)派ナリ、南方ニ於テハ此派ノ民「アイベリアンヌ」(Iberians) 西班ト混シ「ローアル」河領及「ブリタニー」ニテハ「ブリトンヌ」(Britons) 即チ英克蘭ノ「キムリック」ケルトト混セリ、而シテ英吉利海盆ニ沿ヘル全海岸ノ民ハ都テ「ベルギー」(Belgie) 族ニ屬セリ、然ルニ是等ケルト派ノ民ハ羅馬ノ強制下ニ服従シタル爲メ、言語、制度及血脈中ニ羅馬的要素ヲ混入セリ、其ノ後東方ヨリ「テウトン」(Teuton) 派ノ民族侵入シ遂ニ「セーヌ」河ノ中心地方ニ「フランク」(Franks) 東方ニ「バーガングアンヌ」(Burgundians) ノ「ルマン」(Normans) ノ「ノースマン」(Northman) 即チ北狄等ノ植民ヲ見ルニ至レリ、現時ノ佛蘭西國民ハ是等諸種ノ元素ヨリ降リタルモノニシテ、即チ南ニ在ルハ「アイベリアンケルト」(Iberian Kelt) 西「ブリタニー」ニ在ルハ「キムリ」(Kymri) 北部地

歐 羅 巴 洲

方ニ在ルハ主ニ「ハイ、シャーマン」派ノ「テウトンヌ」ノ「ルマン」(German) 派ニ在ルハ「ロウシャーマン」派ノ「テウトンヌ」ナリ、而シテ此等ノ民ハ主ニ加特力教ヲ奉シ、新教ヲ奉スル者ハ全數ノ五十分一ニ足ラス、  
 吾人カ今日佛語(French)ト稱スル者ハ元ト拉丁體ナレド、種々ノ變更ヲ受テ、而シテ非拉丁語モ多ク之ニ混入セルモノナリ、往時ハ南方ノ民ノ用ルモノト北方ノ民ノ用ルモノト其語風稍異ナレリ、前者ノ中ニ行ハル、者ハ「オイル」(Langue d'Oil) 語ト稱セリ、現時巴黎ノ語及文書ニ用ルモノハ皆「オイル」語ナリ、オク語ハ猶南部地方ノ勞役者中ニ之ヲ用フル者多シ、ブリタニーノ農民ハ「ウェール」(Wales) 語ニ似タル者ヲ用フ、又「ルマン」(Norman) 方言ハ吾人カ佛語ト稱スル者ト大ニ異ナレリ、

千八百七十年九月拿破崙第三世ノ政府顛覆セシ以降、此國ハ共和政體トナリ、千八百七十五年二月及ヒ六月ノ憲法ヲ以テ之ヲ確定セリ、立法權ヲ上下兩院ニ、行政權ヲ大統領及ヒ内閣員ニ委任ス、大統領ノ任期ハ七年ニシテ、上

下兩院合同ノ國會ヲ開キ、多數票ヲ以テ之ヲ決ス、現大統領ノ組織セル内閣ハ陸軍、外務、大藏、文部、美術、司法、教部、海軍、工部、農務、商務、内務ノ十省ヨリ成ル、下院議員ハ四年毎ニ改選ス、議員ノ數ハ五百八十四人ナリ、上院議員ノ任期ハ九年ニシテ、三年毎ニ其三分ノ一ヲ改選ス、兩院開會ハ毎年一月第二火曜日ニ於テスルヲ定例トス、而シテ其開期ハ少ナクモ其年内ニ於テ五ヶ月ノ開會ヲ要ス、此國ハ行政上八十六州ニ分ツ各州ニハ各省ヨリ選ハシタル代理者アリ、政府ヨリ任命シタル州知事ノ下ニ立テ廣大無限ノ權ヲ有ス、州知事ハ州參事會ノ翼賛ヲ受ケ、

此國ハ千五百八十九年以降「ブールボン」(Douton) 家ノ王之ヲ支配セシカ、千七百九十二年ヨリ共和政(第一)トナリ、衆議政治(Convention) 統轄政治(Directoire) 商議政治(Consulate) ノ世ヲ經テ帝政トナリ、千八百十四年ニ至テ「ブールボン」家再興シ、千八百三十年「ブールボン」家トナリ、次テ共和政(第二)トナリ、千八百五十二年再ヒ帝政トナリ、千八百七十年以降現時マテ又共和政(第三)トナリ、現時ノ大統領ハ「マリイ」(Marie Françoise Sadi Carnot) ナリ、千八百三十七年生レ、千八百八十七年十二月三日登任セリ、

白耳義 (Belgium or Royaume de Belgique.) 及和蘭 (Holland or Koninkrijk der Nederlanden.)

白耳義ノ面積ハ一萬三千三百七十三方哩(即チ日本ノ略ホ十三分ノ一)ニシテ人口ハ六百十五萬(一方哩ニ五百四十人餘ノ割合)ナリ、而シテ和蘭ノ面積ハ一萬二千六百四十八方哩ニシテ、人口ハ四百五十六萬五千(一方哩ニ三百六十八人餘ノ割合)ナリ、



白耳義和蘭兩國ヲ形成セル地域ノ中、其南東部ハ中央歐羅巴ノ高原ニ屬シ、千五百呎乃至二千呎ノ高サヲ有ス、此部分ヨリシテ地面漸次ニ西及北ニ沈降シ、遂ニ歐州平原ノ最低部ヲ形成ス、加之西ニ於ケル大部ハ凡テ海面下ニ在リ、佛國

蘭和及義耳白

(八四二)

ノ北東ニ始マリ、ワットランドノ西岸ニ終ル處ノ砂丘脈(Chain of downs)曾テ白耳義及和蘭ノ海岸ニ沿フテ連亘シ、第ダライン、マースケルトノ口ニヨリテ破ラル、ノミナリシカ、其地漸次ニ陥降シテ海水是等河水ノ河口洲ニ侵入シ、許多ノ小海峽ヲ造出セリ、遙北部ニ於テハ十三世紀ノ頃海水砂丘今日ノテクセル(Vieland)島ハ其遺趾ナリ、破テ侵入シ、今日ノヅイデル、ゼーノ南海ノ南東部ヲ占メタル湖水ト大洋トヲ接續シタルニアリ、其西部ニ於テハ陥降シタル地積上ニ河海ノ諸物質漸次ニ堆積セシカ故ニ、第十六世紀以來其水ヲ排放シテ豊沃ナル牧場及穀田トナセリ、斯ル地方并ニ時々汎濫ノ憂アル他ノ低地ハ共ニ「ポールドー」(Polder)ト稱スル區劃ニ分タレ、堤防之ヲ包圍シ、排水機ノ設アリテ常ニ其水ヲ排放セリ、蓋シ排水機ハ概テ風車ニヨリテ運轉セラル、モノトス、是此國ノ地勢平衍ニシテ海ニ近キカ故ニ風位ノ變更少ナク、從テ其力ヲ使用シ得ルノ大便利アルカ故ナリ、

洲巴羅歐

(九四二)

白耳義及和蘭主要ノ河①流ハ皆國境外ニ發源セリ、ライン河ハ東ノ方日耳曼ヨリ來リ、二派ニ分レ、右スル者ハラインノ本稱ヲ存シ、左スル者ハワールト(Waal)新稱ス、右流ラインハ其進路中又右邊ヨリ二小流ヲ分派シ本流ハレック(LEK)ノ名ヲ以テ西向流下ス、マース河(MAAS)佛ノムーズ(MUSE)ハ南ノ方佛蘭西ヨリ來リ、左岸ニ於テサムブル(SAMBRE)ヲ容ル、ノ後、大半月形ヲ畫キ、遂ニワールニ合ス、又スケルト河(SALTE)モ佛蘭西ヨリ來リ、左岸ニ於テリス(Lys)ヲ容ル、ノ後同シク小半月形ヲ畫キテ海ニ朝ス、マース、ワール兩河ノ相合併スルハ和蘭國ノ爲ニ危險少ナシトセス、何トナレハ上流ヨリ輸致セラル、土砂其河口近傍ニ累積スルヲ以テ河床漸次ニ昂起シ、其水勢遂ニ堤防ヲ衝凌セントスルノ傾向アレハナリ、此危險ヲ豫防センカ爲メ近時マースノ下流ニ新運河ヲ掘リ、兩河ノ會合ヲ妨ケントノ議アリ、

白耳義

東フランデルス(East Flanders)ニゲント(Ghent)府アリ、昔テフランデルス伯ノ居城アリシ處ニシテ、第十五世紀ノ頃其盛大ノ極ニ達シ、人口ノ

多キ一途カニ巴黎ノ上ニ出テタリ、現時ノ光景ハ昔日ノ如クナラスト雖也、  
猶一ノ盛都タルヲ失ハス、是綿布製造ノ業盛ナルヲ以テナリ、  
西フランドル州ノブルージュ(Bruges)ハ往時アントワープノ港タリシモ、ナレハ、今  
日ハ大ニ衰微セリ、此都ノ西海岸ノ砂丘中ニオステンド(Ostende)アリ、海水浴  
場トシテ有名也、アントワープ(Antwerp)州ニアントワール(227.2)アリ、スケルト  
河門ノ頭ニ位シ商業上好位置ヲ占ム、第十五六兩世紀ノ頃盛大ノ極ニ達シ、  
第十七世紀ニ至リ和蘭海港ノ勃興セシ爲暫時其勢ヲ失ヒシカ、現時再ヒ和  
蘭諸港ヲ凌駕シ歐洲最大港中ノ一トナレリ、此都ハ白耳義國ノ製造場ニ諸  
原料ヲ輸入スルノミナラス、亦中央ラインノ河領地方ニ向テ原料輸送ノ媒  
介ヲ爲セリ、南ブラバント(South Brabant)州ニアラッセルム(Brussels)〔482.3〕アリ、其位  
置殆ント國ノ中央ヲ占メ、織絨小織ノ製造ヲ以テ名アリ、實ニ本國ノ主都ト  
爲ス、此府ノ平均温度ハ我東京ノ平均温度ヨリ低キヲ五度ニシテ東京ノ正  
午ハ此府ノ午前三時五十八分二十四秒トス、此府ノ南ニウオートルル  
(Waterloo)ノ古戰場アリ、歐州ヲ席捲シ龍騰虎驤一時天下ノ心肝ヲシテ冷ヤカナ  
ラシメタル拿破崙第一世カ一敗地ニ塗レ其賜國ヲ挫折セラレタル處トス、  
ブラッセルムノ東ニルーヴァン(Louvain)アリ、頗ル盛大ナル大學校アリ、豐沃ナル  
ハーンノ(Hainaut)州ニモンヌ(Mons)アリ、其近傍ニハ炭坑及鐵工場多ク、實ニ白  
耳義國中ノ人口最多ナル部分トス、リエージュ(Liege)州ノリエージュ府〔149.8〕ハ

一ズ河其方向ヲ北ニ轉セントスルノ點ニ在リ、其郊外ノセララン(Seraing)ハ頁  
般ノ鑄造及鐵器ノ製造ヲ以テ著ナル、

白耳義ノ鐵道系中主要ナル幹線ハ左ノ如シ、

- (一)ブラッセルムヨリゲント及オステンドニ至ル者、(二)ブラッセルムヨリリ  
(Lille)ニ至ル者、(三)ブリュッセルムヨリアントワ  
ールニ至ル者、(四)ブラッセルムヨリルーヴァンリニエージュエークスラシヤハルニ至  
ル者、(五)ブリュッセルムヨリナムール(Namur)及ボルク  
セムブルロ(Luxemburg)ニ至ル者、(六)ブラッセルムヨリモンヌニ至ル者(巴黎ニ至  
ル直路)

和蘭

ソイデル、ゼーノ一支派アイ(5)ノ時ニ安特堤(Amsterdam)〔417.5〕アリ、國內風  
指ノ南都トス、此ノ府ノ平均温度ハ我が東京平均温度ヨリ低キコト五度ニ  
シテ、東京ノ正午ハ此ノ府ノ午前三時〇分二十九秒ナリ、ソイデル、ゼーハ水  
淺クシテ船舶ノ出入自在ナラサルカ故ニ、北方テクセル島ノ對岸ヘルデル  
(Helder)港ヨリ運河ヲ掘リテ交通ノ用ニ供セリ、然レハ近時西ノ方北海ニ額  
セルアイモイテン(Jmuiden)港ニ向ヒ新運河ヲ開キ巨船ノ往反頗ル便ナルニ  
至レリ、又同州ニハールレム(Harlem)〔51.6〕アリ、安特堤ノ西數哩ノ處ニ位シ、花  
卉培養ノ中心トス、南和蘭州ニライデン(Leiden)アリ、有名ナル大學ノ所在地  
タリ、ライデンノ南西數哩ニハーグ(Hague)〔160.5〕即チスハラヘンハーグ(SGra-

venhage.)アリ、此國ノ政治的首府トス、ヘーグノ南東マース河畔ニロツテルダム(Rotterdam)〔209.1〕アリ、國內屈指ノ海港タリ、安特堤カ巨船ニ依テ近ツキ得サリシ時ニ於テハ其勢遂ニ其上ニ出テタリ、ユートレクト(Utrecht)州ニユートレクト府(86.1)アリ、オールムライン(Old Rhine)ヴェクト(Vecht)兩河ノ相分岐スル所ニ在リ、蓋シ前河ハライデンニ至ルノ水路、後河ハ安特堤ニ至ルノ水路ナリ、此府ハ商業及工業ノ樞府ニシテ大學校アリ、千七百十三年有名ナル條約ヲ結ビタル地トシテ史乘ニ名アリ、

和蘭國ハ鐵道敷設ニ便ナラス、是蓋シ海股及運河ノ數夥シク、爲ニ巨大ナル橋梁ヲ架シ、或ハ迂迴路ヲ取ラサルヘカラサレハナリ、然レハ鐵道蛛網ノ如ク交通甚々自在ナリ、今其主要線路ヲ左ニ擧ク、

- (一)安特堤ヨリザトヘンニ至ル者、是ヨリ漢堡及伯林ニ至ル、(二)安特堤ヨリユートレクト及アルンハイム(Arnhem)ニ至ル者、是ヨリユーローニンニ至ル
- (三)安特堤ヨリボクステル(Bokstel)アリ、ユーロニンニ至ル者、(四)ロツテルダムヨリユートレクトニ至ル者、(五)ロツテルダムヨリブレダ(Breda)ボクステル及アントウエールプニ至ル者、

此國ノ氣候ハ土質ノ沼澤性ナルト海氣ニ曝サル、トニ因リ濕潤ニシテ變化シ易シ、又屢、南西或ハ北西ノ烈風アリテ濃厚ナル海霧ヲ吹込ミ

菜蔬ヲ害スルコト少ナシトセス、冬日ハ寒威甚々強ク滿天常ニ朦々タリ、和蘭ニ於テ晴朗ノ日ハ年内僅ニ四十日ニ過キス、斯クノ如ク稍不快ノ氣候ナレハ國民ノ性質トシテ衣食家宅ニ注意シ、身邊常ニ清潔ナルカ爲ニ其害ヲ受クルコト稀ニシテ長壽者比較的ニ多シ、

白耳義及和蘭ハ人口甚々稠密セリ、特ニ白耳義ハ世界中撒逸ニ亞テ人口最モ稠密セル國トス、是蓋シ兩國共ニ商業及農業ノ能ク進歩セルニ因ル、和蘭人ハ特ニ商業的國民ニシテ人口ニ比例シテ外國貿易ノ盛ナルコト歐洲中能ク肩ヲ駢フル者ナシ、是亞細亞ノ洲中ニ多ク植民地ヲ有スルヲ以テナリ、農業ハ兩國共ニ能ク發達セリ、固ヨリ地味不長ノ地ナキニ非サレハ、數百年來銳意之ヲ開拓シ豐沃ノ美田トナシタル所少ナカラス、白耳義ノ北東、和蘭ノ南東ニハ猶ホ人口稀鬆ノ砂地アリ、而シテ和蘭ノ東ニ又廣大ナル泥炭沼地アリ、深キ運河及濠池ニヨリテ其水ヲ排除シ其表面ノ泥炭ヲ剝テ其地味ヲ肥養シ僅ニ耕耘ノ用ニ供セリ、斯カル地方ヲ「ホーヘー、ヘー子」(Holle Veen)、「高澤」ト稱ス、

和蘭ニテハ耕作ヨリモ寧ロ牧畜ノ業盛ナリ、從テ牛酪、乾酪及生畜ノ輸出少ナカラス、白耳義ニテハ之ニ反シ耕耘ノ業盛ナリ、統計書ニヨルニハ、地ノ面

積ニ比シテ穀物ノ最多量ヲ產出スルヲ世界中此國ノ右ニ出ツル者ナキカ  
 如シ、白耳義ノ產物中ニハ又麻及甜菜アリ、  
 兩國ニ於テ最モ主要ナル穀物ハ「ライ」麥、小麥及燕麥ニシテ葡萄酒ハ南東地  
 方ニ多シ、又和蘭ニテハ飾花ノ培養甚々盛ナリ、  
 製造工業ハ兩國共ニ盛ニシテ、白耳義ニテハ採鐵ノ業大ニ發達セリ、是亦白  
 耳義國人口稠密ノ一要因トス、南東地方ニ於ケル高原ノ外縁ハ西日耳曼ニ  
 於ケル同高原ノ縁ノ如ク大ニ炭坑及鐵礦ニ富メリ、白耳義ノ主要ナル製造  
 品ハ綿麻毛織物及機械トス、而シテ製造業ノ主要ナル中心ハ「チー」ズ河畔ノ  
 リエージュ、スケルトノ属流ニ類スルモンス、スケルト、リス、兩河ノ會合點ニ於  
 ケルゲントトス、石炭及鐵ノ外亞鉛モ亦重要ナル礦產ナリ、  
 和蘭ニテハ麻布及綿布ノ製造盛ナリ、又木造船ノ造營モ機械工業中ノ主要  
 ナルモノトス、其用材ハ之ヲ黒林ニ取り、ワイン河ニヨリテ浮下スルヲ常ト  
 ス、而シテ此國ニテハ風車ヲ用井ルヲ甚々盛ニシテ穀物、珈琲、植古草ヲ榨磨  
 シ、亞麻及大麻ヲ梳キ油種ヲ碎潰スル等皆其力ヲ藉レリ、  
 白耳義ノ主要ナル輸出品ハ穀物亞麻、如キ農產物、毛布ノ如キ製造品、  
 小縁、細布及鐵器ノ類ニシテ、主要ナル輸入品ハ植民地ノ產物及羊毛ナ  
 リ、而シテ和蘭ノ主要ナル輸出品ハ穀產、乳酪類、家畜、大麻、亞麻、亞麻仁ニ

シテ主要ナル輸入品ハ羊毛、穀類、材木、石炭及植民地ノ產物ナリトス、又  
 白耳義ヨリ日本ニ輸出スル產物中主要ナル者ハ臙、玻璃、鐵釘、條鐵、道鐵、  
 羅紗、鐵器、板亞鉛等ニシテ、日本ヨリ此國ニ輸入スル主要品ハ陶磁器、米、  
 漆器等トス、和蘭ヨリハ日本ニ輸出スルモノ殆トナク日本ヨリ之ニ輸  
 入スル者ハ漆器、陶磁器トス、  
 白耳義人ノ略ホ三分ノ二ハ「フレミング」(Fleming)族ナリ、此民族ハ古ヘ  
 ノ「ベルギー」(Belge)族ノ裔ニシテ「ケルト」族ト「チウトン」族ノ混合セルモ  
 ノナリ、剩餘ノ三分ノ一ハ「ワールン」(Walloon)族ニシテ主ニ佛蘭西境上ニ  
 在リ、此民族ハ北東佛蘭西ノ民族ニ類似シ、大半「バーガンチアン」(Burgandian)  
 族ナリ、而シテ「フレミング」族ハ日耳曼語及和蘭語ト異ナレル「チウトン」  
 語ヲ用ヒ、ワールン族ハ佛語ノ古訛體ヲ用フ、是等ノ民ハ皆加特力教ヲ  
 奉セリ、  
 和蘭人ハ「ロウ、シャーマン」派ノ日耳曼族ニシテ、特ニ北東ノ民ハ「アング



蘭和及義耳白

ルヌ(Angles)ト相肖タリ、其國語ハ英語ニ似タルノ點多シ、故ニ“Dutch is only very bad Yorkshire.”ノ句アリ、和蘭人中其五分ノ三ハ新教「プレスビテリアン」宗ヲ奉シ五分ノ二ハ加特力教ヲ奉ス、

白耳義<sup>◎</sup>ハ千八百三十一年ノ憲法ニヨリテ立憲代議君主政體トナシ、立法權ヲ以テ國王及上下兩院ニ委ヌ、而シテ法律制定ノ權ハ兩院ニ屬ス、兩院ノ議員ハ共ニ民選ニシテ毎年十一月ニ開會ス、會期ハ少クモ四十五日間ナルヲ要ス、下院議員ノ任期ハ四年ニシテ解散ノ場合ヲ除クノ外毎二年ニ半數ヲ改選ス、千八百八十九年下院議員ノ數ハ百三十八人ニシテ、四十一選舉區ヨリ選舉シタルモノナリ、上院議員ノ數ハ下院議員ノ正半數ニシテ、任期ハ八年トス、四年毎ニ半數ヲ改選ス、現時政府ヲ分テ大藏、司法、內務及文部、陸軍、鐵道郵便電信、外務、農工務及工部ノ七省トス、各省主務大臣ノ外國務大臣數人アリ、樞密院議官トス、常ニ主務ナシト雖モ特別ノ場合ニ際シテハ國王之ヲ召集シ共ニ會議ヲ開カシム、

白耳義王國ハ千八百三十年十月四日和蘭ヨリ分離シテ獨立國トナレリ、三十一年六月四日國民議會サツクス、コプルヒノプリンス、レオポルド(Prince Leopold)ヲ選ミテ國王ニ舉ク、三十九年四月十九日倫敦條約ノ調印ニ據リ、白耳義王レオポルド第一世ト和蘭王トノ和睦成ルニ及ンテ歐羅巴諸國皆白耳

洲巴羅歐

義ノ王國タルヲ承認スルニ至レリ、現時ノ君主ハレオポルド第二世ト稱ス、千八百三十五年四月九日ニ生レ、千八百六十五年十二月十日ニ登極ス、

和蘭<sup>◎</sup>ノ憲法ハ千八百十五年ニ制定シ、四十八年及八十七年ニ改正シタルモノニシテ、實ニ立憲世襲王國タリ、行政權ハ全ク國王ニ歸シ、立法權ハ國王ト國會ニ兩屬ス、國會ハ上下兩院ニ分レ、上院議員ハ五十人ニシテ九年ヲ以テ任期トシ、下院議員ハ百人ニシテ四年ヲ以テ任期トス、行政權ハ責任內閣ニテ施行ス、現時ノ內閣ハ內務、外務、大藏、司法、殖民事務、海軍、陸軍、工部商務ノ八省ヨリ成ル、又參議院アリ、議員十四人ヨリ成リ、國王ノ敕任ニシテ、國王之カ議長トナリ、立法事件ノ全部ト行政事務ノ大半トヲ諮詢ス、

和蘭ノ王室ハ世ニ「オレンジヤ」(Orange)家ト稱スル者也、獨逸ノ伯爵ウオルラム(Walram)ヨリ出ツ、現時ノ君主ハ女帝ニシテウヰルヘルミナ、ヘレナ、ポーリン、マリヤ(Wilhelmina Helena Pauline Maria)ト稱ス、千八百八十年八月三十一日ニ生レ、千八百九十年十二月九日ニ登極ス、

英吉利 (The British Isles.)

面積十二萬一千四百八十一方哩、即チ日本ヨリ稍小ニシテ、人口ハ三千七百八十八萬八千五百五十三人ナリ、

英吉利トハ佛蘭西ノ北ニ在ル一強邦ノ稱ニシテ、大貌<sup>グレートブリテン</sup>、利頓<sup>アイルランド</sup>、英<sup>グレートブリテン</sup>、克蘭<sup>アイルランド</sup>、蘇<sup>グレートブリテン</sup>、格<sup>アイルランド</sup>、

英 吉 利

及愛耳蘭ノ二大島ト數多ノ小嶼ヨリ成ル、大貌利頓ノ東ノ洋海ハ日耳曼洋或ハ北海ト稱スルモノニシテ、最モ廣キ所殆ント四百哩ニ亘レリ、英克蘭ノ北東海岸トシヤトランドトノ間ニ於ケル部分ハドーゼル、バンクトト稱シ、深サ概シテ百呎以下ニシテ、鱒魚ノ漁業頗ル盛ナリ、大貌利頓ト愛耳蘭ノ間ニ在ル海ノ最廣部ハ愛里斯海ト稱シ、其南方ノ門戸ハセント、マコーマ海岔ニシテ北方ノ門戸ハノース海岔ナリ、(ST. GEORGE CHANNEL, NORTH CHANNEL.)

大貌利頓及ヒ愛耳蘭ノ海岸線ハ出入甚シクシテ良港美浦頗ル多ク、且ツ河口ニ淺灘ナク、加フルニ此國ノ位置全世界ノ殆ント中央部ヲ占ムルカ故ニ貿易上ノ利便鮮少ナラス、現今商業國トシテ盛名ヲ天下ニ輝カス者故ナキニ非サルヲ知ルヘシ、

英克蘭ノ南西ニ在ル岬ノムタート岬(Sart Point)リザード岬(Lizard Point)及ヒランズ、ヘンズ(Lands End)ト稱ス、其海上ニチヤンネル諸島(Channel Islands)アリ、其北方ニセントダヴィス岬(St. Davis)岬アリ、其北ニカーチガン(Cardigan)灣アリ、又モアカムブ(Morecambe)灣アリ、其北ニソルウェー海門(Solway Firth)アリ、此兩灣間

歐 羅 巴 洲

ノ海上ニマン島(Isle of Man)アリ、蘇格蘭ノ南西ニクライド海門(Firth of Clyde)アリ、而シテ其北ニローン海門(Firth of Lorn)アリ、北西端ニラウマン(Wraih)岬アリ、其南方ノ海ニヘブリヂーズ(Hebrides)諸島アリ、又北東端ニマンカンヌビ(Duncansby)岬アリ、其海上ニ在ル島ヲオーケイ諸島(Orkney Islands)ト稱ス、同岬ノ南方ニモーレー海門(Moray Firth)アリ、其東南ニキンナイア岬(Kinnaird Head)アリ、其南ニフカーム海門(Firth of Forth)アリ、而シテ其南方即チ英吉蘭ノ東面ニフラムホロ岬(Flamborough Head)キーン岬(Spur Head)アリ、其ノ南ニドーバー(Dover)海峽ノ近傍ニ北フカールランド(North Foreland)及ヒ南フカールランド(South Foreland)岬アリ、愛耳蘭ノ南東端ハカーニンソマ岬(Carnsore Point)ト稱シ、南西端ハミゼン岬(Mizen Head)ト稱シ、北西端ハホケリス岬(Erri Head)ト稱シ、ミゼン岬ノリメ兩岬間ノ海岸ニハンナンズ(Dingle)灣、ガルスウエイ(Galway)灣、ドネガル(Donegal)灣アリ、極北端ハマリン岬(Malin Head)ト稱ス、東面ノ沿岸ニハダンダルク(Dundalk)灣、ホウサ岬(Howth Head)ウキワロウ岬(Wicklow Head)ウヘクマンフカール(D. Wexford)灣アリ、

英克蘭ハ西及北ノ兩部ニ山巒重疊シ、南東ニ平野アリ、英克蘭ト蘇格蘭ト相界セル所ニチエヴィオット山(2,684)聳立ス、此山嶺ヨリ南方ニ向ヒ一帯ノ山脈ヨークシャートランカミアノ間ニ沿フテ連亘シ、ダービーシャーニ至

英 吉 利

リテピーク山トナル、此山脈ヲペンナイン、チエイント稱ス、實ニ英克蘭  
(PEAK.)  
(PENNINE CHAIN.)  
 ノ背骨タリ、ペンナイン、チエイント北端ノ西ニ高地アリ、カンバーランド、  
(CAMBERLAND.)  
 ウエストモーランド、ランカシャーノ部分ヲ占ム、此高地ハ其隆起シタル  
(WEST. MORLAND.)  
(LANCASHIRE.)  
 當時ニ於テハ圓頂屋ノ如ク中央ニ最高部ヲ有セシカ現時ハ溪谷東西  
 南北ニ缺開シ、靈秀ノ湖水ヲ現成セリ、故ニ此地方ヲ湖水區ト稱ス、其湖  
(LAKE DISTRICT.)  
 水中最大ナル者ヲウインダーミアト名ク、長十八哩幅一哩アリ、樹木蒼蔚  
(WINDERMERE.)  
 山水明媚騷人墨客ノ杖ヲ曳ク者踵ヲ絶タズ、此地ノ内部ニハ高峰多シ、  
 其最高峰ハスコウフェルト稱ス、高三千二百呎ニシテ英克蘭第一ノ高山  
(SCAW FELL.)  
 トス、此高地トペンナイン、チエイント間ニ低崗アリ、シャップ、フェルト稱  
(SHAP FELL.)  
 ス、ペンナイン、チエイント東及ヒ南ニハ平野アリテ延亘ス、其北東ニ在  
 ル者ヲヴェール、オフ、チーゾト稱ス、チーゾ河之ヲ横流シテ日耳曼洋ニ朝  
(VALE OF TEES.)  
 ス、此平野ニ次テヴェール、オフ、ヨークアリ、ウーズ及ヒダーウイントノ河領  
(VALE OF YORK.)  
 ナリ、之ニ次テ又大中央平野アリ、トレントノ河領トス、トレントハウー

歐 羅 巴 洲

ズト合流シテハムバーノ大河門ヲ成ス、中央平野ノ西ニウエールスノ  
(HUMBER.)  
 半島アリ、南貌利頓中最モ山巒彙集セル地方トス、黒連嶺ノ脈、東ヨリ西  
(BLACK MOUNTAINS.)  
 ニ連亘ス、其最高點ヲブレックノック、ビーコンスト稱ス、而シテ南貌利頓ニ  
(BRECKNOCK BEACONS.)  
 於テ最モ高キ山ハスノウドン、(3,579)トス、ウエールスノ山嶺ト南東地方  
(SNOWDON.)  
 ノ高地トノ間ニハセヴーン、(210)及ヒワイノ河領アリ、前者ハ大貌利頓  
(SEVERN.)  
 中テームス河ニ亞ケル長河トス、  
(THAMES.)  
(WYE.)  
 南西ノ半島ハソマーセット、(Somerset)、デヴォン、(Devon)、コーンウォール、(Cornwall)、  
 ノ三郡ヨリ成ル、此地方ハ南西ニ進ムニ從ヒ沼澤沮如ノ地多シ、然レモ其最  
 北ノ郡即チソマーセットハ低地ニシテ牧牛ニ適セリ、バーロット河ノ西ハ地面  
 漸次崎嶇チ加ヘ、デヴォンノ南及ヒコーンウォールハ錫、銅、鉛等ノ礦産ニ富メ  
 リ、統焉タル大古ノ頃フガニシテ人カ萬里ノ長程ヲ事トセス、此地ニ來リ錫ヲ  
 求メシト云フ者、以テ其産出ノ多量ナルヲ證スルニ足ル、  
 英吉利ノ南東ハ之ヲ岩石ニ徵スルニ其構成他ノ地方ヨリモ地質年統  
 ノ新時期ニ屬セルカ如シ、而シテ海拔五百呎ニ上ホルノ地少ナク、千五

英 吉 利

百呎ノ高ニ達スル地ハ殆ト皆無ト稱シテ可ナリ、此地方ノ河ハデーム  
 ス及ヒウオッシュユ河領ノ河ヲ除クノ外皆短流ナリ、ウオッシュユ河領ノ主要  
 ナル河ハウヰザム、ウハランド、チン 即チニーン及ヒウーズトス、  
 蘇格蘭ノ表面ハ自ラ三區域ヲ爲ス、即チ北西ニ高地、中央ニ低地、南方ニ  
 高地アリ、北部高地ノ南限ハフアース、オフ、クライドヨリ北東ストリン、  
 ヴンニ劃セル線トス、之ニ並行シテロック、リンニートモレー、フアースノ間  
 ニ一線ヲ劃スルトキハ、此線ハグレン、モアト稱スル岫谷ヲ通ス、此岫谷  
 内ニハロック、チッス、ロック、ロッキート稱スル湖水アリ、此兩湖ノ間ニハカレ  
 ドニアン、カナルアリテ彼此相流通ス、グレン、モアヨリ西ニ在ルチ北西  
 高地ト名ク、南東ニ在ルチ南東高地ト名ク、南東高地ハ恰モウエールスノ  
 如ク山巒四方ニ蜿蜒シテ其間處々ニ深谷ヲ成セリ、其南境ノ山嶺ヲ總  
 括シテグラムピアンスト稱ス、英國最高ノ山峯ハグラムピアン本部中  
 ニ在リ、バンフ、アバーディーン、インヴァーチッス諸郡ノ境ニ在ル者チベン  
 (BANFF.) (ABERDEEN.) (INVERNESS.)

歐 羅 巴 洲

マクドフイト稱ス、高四千三百呎ナリ、又インヴァーチッスノ南ニ在ルモノ  
 マコヒル  
 チベン、チウ、ス峯ト稱ス、高サ四千三百六十八呎ニシテ英國第一ノ高峯  
 (BEN NEVIS.)  
 トス、南東高地ノ河系ハ皆インヴァーチッスノ南ニ於ケル中心點ヨリ發源  
 ス、スペイハ北東ニ流レテモレー、フリースニ入り、ギーハ東ニ流レテ日  
 (SPEY.)  
 耳曼洋ニ朝シ、ガリーイハ南東テイニ合シ又遂ニ同洋ニ朝シ、スピーン  
 (GARRY.) (TAY.) (DEE.)  
 ハ南西ロックリンニニ注ク、此地方ニ於ケル湖水ノ大ナル者ハ、ロック、カト  
 (LOCK KAT-  
 ライン、ロック、ロモンドノ二湖ニシテ、後者チ以テ大貌利頓中ノ最大湖ト  
 RINE.) (LOCK LOMOND.)  
 爲ス、  
 北西高地ハ其性質南東地方ニ異ナルコトナシ、其分水界ハ北ヨリ南ニ  
 亘ル不正線ニシテ稍、西ニ偏在セリ、要スルニ、北西并ニ南東ノ高地ハ人  
 口甚々稀鬆ニシテ又有益ノ鑛物ナク、且ツ地味農業ニ適セサルヲ以テ  
 大半牧羊ノ地ナリ、而シテ又所々ニ森林アリ、  
 南部高地ハ其性質北部ト相似ナリ、然レモ此高地ハ稍、柔軟ナル岩石ヨ

英 吉 利

リ成リ、其高モ亦低ク、所々ニ窪原アリ、フアース海門トソルウエイ海門ノ中間ニハート、フェルアリ、高サ二千六百呎トス、南部高地ノ水系ハラナーク、  
(HART FELL)  
 ビーブルス、ダムフリーズ諸郡ノ會合點ニ近キ中心點ヨリ發源ス、クラ(LANARK)  
(PEEBLES)  
(DAMFRIES)  
 イドハ北西ニ流レテクライド海門ニ入り、ツウホードハ東方ニ流レテ日  
(TWEED)  
 耳曼洋ニ朝シ、アンナンハ南方ニ流レテソルウエイ海門ニ注ク、概シテ  
(ANNAN)  
 此高地ハ牧羊ノ業盛ニシテ、從テ毛織製造ノ業大ニ發達セリ、  
 中央平野ハ蘇格蘭中人口最モ稠密セル部ニシテ、農業ニ適スル地多ク、  
 又鐵産ニ富メリ、此地ノ北限ハ即チクライド海門ヨリストーン、ヘヴ  
 ンニ劃セル不正線ニシテ、南限ハエアシア海岸ニ於ケルギルヴァンヨリ  
(AVSHIRE)  
(GIRVAN)  
 ハッヂントンノ東海岸ニ於ケルダンバーニ劃セル不正線トス、  
(HADDINGTON)  
(DUNBAR)  
 愛耳蘭ノ山嶺ハ都テ海岸ニ近キ所ニ在リテ内地ノ大部ハ平野ナリ、  
(HADDINGTON)  
 此平野ノ中ニスリーヴ、ブルーム山嶺アリ、キングスカウンチイトクイ  
(SLEEVE BLOOM)  
(KINGS COUNTY)  
 ンス、カウンチイトノ間ニ在リテ、シャノンノシニア兩河領分水界ノ部  
(QUEEN'S COUNTY)  
(SHANNON)  
(SUIR)

歐 羅 巴 洲

分チ形成ス、國ノ南西ケルリイニマクギルリカチイ、リークスアリ、其最  
 高點ハカインチアルニシテ愛耳蘭ノ最高峯ナリ、本國ノ大部ハ沼澤沮  
(CARNTUAL)  
 洳ノ地ニシテ、キングス、カウンチイキルデアーニアルレンノ澤地アリ、  
(KILDARE)  
(ALLEN)  
 シヤノンノ河ハ最長河ニシテ、(ALLEN)、(REE)、(BERG)ノ三大湖ヲ貫流ス、  
(SHANNON)  
 此島ノ最大湖ハ北東部ニ於ケルチー湖ナリ、  
(NEAGH)  
 五百呎以下ノ地ハ英克蘭ニテハ全積ノ殆ント三分ノ一、愛耳蘭ニテハ全積  
 ノ殆ント八分ノ七ヲ占ム、而シテ蘇格蘭ニテハ全積ノ二分ノ一ニ過キス、今  
 若シ愛耳蘭ノ地面ニシテ現今ノ位置ヨリ二百五十呎沈降シタランニハ全  
 積ノ三分ノ一ハ水トナルヘク、而シテ五百呎沈降シタランニハ全島殆ント  
 水トナリ、大洋面上遺ス所唯二群島ノミトナルヘシ、即チ其一群ハアルスタ  
 1) (Alder) 及ヒコンノート (Connaught) ニ現ハレ、他ノ一群ハマンスター (Munster) 及  
 ヒ南レインスター (Leinster) ニ現ハル、ヤ必セリ、  
 今左ニ此國ノ主要ナル都府ヲ掲記ス、  
 テームスノ河領ニ倫敦 (London) ヲサウインドソル (Windsor) オックスフォード (Ox-  
 ford) カンタベリー (Canterbury) ノ諸都アリ、倫敦 (4211.1) ハ英吉利ノ首府ニシ

英 吉 利

テ世界第一ノ盛都トス、因麗ノ建築物諸處ニ巍立シ、瞻目眩心ニ堪ヘサル者多シトス、王宮「セントポール」(St. Paul.) 寺ノ圓塔國會議事堂「ウエストミンスター」寺院(Westminster Abbey.) 等ハ府内隨一ノ壯觀タリ、「ウエストミンスター」寺院ハハロールド王以降英王即位ノ大禮ヲ舉クル所ニシテ、奕世諸王ノ陵及名相勇士文人學者ノ墳墓多ク其内ニ在リ、此都ノ一月ノ平均温度ハ略ホ我和歌山ノ同月平均温度ニ等シク、七月ノ平均温度ハ略ホ我函館ノ同月平均温度ニ等シ、而シテ我日本ノ正午ハ此都ノ午前二時四十一分十九秒ナリ、ウインドソル(Windsor.) ニハ又王宮アリ、ウインドソルノ近傍ニストーク、ボージュス(Stoke Pogis.) ノ寒村アリ、詩人グレイ(Gray.) ノ有名ナル悲歌ニ見ハレタル寺院アリ、其中ニ又同氏ノ墳墓アリ、オックスフォードニハ有名ナル司天臺及大學校アリ、カンターベリーハ大伽藍ヲ以テ名アリ、其中ニブラックプリンス(Black Prince.) ノ墳墓アリ、國ノ南岸ニハポートマウス(Portsmouth.) [159.3] プリマウス(Plymouth.) [84.2] ノ海港アリ、海軍局造船場アリ、頗ル繁盛ニシテ無數巨大ノ鐵艦龐然波浪ヲ凌キテ海上ニ横ハル、英克蘭ノ北西ニリヴァプール(Liverpool.) 及マンチエスター(Manchester.) アリ、リヴァプール [518.0] ハ數十年前マテハ微々タル寒村ニ過キスシテ鳥巢<sup>◎</sup>ノ朝號ヲ受ケタルコアリシカ、今ハ愛耳蘭及米蘭トノ貿易頗ル殷盛ニシテ人馬絡繹ルカ如シ、マンチエスター [505.3] ハ綿布製造ヲ以テ名アリ、ゼットン<sup>◎</sup>河領ニムーミンガム(Birmingham.) [429.2] アリ、

歐 羅 巴 洲

製造ノ業盛ニシテ殊ニ鐵器ヲ以テ名アリ、古人曰クムーミンガムハ常ニ鐵砧ノ音ヲ以テ反響セリト、蓋シ鍛冶ノ多キヲ言フ也、又大學校アリ、此都ノ南ニ沙翁ノ生地ストラトフォード、オックスフォード(Stratford-on-Avon.) マリ、ウオッシュン<sup>◎</sup>河領ニリンコルン(Lincoln.) オークカム(Oakham.) ノルサムプトン(Norhampton.) [61.0] ヘドフォード(Bedford) カムブリッジ(Cambridge.) ノ諸府アリ、ノルサムプトンハ靴ノ製造ヲ以テ著名ナリ、又カムブリッジニハ有名ナル大學校アリ、イン<sup>◎</sup>トノ河領ニハノス、マンチエスター(Salford) マービー(Derby.) [94.1] ハーレスター(Leicester.) [42.1] ノチンガム(Nottingham.) [212.0] ノ諸府アリ、ノチンガムハ小綠ト莫大小ヲ以テ其名高シ、ウーズノ河領ニヨーク(York.) [67.0] 及ロシエンフィールド(Sheffield.) [424.2] アリ、ヨーク府ニ在ル「ヨークミンスター」(York minster) ト稱スル寺院ハホウソーン(Hawthorne.) カ人カヲ以テ成就シタル物ノ中最モ驚歎スハキノ妙工ト賞美シタル者ナリ、シエップフィールドハ利器ノ製造ヲ以テ名アリ、ウァーア(Wear) ナース(Tees.) ノ河領ニダラム(Darham.) 府アリ、ウァーアム、ゴロンクエノー(William the Conqueror.) ノ築キタル城及ロ大學校アリ、コケット(Coquet.) タイン(Tyne.) ノ河領ノルサムプーランド(Northumberland.) 州ニニウカカメル(New Castle.) [186.3] アリ、石炭市場ノ中心トス、

蘇格蘭<sup>◎</sup>フォース(Forth.) ノ領ニエドインズロー(Edinburgh.) [216.3] マリ、新<sup>モダーン</sup>雅典(Modern Athens.) ノ稱アルモノニシテ、崇壁高塔山水ト映映シ、風光甚々秀美ナリ、奇絶佳

英 吉 利

麗ノ壯觀少ナカラス、又有名ナル大學校アリ、(此府ノ一月ノ平均温度ハ我國館同月ノ平均温度ニ同シク、七月ノ平均温度ハ函館六月ノ平均温度ニ同シ)クライドノ河領ニグラスゴウ(Glasgow)〔792.1〕アリ、蘇格蘭第一ノ大都會トス、木綿、絹、毛織ノ製造ヲ以テ名アリ、又大學校アリ、南東高地ノ東岸ニアバリーザーン(Aberdeen)〔219〕アリ、繁盛ナル都會トス、愛耳蘭<sup>①</sup>ノリッフェイ(Liffey)河邊ニダブリン(Dublin)府〔234.7〕アリ、愛耳蘭第一ノ都會トス、幾多壯大ノ建築物中税關ノ因麗全部ニ冠タリ、フイーニックス公園内ニウエリントン(Wellington)侯ノ紀念碑アリ、此府ハ毛織造酒ノ業盛ナリトス、(此府一月ノ平均温度ハ我長崎ノ同月平均温度ニ同シク、七月ノ平均温度ハ函館六月ノ平均温度ニ同シ)又リ<sup>①</sup>〔Lee〕河畔ニコーク(Cork)〔75.1〕アリ、英克蘭及ヒ米國トノ貿易樞要地トス、

英吉利ノ鐵道中主要ナル線路ヲ左ニ舉ク、

英克蘭ニ於ケル者 (一)倫敦及ヒ北西線、倫敦ノイウストン停車場(Euston Station)ヨリ起リ、カールズル(Carlisle)及ヒホーリイ<sup>①</sup>ホーリイ(Holyhead)ニ至ル、其線路中ノ主要ナル都會ハノルサムプトン、ランカスター(Lancaster)等トス、又リダブリン及ヒロマンチエスターニ至ル、(二)大北線、倫敦ヨリ起リ、ヨークニ至ル、之ヨリ出ツルノ支線リ<sup>①</sup>ン(Leeds)マンチエスター、シエフ<sup>①</sup>ノールドニ至ル、(三)中央地線、倫敦ヨリ起リ、レイセスター、シエフ<sup>①</sup>ノールド、カールズルニ至ル、之ヨリ起ルノ支線ハ、マンチエスター、リッピン<sup>①</sup>ブル、スーミンガム、チェルトナム(Cheltenham)ニ至ル、(四)大東線、倫敦ヨリヤーマウス(Yarmouth)ニ至ル、(五)北東線、ヨークヨリニウカスル、スーウ<sup>①</sup>ベリック(Berwick)ニ至ル、(六)大西線、倫敦ヨリスウ<sup>①</sup>ズン(Swindon)ヲ經テプリンストルニ至ル、(七)南東線、ヨークヨリドーウ<sup>①</sup>ニーニ至ル、(八)倫敦ヲヤタム及ヒドーウ<sup>①</sup>ニー線、倫敦ヨリチヤタム(Chatham)ヲ經テドーウ<sup>①</sup>ニーニ至ル、(九)倫敦及南西線、倫敦ヨリボーツマウスサウサムプトンニ至リ、又サリスバリー(Salisbury)、「エクセター(Exeter)ニ至ル、(十)倫敦、ブライイト<sup>①</sup>及南海岸線、倫敦ヨリブライイトン(Brighton)等ニ至ル、

蘇格蘭ニ於ケル者

(一)北ブリチッシュ(North British)線、ニウカスル、スーウ<sup>①</sup>ベリック、マンチエスター、エザン、スロー、及グラスゴウヲ連接ス、(二)カレドニアン鐵道(Caledonian Railway)、「カールズル、グラスゴウ、マンチエスター、プリンス、インヴァネスヲ連接ス、(三)高地鐵道(Highland Railway)、「前鐵道線ヲウ<sup>①</sup>ベック(Wick)及ヒザーン<sup>①</sup>ソ(Thurso)ニ連接ス、

愛耳蘭ニ於ケル者

(一)中央地大西線(Midland Great Western)、「ダブリン、トカ<sup>①</sup>ル、ウエ<sup>①</sup>ン(Galway)、「カス<sup>①</sup>ル、カス<sup>①</sup>ル、アス<sup>①</sup>ロー、マンチエ<sup>①</sup>ス、(二)大南及西線(Great Southern and Western)、「ダブリン、ト<sup>①</sup>ク、ライ<sup>①</sup>、マリ<sup>①</sup>、ク、(Limerick)等ヲ連接ス、(三)大北線(Great Northern)、「ダブリン、ト<sup>①</sup>ス、ル、ノ<sup>①</sup>、ム、ト、及ヒロ<sup>①</sup>、ン、テ<sup>①</sup>、リ、イ、チ、連接ス、

英國ノ氣候ハ温和ニシテ濕氣ヲ含ミ寒暑ノ差甚シカラス、西部ハ東部

歐 羅 巴 洲

英 吉 利

ヨリモ更ニ温和ナリ、大貌利頗ニテハ東部ノ低地ヨリハ西方ノ山嶽重疊ノ地、濕氣ノ供給ヲ受クルヲ多シ、最寒ノ地方ハ英克蘭ノウエシユノ緯度邊ヨリ蘇格蘭ノ北岸ニ近キ所マテトス、而シテ寒暑ノ差最モ強キハ倫敦近傍ノ地方ニシテ一月ノ平均温度華氏三十九度七月ノ平均温度同六十四度ナリトス、要スルニ英克蘭ニテハ南ヨリ北ニ進ムニ從ヒ徐々ニ温度ヲ減シ、蘇格蘭ニテハ西ヨリ東ニ進ムニ從ヒ之ヲ減シ、愛耳蘭ニテハ南西ヨリ北東ニ進ムニ從ヒ之ヲ減ス、

英克蘭ノ主要ナル天産物ハ小麥大麥燕麥ニシテ、蘇格蘭愛耳蘭ニテハ燕麥ナリ、蘇格蘭ハ夏季冷涼ニシテ秋候快和ナルカ故ニ、燕麥ノ産ニ宜シク、愛耳蘭ハ地質輕ク且ツ暖カニシテ、加フルニ濕氣多キカ故ニ、馬鈴薯ノ産ニ宜シ、此三國中特ニ愛耳蘭ニハ牧地多シ、故ニ綠玉島ノ名アリ、是多濕氣候ノ自然ノ結果トス、英克蘭ノ牧地ハ主ニ西部ニ在リ、此國輸出品中主要ナルモノヲ舉クレハ綿織物、毛織物、絲、麻布、粗製金屬

歐 羅 巴 洲 (一七二)

機關及客車等ニシテ、輸入品ノ主要ナルモノハ食料品、粗製品、肥料、藥品等ナリ、而シテ此國ヨリ日本ニ輸出スル主要品ハ綿織絲、生金巾、毛織子、汽船、道鐵、紡績機、鐵器、條鐵及竿鐵、羅紗、ブランクット等ニシテ日本ヨリ此國ニ輸入スル主要品ハ米、生絲、生銅、板銅、其他熟銅、絹布、手巾、樟腦、漆器、屏風、烟草、安質母尼等ナリ、

英克蘭ハ元ト「ケルト」派ノ民ニ住セシカ、第五世紀ノ中葉ヨリ「サウ」派ノ民「アングロ」侵入シテ之ヲ驅逐セリ、是ニ於テ「ケルト」派ノ民ハ「ウエール」地方ニ逃竄シ、現時猶ホ其地方ニ住シ、コロンウエール、ウエールスノ界及ヒカムバードニ於テハ「サウ」派ノ民ト混セリ、而シテ亦或ル他ノ部分ニ於テモ兩種相混シタル處アリ、故ニ現時ノ英克蘭人ハ「ケルト」派ニ屬スル小部分ヲ除クノ外ハ皆「サウ」派ノ民ニシテ、ロウ、フヤーマン派ニ屬ス、

「アングルス」民族ノ用ヒシ語ハ今日吾人カ古英語ト稱スル者ナリ、然ル



英 吉 利

ニ千〇六十六年「ノルマンヌ」(Normans)佛蘭西ヨリ來リ此國ヲ征服セシ以降、其民族ノ通用語タリシ「ローマンヌ」(Romance)種ノ語ト古英語ト相混淆シ、遂ニ今日ノ英語ナル者ヲ爲スニ至レリ、故ニ今日ノ英語ハ「チウトン」語ト「ローマンヌ」語トノ混淆ト稱シテ可ナリ、

蘇格蘭北方高地ノ民即チ「ハイランダーズ」(Highlanders)ハ「ケルト」族ノ一派「ゲール」(Gael)ナルモノナリ、其ノ餘ハ「ロウ、シャーマン」派ノ「チウトン」族ニ似タルモノニシテ「アングルス」ト「スカンヂチビア」族トノ混淆シタルモノナリ、而シテ「ハイランダーズ」ノ用フル語ハ「ゲール」語ナレド、今日ハ多ク英語ヲ使用セリ、中央平野及南方高地ノ民即チ「ロウ、ランダーズ」(Lowlanders)ハ「低地蘇語」(Lowland Scotch)ト稱スル者ヲ用ヒ、北英克蘭ノ英語ト相似タリ、

愛耳蘭住民ノ殆ント四分ノ一(主ニ北ト北西)ハ「ロウ、シャーマン」派ノ「チウトン」族ナレド、其餘ハ「ゲトリック」(Gaelic)派ノ「ケルト」族ナリ、此「ケルト」

歐 羅 巴 洲

族ノ語ハ愛語(Eisc)ト稱シ、現時之ヲ用ヰル者百萬ニ下ラサレド、其大數ハ英語ヲ用ヰ、今ヤ愛語ハ溢焉消失シツ、アルノ觀アリ、

英克蘭ノ國教ハ新教、エビスコーバル宗英克蘭教會ナリ、此教會ニ屬スル者ハ殆ント千四百萬人トス、新教中ノ異宗派ニ屬スル者又多シ、就中其主要ナルモノハ「インデペンデント」(Independent)、「バプチスト」(Baptist)「英吉利プレスビテリアン」ノ如キ「メソヂスト」ノ諸宗派ニ屬スルモノナリ、其數凡ソ九百萬ト稱ス、羅馬加特力教ヲ奉スルモノ略ホ百四十萬アリ、又猶太教ヲ奉スル者アリ、結婚名簿ニヨルニ人口總數百ニ付七十一人六ハ國教ニ屬シ、四人ハ羅馬加特力教二十四人四ハ他ノ宗教ナリ、

蘇格蘭ノ宗教ハ新教、プレスビテリアン宗(蘇格蘭教會)ナリ、千八百四十三年ニ蘇格蘭教會ヨリ分レテ「フリー、チャーチ」(Free Church)ト稱スル一宗派起レリ、其他羅馬加特力教、新教、エビスコーバル宗ヲ奉スル者アリ、

愛耳蘭ニテハ其民族中「ケルト」族ハ概チ新教ヲ奉ス、而シテ新教徒ハ半

英 吉 利

ハ英克蘭ノ「エビスコーバル」宗ニシテ、半「バ」アレスピテリアン及ビ諸種ノ異宗教ヲ奉ス、

英國至高ノ立法權ハ憲法ニヨリ之ヲ國會ニ委ヌ、國會ハ毎年開會シ、其會期ハ二月中旬ヨリ八月末日頃ニ滲ルヲ以テ近時ノ慣例トス、(成法ニ定ムル國會ノ期限ハ七ヶ年ナリ)、國會ハ上下兩院ニ分ル、千八百九十一年ニ於ケル、上院議員ノ數ハ五百五十九人ナリ、下院議員ノ數ハ英克蘭ヨリ四百六十五人、ウエールスヨリ三十人、蘇格蘭ヨリ七十二人、愛耳蘭ヨリ百〇三人ニシテ、合計六百七十人ナリ、

英國ノ行政ハ國王之ニ任ス、然レモ唯名ノミニシテ其實内閣之ニ任ス、内閣ハ大法官、樞密院議長、出納院長、内務大臣、外務大臣、陸軍大臣、大藏大臣、植民事務大臣、印度事務大臣、海軍大臣、愛耳蘭樞密院議長、愛耳蘭總督書記官長、カスター公領大法官、商務局總裁、掌璽官、地方政務局總裁、農務局總裁ノ各員ヨリ成ル、

地方政治ハ英克蘭ヲ四十州ニ、威勒士ヲ十二州ニ、蘇格蘭ヲ三十三州ニ、愛耳蘭ヲ三十三州ニ區分シ、各自治ノ制度ヲ布ケリ、

英克蘭蘇格蘭合同以來此國歷代ノ王統ヲ尋メルニ「スチュアート」(Stuart)家ノ後共和政治トナリ、國會主治(Parliamentary executive)、護國主治(Protectorate)ノ世ヲ經テ

「スチュアート」オレンジ(Suart-Orange)家トナリ、又「スチュアート」家トナリ、遂ニ「ハノ」イヴアル家ノ手ニ歸ス、今王ハ即此王統六世ノ君主ニシテ、維多利亞帝ト稱シ、千八百十九年五月二十四日ニ生レ、千八百三十八年六月二十八日ニ登極ス、

愛比里亞半島 (Iberian Peninsula)

西班牙ノ面積ハ十九萬七千六百七十方哩、即チ日本ヨリ大ナル「五萬方哩」ニシテ、人口ハ千七百五十五萬アリ、葡萄牙ノ面積ハ三萬四千〇三十八方哩、即チ日本ノ略ホ四分ノ一ニシテ、人口ハ略ホ四百七十七方アリ、

歐 羅 巴 洲

愛比里亞半島トハ、西班牙 (Spain or Espana) 及葡萄牙 (Portugal or Reino de Portugal e Algarves) 兩國ノ總稱ニシテ、南部半島中最モ西位ニ在リテ、且ツ許多ノ人口ヲ有スル地方ナリ、而シテ當半島ノ半ハハ殆ント皆北緯四十度ノ南ニ在リ、海岸線ノ出入ハ著シカラズ、然レモ北西ノ部ハ「リア」(Ria)ト稱スル澳狀ノ出入アリテ、滿干潮ノ作用アリ、頁參照 西班牙ノ海岸中岬角ノ主要ナルモノハ「フィンステル」(FINISTERRE)、「トラファルガル」(TRAFALGAR) 兩岬ニシテ、葡萄牙ノ岬角中主要

愛比里亞半島

ナルモノハ聖<sup>ST. VINCENT</sup>セントナリ  
 當半島ノ大部ハ大高原ヨリ成リ高サ二千五百呎以上ナリ、其地勢北ニ  
 高クシテ南ニ低ク、山嶺<sup>①</sup>齶結シテ西ヨリ東ニ連亘ス、此高原ノ東端ハ半  
 圓形ニシテ、北東地方ニ於テエブロー<sup>(EBRO)</sup>ノ河領ニ急降ス、シエラモレナ  
 之ガ南境ヲ劃シ、北東<sup>(PYRENEES)</sup>ピレニーズ山嶺ニ連接ス、  
 ピレニーズ連山ハ峨然タル高嶺ニシテ、群巒高ク雲表ニ横ハリ、碧チ  
 抜キ翠チ争ヒ、繚繞トシテ伏蛇ノ如ク、重巒疊嶂天關ヲ叩キ日光ヲ蔽  
 ヘリ、其中央部ノ峰巒<sup>(MALADETTA)</sup>ハマラデッタ群ト稱シ、一萬一千呎以上ニ達ス、而  
 シテ此山嶺中ニハ亞爾伯山ノ如キ低峰少シ、故ニ國防上極メテ要阨ナ  
 ルモノトス、從テ主要ノ道路及佛西間ノ鐵道ハ其極盡ノ處ヲ周リテ走  
 レリ、當山嶺ヨリ南方ニ出テタル長横嶺ハピレニーズ本嶺ト中央高原  
 間ニ於ケルエブロー三角形河領内ノ低地ノ廣袤ヲ縮限ス、而シテ又此

歐羅巴洲

山嶺ハ西ノ方ガリシアニ延ヒテ、ビスケイ灣ニ注入スル諸河流ノ河領  
 ト其餘ノ河領トヲ分割スル分水界ヲ形成セリ、此北方ノ片地ハアスツ  
 ーリアスト稱スル地方ニシテ、從テ其山嶺チアスツーリアス嶺ト名ク、  
 シエラ<sup>(SIERRA NEVADA)</sup>シエラ、チヴァダノ山嶺ハ南部地方ニ在リ、<sup>(GRANADA)</sup>グラナダノ平原ヨリ仰テ之  
 チ見レハ、層巒翠チ衝キテ雲表ニ翠嶽ス、高原ニ於ケル東西兩地間ノ分  
 水界ハ東端ニ近ク走レリ、故ニ國中ノ長流ハ皆大西洋ノ方ニ在リ、然レ  
 凡其河領ハ山嶺重疊セルヲ以テ其幅狭小ナリ、其河流<sup>②</sup>中ノ主要ナル者  
 ハツロー<sup>(DOURO)</sup>ロー(400)即チ大高原ノ北半中ニ在リ、及ヒテ<sup>(TAGUS)</sup>ターガス(450)グンギアナ  
<sup>(GUADIANA)</sup>グンギアナ(450)ニウ、カスチル<sup>(New Castile)</sup>チ大高原ノ南半中ニ在リ、トス、然レ凡此等高原中ノ河ハ何レモ交  
 通ニ便ナラス、何トナレハ水淺ク巖出テ揭厲渡ルヘキノ處多ク、狂勢蓋  
 擊澁然トシテ其涯ヲ嚙ミ舟行頗ル困難ナレハナリ、エブロー河<sup>(SEVILLE)</sup>セウセルマテ巨舶自  
 亦然リ、獨リ<sup>(SEVILLE)</sup>グンギアルク<sup>(SEVILLE)</sup>グンギアルク(280)ハ岸濶ク流緩ニシテ、セウセルマテ巨舶自  
 在ニ出入シ、猶小舸ニ乗スルキハ遙カ内地ニ上航シ得ルノ便アリテ、常

島半亞里比愛

(八七二)

ニ款乃ノ聲咄啞ノ響ヲ絶タス、  
西班牙<sup>◎</sup> 西班牙ニテ人口ノ稠密セルハ海岸地方ニシテ、一方哩ニ付百人ノ割

合ナリ、然レモ高原ノ大半(東及南)ハ一方哩ニ付三十人ヲ超エス、

カタローニア<sup>(CATALONIA)</sup> カタローニアトハ東北ニ在ル地方ノ稱ナリ、地味豊饒ナラサ

シ、今ヤ綿布及ヒ他ノ製造工業大ニ盛ナルニ至レリ、海岸ニバルセロナ(Bar-

celona) [272.5] ヲリ、國內屈指ノ海港トス、

本州ノ北ビレニース山部ノ内ニアンドルラ (Andorra) 共和國アリ、佛國及西

班牙ウエルゲル (Urgel) 教長ニ兩属シ、面積百七十五方哩人口略ホ六千アリ、此

國ノ議會ハ二十四人ノ議員ヨリ成リ、任期ヲ四年トス、議會ニ於テ第一第二

ノ代理官ヲ選舉シ、第一代理官ニ行政ノ權ヲ委任ス、

ヴァレンシア<sup>(Valencia)</sup> ヲリ、穀蠶業ノ盛ナル州ニシ

テ、州内ニヴァレンシア府 [170.8] アリ、絹帛工業ノ樞府トス、此府ノ北ニムール

ツネド<sup>(Muriedro)</sup> 村アリ、古ヘササントム (Seguntum) 府ノ在リタル處ニシテ、

一時頗ル盛大ナ極メシカ、今ヤ風悲ミ、日曠シ、途斷ハ草枯、荆棘華然四望蕭

條タリ、ムールシア (Murcia) 州ノ海岸ニカルタヘーナ (Cartagena) [34.2] ヲリ、美灣

ニ臨ム、此府ハ内地ノ交通大ニ不便ナルカ故ニ、發達シテ商港トナル能ハス、

洲巴羅歐

(九七二)

唯々海軍碇泊處タルニ適セリ、

アンダル<sup>(ANDALUSIA)</sup> シア アンダル<sup>(ANDALUSIA)</sup> シアハグアダルクヰヰル<sup>(Gua-dalquivir)</sup> ノ河領ト、南部高地(即チ

古ヘノグラナダ王国)ヨリ成ル、海岸ニアルメリア (Almeria) ヲラガ (Malaga) [134.0]

兩港アリ、果實商事ノ故チ以テ古來甚々隆盛ナリ、アルヘシラス (Algiciras) 港

上ニシブラルタル (Gibaltar) アリ、千七百〇四年以降英人ノ有トナレリ、現今

堅固ナル砲臺アリテ地中海ノ咽喉ヲ扼ス、

本州中ノ盛大ナル都會ハ都テアンダル<sup>(ANDALUSIA)</sup> シア平原中ニ在リ、此平原内ニハ甘

蔗、棉及神<sup>(Cannabis)</sup> 仙<sup>(Opium)</sup> 等ノ培養盛ニシテ、又呂宋麻、蓖麻子、阿利穢ノ産夥シ、グアタル

クヰヰル<sup>(Gua-dalquivir)</sup> 河畔ノセヴ<sup>(Seville)</sup> 活氣アル海港ニシテ工業日ニ月ニ

隆盛ニ趨クノ觀アリ、又同河畔ノコルドヴァ (Cordova) [55.6] ハ曾テ回々教王

ノ都トシタル處ニシテ、頗ル繁華ヲ極メシカ、今ハ大ニ荒蕪ニ屬シテ麥秀黍

離ノ感ナキ能ハス、是蓋シグアダルクヰヰル<sup>(Gua-dalquivir)</sup> ノ河床大ニ淺湘ヲ來シ、此府ノ

如キ上部マテ巨舶ヲ入ル、能ハサルニ至リシニ因ル、同河ノ風流<sup>(Ventil)</sup> (Ventil)

ノ源流ニ近キ平野ニグラナダ (Granada) [73.0] アリ、亦回々教王ノ都セシ處ナ

レモ、今ハ大ニ衰微セリ、有名ナルアルハムマラ (Alhambra) ノ宮殿ハ輪奐華麗

人目ヲ驚シ實ニ天下ノ偉觀タリ、グアダルクヰヰル<sup>(Gua-dalquivir)</sup> 河口チ距ル少許、一小島

上ニカザデス (Cadix) [83.5] ノ港アリ、千一百年頃ヲシテ人ノ創建セシ處ニシ

テ「シエリー」酒ノ輸出港タリ、蓋シ「シエリー」ノ名ハ當港接近ノ都府シエレス

北方ノ州

ガリシア(Galicia)、アストゥリアス(Asturias)、ビスケーイ(Biscay)等北方ノ

州ハ山巒重疊セル地方ナリ、北西ノ一灣上ニフェルロール(Ferrol)アリ、西班牙

カスチル

新カスチル州ニマドリッド(Madrid)府[472]アリ、西班牙國ノ京城ニシ

テ歐洲中最モ高燥ノ首府トス、該府ノ平均溫度ハ我東京ノ平均溫度ヨリ低  
キ一一度ニシテ東京ノ正午ハ此府ニテ午前二時二十五分五十六秒ナリ、此  
府カ首都ノ地位ヲ占ムルニ至リシハ、唯々其位置中央ニ在ルカ故ノミ、哲カ  
スナル州ノヴァルラドリッド(Valadolid)[620]ハ往時此國ノ首府タリシモノ  
ナリ、マドリッドノ南四十哩ニトledo(Toledo)アリ、亦、近代ノ京城ニシテ、刀劍  
ヲ以テ著ハル、テীগガス河左岸ノアランプエセス(Aranjuez)ハ西班牙國皇眷季  
ノ住都タリ、

アラゴン

アラゴンハ西班牙高原ノ北方ニ在ル人口稀鬆ノ州ナリ、エプロ

河畔ニザラゴエザ(Zaragoza)[924]アリ、中央高原ニ至ル最便路ノ要點ニ在ル  
カ故ニ軍事上重要ノ都會ニシテ、儼然一方ノ雄鎮タリ、

バレアリック諸島

バレアリック諸島ハヴァレンシア灣ノ東ニ在ル島嶼ノ稱ニ

シテ、稍、山巒重疊セリ、其中ニ就テ最モ重要ナル都會ヲマホン(Mahon)トス、三  
大島中峯巒最モ少ナキミノルカ(Minorca)島ニ在リ、

西班牙國ノ主要ナル鐵道線路ハ左ノ如シ、

- (一)佛國マヨンヌ(Mayenne)ヨリ、ビレニス山ノ西端ヲ周リテ聖セバスチアン、  
ウヰリアリア(Vitoria)、ナールヒウス(Narros)、ヴァルラドリッド、マドリッドニ至ル者、
- (二)前者ノ線路中ミランダヨリ一支線分出シ、サラゴエザ(Zaragoza)ヲ經テ、  
ラゴエナ(Taragona)及ヒバルセロナニ至ル、(三)タラゴエナヨリ、ヴァレンシア  
及ヒマドリッドニ至ル者、(四)マドリッドヨリ、コルドヴァ、セヴルカデズニ至  
ル者(コルトヴァヨリ一支線分出シ、マラガ及ケラナダニ至ル)

葡萄牙

ツエロー河ハポルトガル( Porto or Oporto ) [1058]アリ、有名ナル「ポルト」

イソノ産地ニシテ又其輸出港タリ、テীগガス河ハリスボン(Lisbon) [2463]マ  
リ、此國ノ京城トス、此府ノ平均溫度ハ我東京ノ平均溫度ヨリ高キ一殆ト一  
度半ニシテ東京ノ正午ハ此府ニテ午前二時四分二十三秒ナリ、ツエロー河  
一ガス兩河間ノモンデゴ( Mondego ) 河畔ニコイムブラ(Coimbra)ノ小都アリ、  
大學校アルノ處トス、

葡萄牙國ノ主要ナル鐵道線路ハ左ノ如シ、

愛比里亞半島 (二八二)

(一)リスボンヨリコイムアラテ經テホルトニ至ル者、(二)リスボンヨリ正東ニ走テ西班牙鐵道系ニ連接スル者  
愛比里亞半島ノ氣候ハ歐洲中ニ於ケル最モ乾燥ナルモノナリ、近海ヨリ來ル所ノ濕氣内地ニ達スルノ前高嶺ヲ通過シ、其爲ニ吸收凝結セラ、故ニ内地ノ大半ハ無樹乾燥ニシテ唯々牧羊ニ適スルニ過キス、獨リ北及西ハ雨量甚タ多ク林産農産共ニ中央歐羅巴ニ劣ラス、高原ノ東南西三境ヲ圍繞スル低地ハ常綠植物(アリゾナ)及積糞葡萄及ヒ其他ノ果實ニ富メリ、此半島ハ沙漠不毛ノ地積多キモ、所々肥沃ノ膏土ニヨリテ點綴セラレ、其態貌大ニ亞弗利加ニ肖タルモノアリ、半島内最モ不健康ノ地ハグアマ洲<sup>①</sup>亞弗利加<sup>②</sup>ノ號ヲ附シタルモノアリ、半島内最モ不健康ノ地ハグアマ<sup>③</sup>ル<sup>④</sup>ク<sup>⑤</sup>ヅ<sup>⑥</sup>井<sup>⑦</sup>ル<sup>⑧</sup>下<sup>⑨</sup>流<sup>⑩</sup>ノ兩岸ニ於ケル沼地トス、而シテ半島内ニ於ケル主要ノ穀產<sup>⑪</sup>ハ小麥ニシテ全土到ル處殆ント之ヲ見サルナシ、  
西班牙ノ地面ヲ構成セル岩石ハ種々多様ニシテ地質年紀ノ差異甚ク從テ礦產ニ富メリ、然レモ未タ利用ノ道發達セス、礦物ノ最モ豊多ナルハ高原

歐羅巴洲 (三八二)

ノ北南兩境上及其近傍地方トス、ビスケイ灣ノ南東角ニ於ケル地方ハ鐵コ<sup>①</sup>富<sup>②</sup>メリ、石炭ハ諸處ニ於テ之ヲ見レモ最大ノ炭坑アルハアスツイリアスト<sup>③</sup>ス、南方地方ニ於テハリオチント<sup>④</sup>ー(Rio Tinto)ニ銅礦ノ産アリ、南西地方ニ於ケル<sup>⑤</sup>ル<sup>⑥</sup>フ<sup>⑦</sup>エ<sup>⑧</sup>ル<sup>⑨</sup>ツ<sup>⑩</sup>ア(uelva)ニカ輸出港タリ、又リナレス(Linares)ノ鉛礦、アルマテン(Almaden)ノ水銀礦稱名アリ、硫黃、鹽ノ産亦少ナシトセス、  
葡萄牙ハ其位置活潑ナル海上運動ヲ試ムルニ適セリ、故ニ一時風ニ駕シ浪ヲ蹴リ東航西進頗ル航海上ノ偉名ヲ輝カセシカ、今ヤ往昔ノ勢ナク、商權殆ント皆英人ノ手ニ在リ、此國表面ノ殆ント半ハ不生産地ニシテ一ノ樹木ヲモ産セス、稍、生産ニ富メルハ海岸ノ近傍及ヒ河ノ兩岸ノミ、而シテ礦產トシテ特ニ記スヘキハ獨リ塩アルノミ、  
西班牙ノ主要ナル輸出品<sup>⑪</sup>ハ葡萄酒、啤酒、蘭地酒、果實、羊毛、絹帛、鉛、水銀、コルク<sup>⑫</sup>(Cork)等ニシテ主要ナル輸入品ハ毛織綿、麻及鐵器、植民地ノ産、鹹魚トス、而シテ此國ヨリ日本ニ輸出スル重要品ハ水銀及ヒ葡萄酒ニシテ、日本ヨリ此國ニ輸入スル重要品ハ扇子及團扇、陶磁器ナリ、  
葡萄牙ノ主要ナル輸出品ハ葡萄酒、檸檬、無花果、巴旦杏、鹽、コルク等ニ

愛比里亞半島

シテ、主要ナル輸入品ハ穀物、乾魚、牛酪、乾酪、鐵、銅及ヒ他ノ金屬トス、而シテ此國ヨリ日本ニ輸出スル重要品ハ葡萄酒ニシテ、日本ヨリ此國ニ輸入スル物品ハ殆ント無シ、

西班牙國ハ羅馬隆盛ノ時代ニ「アイビリアン、ケルト」(Iberian Kelt)ト稱スル「ケルト」族ノ民之ニ住セシカ、第五世紀羅馬帝國ノ顛覆ニ際シ「ゴツズ」(Goths)ノ一派「ヰシゴツス」(Visigoths)「チウト」國內ニ來リテ王國ヲ創建セリ、然ルニ七百年回々教徒亞弗利加ヨリ侵入シテ其王國ヲ滅ホシ、耶蘇教ノ民即チケルトツ「ラチン」及ヒ「チウト」ヲ驅テアスツーリアス地方ニ遁レシム、其後耶蘇教徒ノ民漸々勢ヲ復シ、千二百三十八年「グラナダ」王國ヲ除クノ外、西班牙全土ヲ恢復セリ、而シテ「グラナダ」王國モ千四百九十二年遂ニ滅亡セリ、以上陳フルカ如キノ事實アルヲ以テ、西班牙國ノ民ハ種族甚タ混淆セリ、「アイビリアン、ケルト」ノ元素ハ西ニ多ク、「ゴツク、チウトン」(Gothic Teuton)ノ元素ハ北ニ多ク、「ムール」(Moors)ノ元素ハ南ニ多シ、北海

歐羅巴洲

岸「ビスケイ」ノ小州ヨリ「ピレニス」山ニ至ル間ニ住ム「バスクス」(Basques)ノ民ハ非「アールヤン」族ニシテ、太古民ノ遺裔ナルカ如シ、

西班牙人ノ用フル所謂「西班牙語」ハ古ヘノ「拉丁語」ヨリ降りタルモノニシテ、許多ノ「ゴツズ」及ヒ「ムール」根原ノ語ヲ含有セリ、而シテ此國ノ宗教ハ殆ント皆「加特力教」ナリ、

葡萄牙人ハ西班牙人ト略ホ同種ナリ、唯タ後者ヨリモ「アイビリアン、ケルト」ノ元素ヲ含ムコト多ク、「ゴツク、チウトン」ノ元素ヲ含ムコト少シ、其國語ハ元ト「西班牙語」ト同シカリシカ、年月ヲ經過スルニ從ヒ、兩者漸々相通セサルニ至リ、今ハ全ク別風ノ語トナレリ、宗教ハ「西班牙」ノ如ク概テ皆「加特力教」ナリ、

西班牙現時ノ憲法ハ千八百七十六年六月三十日ニ發布セシ者ナリ、即チ立憲君主國ニシテ、行政權ハ國王ニ、立法權ハ國王及ヒ國會(Cortes)ニ屬ス、國會ハ元老院及ヒ衆議院ヨリ成ル、兩院議員ノ任期ハ共ニ五年ニシテ、衆議院議員ノ定數ハ四百三十一人トス、兩院ハ毎年之ヲ開會ス、

現時ノ行政ハ國王ノ下ニ九人ノ内閣大臣即チ内閣議長及ヒ外務、大蔵、内務、司法、文部、商務、農務、陸軍、海軍、植民地事務ノ八省ノ大臣アリテ、之ヲ執行ス。アラゴン、カスチル、ノ兩君位ヲ合併シ西班牙王國ヲ創設セシ以降該國ノ王系ヲ稱スルニ、アラゴン家ノ後、ハブスブルヒ(Habsburg)家トナリ、之ニ次テ、アルボン家ノ手ニ復シ、又、サヴオイ家トナリ、一轉共和政治ニ變シ千八百七十五年又、アルボン家トナレリ、今王ハ其第二代ノ王ニシテアルフォンソール第十三世ト稱ス、千八百八十六年五月十七日ニ皇位繼承ス、  
葡萄牙王國ノ基本法ハ、千八百二十六年四月二十九日ペドロ(Pedro)第四世ノ准許シタル憲法ニシテ、千八百五十二年七月五日ニ改正セルモノナリ、國家ノ大權ヲ四個ニ分ツ、立法權、行政權、司法權、調和權是也、調和權ハ獨リ國王ノ手ニ在リ、二個ノ立法院アリ、一チ貴族院(Camara dos Pares)ト云フ、一チ衆議院(Camara dos Deputados)ト云フ、此兩院ヲ合シテ國會(Cortes Geraes)ト稱ス、貴族院終身議員ハ百人ヲ以テ定數トス、又五十人ノ選舉議員アリ、衆議院議員ノ定數ハ百四十九人ニシテ四年ヲ以テ任期トス、行政權ハ君主ノ旨ヲ承ケテ責任内閣之ヲ施行ス、現時ノ内閣ハ七省ノ大臣、即チ内閣總理大臣兼内務教部大臣、工部大臣、陸軍大臣、海軍大臣、大蔵大臣、司法大臣、外務大臣ヨリ成ル、又樞密院アリ、國家重要ノ場合ニ於テ君主其要務ヲ之ニ諮詢ス、樞密院顧問官ノ定

員ハ通常顧問官十三人、員外顧問官三人ニシテ終身官タリ、概チ重要ナル新舊大臣ヲ以テ之ニ充ツ、  
「ムール」人征服以來葡萄牙諸王ノ系譜ヲ尋ヌルニ、バーガンダイ(Burgundy)家ノ後「アヴニス」(Avis)家トナリ、次テ西班牙王ノ治世トナリ、之ニ次テ「ブラガンザ」(Braganza)家トナリ、千八百五十三年以降、ブラガンザ、コブルヒ(Braganza-Coburg)家トナレリ、現時ノ君主ハ其第三代ノ王ニシテカルロス(Carlos)第一世ト稱ス、千八百六十三年九月二十八日ニ生レ、千八百八十九年十月十九日ニ登極ス、

以太利 (Italy or Regno d'Italia.)

面積十一萬四千四百十方哩即チ日本ヨリ小ナルト略ホ四萬方哩ニシテ、人口ハ三千〇十五萬アリ、

以太利ハ歐洲南部ノ半島國ニシテ、殆ント地中海ヲ二等域ニ分テリ、實ニ歐洲大陸ノ花園、上代史劇ノ舞臺、詩文技藝ノ本土、天景秀美ノ樂地トス、大陸ヨリシテ長ク海中ニ斗出シ、南端ニ至リテニ海角ニ分裂ス、西チカラブリアノ海角、東チアプリアノ海角トス、此兩者ノ間ニタラント



以 太 利

ノ大灣アリテ國勢恰モ長靴ノ如シ、  
 此國ノ北方ニハ亞爾伯山アリ、其一派マリイタイム、アルプスヨリアペ  
 (APENNINES)ンナインズノ山脈分出シ、蜿蜒國內ヲ匍匐シテメッシナ海峽ニ達セリ、其  
 (MESSINA)間幾多ノ支脈東西ニ繁衍シ、峯嶺マリ岫複ナリ、蒼翠萬疊屏障ヲ列スル  
 カ如ク、坡陀偃蹇巉巖峴峴タリ、アペンナインズ山ノ最高峯ハモント、コ  
 (MONT CORVO)ルヴォニシテ高サ略ホ一萬呎ナリ、  
 亞爾伯山嶺トアペンナインズ山脈トノ間ニ廣大ナル平野アリ、ピ  
 (PIEMONTE)ドモントノ西境ヨリロムバードイテ横截シテアドリアチックノ海岸ニ  
 (LOMBARDY)達ス、實ニポ  
 (PO)ーノ河領ナリ、亞爾伯山嶺此平野ニ向テ猝然急降ス、其麓マ  
 (MAGGIORE)ーレ、  
 (COMO) (ISEO) (GARDA)ノ四湖アリ、一泓澄碧風景甚タ美ナリ、半  
 (ARNO)島本部中主要ノ平野ハタスカニイノ北ニ於ケルアルノ  
 (NAPLES) (CAMPANIA)ノ平野、ナ  
 (ARNO)アノ低地トス、此三平野ハ何レモ北方ノ大平野ヨリ小ナリ、而シテ海岸

歐 羅 巴 洲

ノ諸部ニハ不健康ノ沼澤多ク、特ニ西及ヒ南ニ甚シトス、  
 河流ハポ  
 (TIBER)ー、アヂゼノ外更ニ巨流ト稱スヘキモノナシ、  
 (185)アル  
 (ARNO)ノ一ノ兩河ハ小流ナレ共ニ史乘ニ名アリ、  
 (VAL DI COMACCHIO)ポ  
 (ARNO)ー河口ニウル、  
 (TRASIMENO) (BOISENA) (BRACCIANO)ナ  
 (ARNO)インズノ湖中有名ナル者トラシメ、  
 (ARNO)リ、後ノ二者ハ熄火山ノ火門ヲ占ム、  
 北方平野 此地方ニハポ  
 (ARNO)ー及ビ其恩流ノ外アヂゼ  
 (ARNO)アレンタ等ノ河流アリテポ  
 (ARNO)ーノ北アドリアチック海ニ朝宗ス、是等ノ水流アルカ爲メ灌溉ノ道大ニ發達シ、且  
 (ARNO)ッ運河四通八達セリ、故ニ現時歐洲中最モ豊饒ナル地方トス、河流亞爾伯ヨ  
 (ARNO)リ諸物質ヲ齎シテ漸次ニ海岸地方特ニポ  
 (ARNO)ー三稜洲ノ地方ヲ海ニ向テ増延  
 (ARNO)スルノ傾向アリ、故ニ往時海岸ニ建チシアドリア (Adria) (アドリアチック)ノ名  
 (ARNO)ハ此ヨリ來リタルモノトス、ノ海港、今ハ内地ノ都會トナリテ海ヲ距ル  
 (ARNO)十哩トナレリ、此地方ハ夏季稍、濕潤ニ過キ、冬季稍、寒冷ニ過クルカ故ニ、阿利  
 (ARNO)葳及ヒ橙屬ノ培養ニ適セザレトモ夏季ノ氣候ハ玉蜀黍葡萄ノ生長及養蠶  
 (ARNO)ニ適セリ、葡萄桑樹ノ間ニ花綵形ヲナシテ懸垂シ、蠶兒其ノ桑葉ヲ食フ、此ノ

利 太 以

如クナシテ得タル生絲ヨリシテ絹帛、天鵝絨ヲ製ス、從テ此製造業ハ此地方ノミナラス、又全王國ノ一産業タリ、牧場豊富ニシテ乾酪ノ製産多シ、パルメサン乾酪天下ニ名アリ、米ハポー河ノ兩岸ニ於ケル沼澤性ノ窪地ニ産ス、ポー河ノ未タ平野ニ入ラサル前、其畔ニチーリッ(Trin)〔以名トリーノ〕府〔30〕アリ、古ノサーサニア王國ノ首都ニシテモン、セニ洞道ヲ通スル鐵道ノ要點ニ在リ、而シテ此府ハ亞爾伯三山路ノ相輻集スル點ニ在ルカ故ニ、古來繁盛チ極ム、此ヨリ遙カ東位ニピアツェンツ(Piacenza)アリ、此府ハポー河ノ兩岸正ニ沼澤性トナラントスルノ點、即チ容易ニ橋梁ヲ架シ得ル最下點ニ在リ、猶其下流畔ニクレモナ(Cremona)アリ、ヴァイオリンヲ以テ有名ナリ、チ、ノー(Ticino)アッタ(Adda)兩河間ニ於ケル沃野ノ中心ニミラン(Milan)〔以名ミラノ〕〔295.5〕アリ、亞爾伯山ノ諸峠路ニ至ル要點ニ在リ、而シテ又サレノエータルヲ通スル鐵道ニ沿ヘリ、故ニ以太利ト中央歐羅巴間ノ商業ノ中心トス、有名ナル大理石造ノ大寺觀アリ、ロンバードノ西ニチ、ノ河アリテ其邊境ヲ守衛ス、其口ニ近キ處ニマツァ(Pavia)アリ、其位置ノ故ヲ以テ古來屢、交戦アル、タル處トス、

東瀛ニヴェニス(Venice)府〔129.4〕アリ、低澤(Low sandbank)ニ接シタル湖水ニ臨ミ、市街七十二ノ島嶼上ニ跨在ス、當府ハ長橋ニヨリテ大陸ト連接シ鐵道其上

ヲ通行ス、蓋シ其低澤ハ河流及海流ノ混合作用ニヨリテ生シタルモノニシテ、今ハ堤防ノ設アリ、其間ニ若干ノ小通口アリテ内外相通セリ、全府恰モ水上ニ浮ヒタル如キノ、觀アリテ水ヲ以テ道路トシ舟ヲ以テ車ニ代フ、有名ナルロンツェフローノ句アリ、曰ク

“White phantom city, whose untrodden streets are rivers, and whose pavements are the shifting shadows of palaces and strips of sky.”

此府ハ第五世紀ノ頃「ハンス」族ノ爲ニ追ハレテ逃レ來リタル羅馬府民ノ開建シタルモノニシテ忽チ商勢ノ隆昌ヲ致シ、鷄鳴狗犬煙火萬里張瓦甍々トシテ蒼空ニ聳ヘ、一時盛名ヲ天下ニ轟カセリ、其ノ後稍、其繁榮ヲ失ヒシカ、蘇士運河ノ開設以來再ヒ氣焰ヲ吐クニ至レリ、ブレント(Bienta)河畔ニマツィア(Padua)〔473〕アリ、有名ナル大學ノ在ル處トス、

リミニー(Rimini)キロニヤ(Bologna)モデナ(Modena)パルマ(Parma)カマツェンツア(Piacenza)ヲ連接スル直線路チアイミリアン(Etrurian)路ト稱ス、キロニヤ〔1040〕ニハ、往古ノ建設ニ係ル大學校アリ又ラヴェンナ(Ravenna)府アリ此都ハ一時羅馬ノ首都タリシモノニシテ、有名ナル詩人ダンテ(Dante)ノ墓アリ、今ハ市街ノ形勢大ニ衰頽セリ、

中央以太利及ヒリヴヰエラ リヴヰエラ(Riviera)トハ海岸ニ在ル一片地ノ稱ニシ

テ、一部ハ佛蘭西ニ屬シ、一部ハ以太利ニ屬セリ、氣候溫和風景絕佳ナルヲ以テ、羸弱ノ人諸方ヨリ來遊ス、此地方ハ通常リギニア(Liguria)ト稱ス、ゼノア(Genoa)〔38.1〕ハ往時ヴェニスノ好敵手タリシモノニシテ、アベンナインズノ時、ボチエッタ(Bochetta)越ノ口ニ於ケル美灣ニ臨ム、近時其繁榮遂ニヴェニスニ超越スルニ至レリ、是蓋シ北方ノ諸鐵道皆此ニ彙集スルヲ以テナリ、タスカニイノ都會中主要ナル者、タスカン低地ノ中央アルノ一河畔ニフロレンス(Florence)〔125.0〕以名「フィレンツェ」アリ、一時以太利ノ首都タリシモノニシテ、稀世ノ名畫古器珍物ヲ集藏シ、麥藁細工及ヒ絹布製造ヲ以テ主業トス、タスカン低地内ニハ丘阜蟠亘シテ其城内ヲ幾多ノ小野ニ區分セリ、其各野ハ豊饒膏沃ニシテ且ツアベンナインズノ保障下ニ在ルカ故ニ氣候甚々溫暖ナリ、從テ阿利漢ノ産天下ニ名アリ、アルノ一河口ニ近クピア(Pisa)アリ、往時共和國ノ府タリシモノニシテ、大學校、往古ノ建築物及中世時代ノ遺物ヲ以テ有名ナリ、然レモ近時河心ニ海泥堆積シタルヲ以テ、巨船ノ出入自在ナラザルニ至レリ、故ニ遙カ南海岸ニレガホルン(Leghorn)〔79.0〕以名「リヴェルノ」ノ港之ニ代テ起レリ、レガホルントゼノアノ間ニスペツア(Spezia)ノ美港アリ、以太利國中ノ主要ナル軍港トス、南タスカニイノ水利宜シカラサル部分中ニシエナ(Siena)府アリ、往時共和國ノ府タリシ處トス、

ラチアム(Latium)アムブリア(Umbria)アルチエズ(Marches)以名「マルツェ」ノ三地方ハ、殆ント都テアベンナインズ及ヒ其支脈ニテ覆ハレタル處ニシテ、五萬以上ノ人口ヲ有スルモノハ獨リ羅馬アル耳、羅馬ハタイバ一河畔ニ在リ、千八百七十年以降フロレンスニ次テ此國ノ京城タルモノニシテ、又往時羅馬帝國ノ首府タリシモノナリ、ヴァチカン(Vatican)聖彼得寺、セント、アンゼロノ古城等頗ル有名ノ建築トス、ヴァチカンハ世界最大ノ宮殿ニシテ、飛閣雲棟夕陽斷霞ト相映帶シ、實ニ天下ノ絶觀タリ、其他古代ノ遺物ニシテ目ヲ驚カス者少ナカラズ、タイバ一河畔寒風蕭瑟タルノ夕、仰テ岡巒ノ綠翠ヲ望ミ、以テ「エターナル」ト稱シタル往時ヲ回想セハ、無限ノ感慨禁スル能ハサル者アリ、此府平均溫度ハ我東京平均溫度ヨリ低キ一一度半ニシテ東京ノ正午ハ此府ニテ正ニ午前三時三十分四十八秒ナリ、府ノ周圍ハカムパニヤ(Campagna)ト稱スル地方ニシテ丘陵遐邇ニ起伏シ荒芒蕪々地瘠ヲ吐ク、惡氣ノ盛ナルヲ此ヨリモ甚シキハポンタイン沼(Pontine Marshes)トス、ラチアムノ極南ニ在リ、東海岸ニハアンコナ(Ancora)港アリ、

下以太利 南東ニハ荒草野田四顧莽然タルアブルツチ(Abruzzi)ノ地、及ヒ牧羊ニ適スルアプリアノ地アリ、南西ニハ峯巒重疊タルカラブリアノ地アリテ、海岸ニハ烟瘴ノ土多シ、而シテ西ニハ豊饒ナルカムパニアノ平野アリ、

以 太 利

イスキア (Ischia) ノロチダ (Procida) ノ小島ニ對スル一美澤上ニナールス (Naples) [463.2] 以名ナボリアリ以太利國中最モ人口多キ都會ニシテ絹帛製造ヲ以テ名アリ同灣ヨリ仰キ見レハヴェスヴィウス (Vesuvius) (以名ヴェスヴィウス) ノ活火山燒燭天ヲ刺セリ七十九年燦然破裂シテハキニニアム (Herculaneum) 及ヒポムスエー (Pompeii) ナ埋没シタルトハ世人ノ能ク知ル所トス、ウオルツルノ (Volturno) 河畔ニカールプーア (Capua) アリ、往時カムパニア中ニテ最モ名聲ヲ逞フシタル都會トス、然レトモ今ハ河岸ニ沼澤アルカ爲メ大ニ衰頽ニ屬セリ、アプリアノ海岸ニブリンヂシー (Brindisi) アリ、往時ブルンツシウム (Brundisium) ト稱シ希臘ニ至ル者必ス此港ヨリセリ、而シテアレキサンドリア及ヒ東洋ニ至ル陸路亞爾伯鐵道ニヨル者ノ最終地ナルカ故ニ繁盛熱鬧ヲ極ム、

シ、リイ及サルヂニア (SARONIA) シ、リイ及サルヂニアハ俱ニ以太利ニ屬スル大島ナリ、前者ハ面積一萬一千二百八十方哩、人口三百二十八萬ニシテ、後者ハ面積九千四百方哩、人口七十二萬六千アリ、シ、リイハ北方ニ山嶺多ク、其表面ノ大半ハ小麥ノ野及ヒ諸果ノ林ヲ以テ覆ハル、人口十萬以上ノ都會三個アリ、メッシナ (Messina) [78] カタニア (Catania) [69] パレルモ (Palermo) [205] 是也、メッシナハメッシナ海峡ニ臨ム、此海峡下ニ墜道ヲ開キ本土ト相通セントスル

ノ議アリ、カタニアハ東岸エトナ (Etna) 山麓ノ平野中ニ在リ、而シテパレルモ一ハ北岸ニ在リテ往時有名ナリキ、シラクエー (Syracuse) (以名シラクエー) ハ曾テ繁盛ヲ極メ、「ローニク」戰爭時代ニ在テハ其勢赫灼タリシカ、今十城垣傾圮、市街衰頽、所謂狐眠敗砌、兔走荒臺ノ悲觀アリ、サルヂニアニテハ北西ヨリ南東ニ向ヒオリスタノー (Oristano) 灣トカグリア (Cagliari) 灣トノ間ニ唯々重要ノ一平野アルノミ、橙實ヲ以テ主要ノ産トス、南西部ニハ合銀鉛及亞鉛ヲ産スル瓦嶺山アリ、

シ、リイト亞弗利加海岸トノ間ニマルチニス (Maleso) 諸島アリ、マルタ (Malta) ノゴゾ (Gozo) ノミニノー (Comino) 其中ニ在リ、以太利訛語ヲ用フル混合民族之ニ住シ、千八百年以降英國ノ領ニ歸セリ、マルタニハラ、ヴァレンツタ (La Valletta) 港アリ北米トノ貿易甚々盛ナリ、

以太利國ニ於ケル主要ナル鐵道線路ハ左ノ如シ

- (一) モンセニ洞道、チーリン、マレサンドリア (Alessandria) ノメソ、ボヂナ、キロンナ、アンコナ、フォジヤ (Foggia) ノリンヂシ、チ通スル者 (印度ニ至ル本路) (二) ニース、ボノン、ブ、ビーザ、フロレンス、羅馬、ナーブルズ、チ通シメッシナノ對岸レツシキ (Reggio) ニ至ル者 (アメンナインズノ西邊ヲ通ズ) (三) アメンナインズヲ橫截シテ (一) (二) ノ線路ヲ連接スル三線 (即チセノアヨリチーリンニ至ル者、プロ

### 以太利

一レンスヨロボロニ至ル者、ナールズヨリフツシヤニ至ル者、(四)チエ  
 ーリン、ミラン、ヴェロナ、パツニア、ヴェニス、チ通シテウーヂネ(Udine)及ヒトリ  
 エストニ至ル者、(五)四ノ線路ヨリ日耳曼ニ向テ進ムニ鐵道(ウーヂネヨリ  
 グラツ(Graz))ヲ經テ維也納ニ至ル者、ヴェロナヨリインスブルック(Innsbruck)ヲ  
 經テミニニクニ至ル者、)

以太利ハ氣候温和ニシテ滿天常ニ清明ナリ、是レ此國ノ位置南部ニ在  
 リテ海ニ瀕スルト、巍峨タル亞爾伯ノ保障嶄然トシテ北ニ峙ツト、此二  
 者相須テ然ラシムルモノトス、然レ北ト南ノ間ハ氣候ノ差異少ナ  
 カラズ、ポーノ河領ノ如キハ寒威凜冽ナリ、而シテ所謂和煦洋々タル樂  
 土の以太利ハアベンナインズノ南ニ至ルマテ之ヲ見ル能ハス、諸地方  
 ノ温度大略左ノ如シ、

チユーリン	七月平均温度	華氏三十三度二分
羅馬	七月平均温度	華氏四十七度三分
パレルモ	七月平均温度	華氏七十二度七分

### 歐羅巴洲

要スルニ此國ニテハ高地ノ處ヲ除クノ外更ニ嚴冬ノ苦ヲ感スルコトナ  
 シ、而シテ夏日北方ニ於テハ亞伯爾山ヨリ來ルノ寒風、半島本部及島嶼  
 ニ於テハ海風ノ爲ニ大ニ其炎熱ノ猛威ヲ減殺セラル、國ノ全體都テ冬  
 雨帶中ニ位シ、六月ヨリ九月ニ至ル時期間ハ殆ント雨ナシ、此國ハ此ノ  
 如ク和煦醇々タル氣候ヲ有スレバ、又諸所ニ煙瘴ノ地アリテ健康ヲ害  
 スルコト少ナカラス、又亞弗利加ノ熱風(シロコ、Sirocco)ト稱スルモノ此國  
 ニ吹來テ害ヲ與フルコト甚シ、

此國ハ山嶽及ヒ高地多シト雖、生産的の地面ハ比較的ニ甚々大ニシテ、丘阜  
 ノ牧場モ亦甚々廣シ、然レハ農業ニ適スルハ全面ノ五分ノ二ニ過キササルヲ  
 以テ、多ク穀物ノ輸入ヲ他國ニ仰ケリ、而シテ石炭及ヒ鐵又至テ乏シ、大理石  
 ノ美種、北以太利アプリアン山(Apuan Hills)中ノカールラ(Carrara)ニ産ス、然レハ  
 此國礦産價ノ半バチ占ムルモノハ實ニシ、ソイ及南以太利ノ硫黃ナリ、

此國主要ノ輸出品ハ生糸、石油、果實、米、葡萄酒及ヒ硫黃等ニシテ、主要ノ  
 輸入品ハ植民地ノ産物、穀類、酒精、木材、綿、石炭等ナリ、而シテ此國ヨリ我

以 太 利

國ニ向テ輸出スル重要品ハ葡萄酒ニシテ我國ヨリ此國ニ輸入スル重要品ハ生糸、米、熨斗、絲、扇子及團扇、陶磁器、漆器等ナリ、上古ノ頃ハ拉丁族ノ民半島部ニ住シ、ケルト族ノ民ポー河ニ住セシカ、五百年ノ頃、チウトン民族東ゴッス國ニ蔓延セリ、五百六十八年他ノチウトン民族「ロムバード」(Lombards)「ロムバード」イニ植民シ、半島ノ部分ヲ征略セリ、而シテ「サラセン」族(Saracens)第九世紀ノ頃シ、リイヲ略取シ、ノルマン族(Normans)ニシ、リイ王國ヲ建設セリ、故ニ此國現時ノ人民ハ諸元素人種ノ混合セルモノニシテ、拉丁族、ケルト族及ヒ「ハイジャ」マン族ノ民ヨリ成レルモノナリ、其國語ハ拉丁語ヨリ直接ニ來リタル「ローマンス」語ナリ、全國略ホ舉テ加特力教ヲ奉セリ、

此國現今ノ憲法ハ千八百四十八年三月四日「チャーレンス、アルベルト」(Charles Albert)王カサーサニア臣民ニ與ヘタル王國々憲(Statuto Fondamentale del Regno)ト稱スル者ヲ敷衍シタル者ナリ、行政ノ全權ハ國王ニ屬シ、立法權ハ國王ト國會ニ歸ス、國會ハ兩院ニ分レ、上院ヲ元老院(Senato)トシ、下院ヲ代議院

歐 羅 巴 洲

(Camera de Deputati)ト稱ス、上院ノ議員ハ千八百九十年ノ始ニ三百三十五人ニシテ、下院議員ハ五百〇八人ナリ、國會ハ五ヶ年ヲ以テ期限トシ、毎年之ヲ召集ス、現時ノ行政權ハ國王ノ旨ヲ承ケテ十一省ノ大臣即チ内閣總理大臣兼内務大臣、外務大臣、大藏大臣、出納大臣、司法兼教部大臣、陸軍大臣、海軍大臣、農工商大臣、文部大臣、工部大臣、逓信大臣之ヲ翼贊セリ、以國現時王室ノ祖先ハ史上未タ詳ナラス、然レモ獨逸ノ伯爵「ベルソルト」(Berthold)ニ出ルト稱スル者多數ナルカ如シ、今王ハ「ウムベルト」(Umberto)第一世ト稱ス、千八百四十四年三月十四日ニ生レ、千八百七十八年一月九日ニ即位ス、

バルカン半島 (The Balkan Peninsula)

歐羅巴土耳其ノ面積ハ六萬五千九百〇九方哩即チ殆ント日本ノ半ニシテ、人口ハ四百八十萬アリ、其他伯爾加里(東ルーマニア)ノ面積三萬七千八百六十方哩、人口三百十五萬、塞爾維ノ面積一萬九千〇五十方哩、人口二百十萬、モンテネグロノ面積三千六百三十方哩、人口二十二萬アリ、希臘ノ面積ハ二萬五千〇四十一方哩即チ日本ノ六分ノ一ニシテ人口二百二十萬アリ

バルカン半島トハ地中海ニ於ケル三半島中ノ最東位ニ在ルモノ、稱ナリ、其境域ハアドリアチック、アイオニアン兩海ト、黒海、多島海兩海ノ間ニ在リテ、サーヴダニエーヴノ下流略ホ之カ北境ヲ區劃ス、

本半島ノ全土ハ之ニ接近ノ島嶼ト共ニ、概シテ山巒層疊ノ地タリ、元來其島嶼ト本土トノ間ハ素ト陸地ナリシカ、漸次陷落シテ現時ノ狀ヲ呈スルニ至リタルモノトス、故ニ其近海ノ底床ニシテ略ホ百尋ノ隆起アレシ乎、其島嶼ハ必ス本土ト連続スルヤ必セリ、前條ニ述フル如ク此半島ハ極メテ峯巒ニ富メルカ故ニ、各野間ノ交通甚タ不便ナリ、是ヲ以テ内國ノ本路ト稱スヘキモノハ天然的形成ニ係ルモノ、ミトス、スル道路二條アリ、即チ一ハ南東コンスタンチノーブルヨリ發シ、半島内ニ於ケル最大平野ノ一ヲ横截シ、マリツツア北境ニ於テ除クノ外、半島内ニ於ケル最大平野ノ一ヲ横截シ、マリツツア北境ニ於テ島内ノ最大河、ノ河領チ上ホリ、アドリアノーパール及ヒソフィアノ兩大都ヲ通シ、而シテ後モラヴノ河領ニ下リ、ニシユヨリ進ンテダニエーヴニ近ツケリ、而シテ一ハ多島海ノ北西ニ於ケルサロニカヨリ發シ、ヴァンダルノ河領チ上ホリ、北緯四十度ノ線(ウイスカッブ)ニ達スルノ後高サ千七百呎ノ分水界ヲ横截シテブルガリアン、モラヴノ河領ニ下リ、進ンテニシユニ至リ南東ヨリ來ルノ道路ト連接セリ、以上陳述シタル道路ハ此國ニ於ケル窪地内ヲ通スルモノニシテ、海面上二千五百呎ヲ超ユルノ處ナシ、而シテ其窪地ハ半島内ノ山系ヲ西部、北東部、南東部ノ三大群ニ分割セリ、

歐羅巴洲

(一〇三)

西部ノ山嶽ハ都テ連脈ヲ形成シ、概シテ南北ノ方向ヲ取レリ、其中ノ主要ナル山脈チチナリック、アルプストス、蓋シ石灰岩質ノ山脈ニシテ、北西ヨリ、ボスニアノ境ニ沿フテ南東ニ駛ル、モンテチグロノ群山トナレリ、而シテ其南ニハスコドラ即チスクイタリノ湖水及ヒドリム(8180)ノ河領アリテ窪地ヲ形成ス、次テ又シャル山(8,500)アリ、北東ヨリ南西ニ走ル、此山脈トカラ山ノ低嶺トノ間ハ即チウイスカッブヨリ北方ニ至ルノ道

島半ソカルバ

路之ヲ通セリ、  
 シヤル山ノ南ハ山嶺ノ方向北西ヨリ南東ニ亘レリ、希臘ノ主山脈ピン  
 ダスノ如キ即チ然リ、此山脈ハセッサリイノ平野即チサラムヴリア古ハ  
 所(THESALY.)  
 河領ノ西境ヲ形成セリ、遙カ南ニ至レハ高六千呎乃至八千  
 呎ノ山嶺更ニ鬱結蟠亘セリ、コリンス灣ノ北ニ有名ナルパルナッサス山  
 アリ、高サ八千呎以上ニシテ希臘國中到ル處仰ケハ必ズ之ヲ見サルナ  
 シ、  
 コリンス灣ノ南モ一リア即チペロポネーサスノ半島ハ山嶺ノ輪  
 環ヨリ成リ、アルケーギアノ高土ヲ包括シ、南東及ヒ南ニ於ケル小半島  
 (ARCADIA.)  
 (アルゴリス、ラコニア、メッセニア)ノ端末ニ向ヒ指狀ヲ爲シテ分岐セリ、其  
 外出山脈中ノ最高嶺ハタイゲトスニシテ、イタバン岬ニ至テ盡ク、實ニ  
 希臘國ノ極南端ナリ、  
 (TAYGETOS.) (MATAPAN.)  
 サロニカヨリベルグレード(塞爾維ノ都會ニシテ、  
 (BELGRADE.) ニエーヴ河ノ左岸ニ在リ、)ニ至ル大道路ノ東位

洲巴羅歐

ニ方レル二大群ノ山嶺ハ其方向概シテ東ヨリ西ニ亘レリ、此山嶺中ノ  
 最モ重要ナル者ヲバルカン山嶺トス、伯爾加里ト東ルイメリアヲ分劃  
 シ、北方ノ河ト南方ノ河トノ間ニ於テ分水界ヲ形成セリ、此山嶺ハヒレ  
 ニースノ如ク山路甚タ高峻ニシテ東部ヲ除クノ外五千呎ニ下ルノ峠  
 ナシ、山脈ノ中央ニ於ケル最モ重要ナル峠ヲシブプカ越(4,324)トス、フィリッ  
 ポポリストチールノヴァノ間ニ在リ、本山脈ヲ横截スル唯一ノ河イスケ  
 ル(150)ノ西ニ於テハ、脈絡稍、斷絶シテ少シク北西ニ向ヒ、殆ント皆東塞  
 爾維ノ群山トナリ、以テカーパシアン山脈ニ連続セリ、其間唯タチモック  
 (SERVA.)  
 ノ河領アル耳、伯爾加里ト東ルイメリアノ間ノ本路ハイスケル河ノ西  
 ニ在リ、  
 コンスタンチノーブルヨリニッシュニ致ル路トサロニカヨリニッシュニ  
 至ル路トノ間ニロードトプ山嶺アリ、バルカンニ並行スト雖モ其高ハ  
 前者遙カニ後者ニ及ハス、  
 (RHODOPE.)



内地航行ノ便ハ北境ノ巨流ダニューブ(2,000)サーヴ(550)ニ過クル者ナシ、然レ此ダニューブノ航行上一大障碍ト云フヘキハ所謂鐵門トス、蓋シ鐵門トハ長サ數十哩ノ峽ヲ稱スルモノニシテ、斷崖崢嶸水淺ク流迅ク飛湍岩ニ激シ濤蓋ノ聲常ニ轟然タリ、カーパシアン山脈ノ匈牙利ヨリ塞爾維ニ横截セル點ヨリ起リ、オルツヴァニ於テ終ル、

バルカン半島ハ、埃領ボスニア及ヒヘルツェゴヴナナチ除クノ外、政治上歐羅巴土耳其、塞爾維、モンテネグロ及ヒ希臘ノ各邦ヨリ成ル、

歐羅巴土耳其(European Turkey or Ottoman Empire) 歐羅巴土耳其トハアドリアチックアイオニアン兩海ト黒海ノ間ニ在ル國ヲ稱ス、京城ハコンスタンチノーブル(Constantinople) [8736]ト云フ、ボスボラス(Bosphorus) [牛ノ通路ノ義] 峽ニ臨ミ小亞細亞ニ接ス、古來有名ノ都會タリ、ボスボラス峽ヨリ小灣澳入シテ、美灣ヲ形成ス、名ケテ金角港ト稱ス、大艦小舶暨至輻輳シ彩旗萬竿搖曳風ニ颯レリ、國帝ノ宮殿、セラグリオ及ヒセント、ソフィアノ大寺院等ノ建築物アリ、雄麗宏峻甚々壯觀ヲ極メ、飛閣雲棟夕陽斷霞ト相映帶シ美景眞ニ描クカ如シ、又「バザール」(Bazaar) [市場]アリ、萬般ノ物貨具ハラサルナク殊ニ雜沓ヲ極ム、

此府ノ平均溫度ハ東京ノ平均溫度ト同シク、東京ノ正午ハ此府ノ午前四時三十六分五十三秒ナリ、ヘレスボント海峽(ダーダネルス(Dardanelles))ノ深ニカリポリ(Gallipoli)アリ、重要ナル軍港トス、サロニカ(60)モ亦屈指ノ海港ナリ、アドリアン河左岸ニ於テツィンハ(Tunia)ヲ入ル、ノ點ニアドリアノーブル(Adrianoople) [1000]アリ、北東及北西ヨリ來ル道路ノ會合點ニ在ルカ故ニ頗ル繁盛ナリ、西部ノアルバニア(Albania)州ニヤニナ(Yanina)アリ、有名ナル「ドナナ」(Dodona)神託ノ舊地トス、

土耳其ニ附屬セル島嶼中最大ナルモノチクリット(Crete)即チカンヤア(Candia)トス、多島海ノ口ニ對ス、其北岸ニハ岬灣頗ル多シ、首府カンヤアハ其西端ニ近キ處ニ在リ、

伯爾加里(Bulgaria) 伯爾加里ハ土耳其ニ附屬セル公國ナリ、千八百八十六年以降東ルーソリア之ニ合シ南伯爾加里ト稱ス、此公國ハ土耳其本部ノ北ニ在リテ首都サソフポフ(Sofia) [304]ト稱ス、東ルーメリア中ノ重要ナル都府ハフィリッポポリス(Philippopolis) [334]ト稱ス、又海岸ニツァルナ(Varna)港アリ、ダニューブ河ノ右岸ハ羅馬尼亞ノ側即チ左岸ト異ナリテ其沿岸高キヲ以テ氾濫ノ憂ナシ、此岸ニ重要ノ都會若干アリ、ウヂニヤン(Widrin)ニコポリス(Nicopolis)ラヌチニク(Ruschuk)等其名皆著ナル、

塞爾維 (Serbia or Kraljevstvo Srbija.)

塞爾維ハ伯爾加里ノ西ニ於ケル王國ナ

リ、首府ヲベルグレード (Belgrade.) [54.5]ト稱ス、サーヴトタニエーブノ會合所ニ在リ、クラケエツマツチ (Kragyevach.) 又名アリ、セメンドリア (Semendria.) ニツシト (Nish.) トラニスチナ (Trisina.) 等國內風指ノ都會トス、

モンテネグロ (Montenegro.)

モンテネグロトハ以テ利語ニテ黒山ノ義ナリ、此國ハ獨立侯國ニシテ、キエフノ南ニ在リ、首府ヲチチンキ (Cetinje.) [15]ト稱ス、

ボスニア (Bosnia.) 及ヘルツェゴヴィナ (Herzegovina)

此兩州ハノヴサメザル

(Novi-Bazar.) 地方ト共ニ塞爾維ノ西及南ニ位セリ、鐵物ノ産多ク、採礦ノ道未タ發達セズ、首府ハセラエヴオ (Serajevo.) ト稱ス、ボスナ (Bosna.) 河領ノ廣闊部ニ在リ、

希臘 (Greece or Kingdom of the Hellenes.)

希臘ハ半島ノ南部ニ在リ、王國ノ稱ナ

リ、コリンス及イーザナ (Aegina.) ノ海ニヨリテ二大部ニ分ル、此兩海ノ間ハ所明コリンス地峽ト稱ス、ルモノニシテ當時其最狹部ニ巨船ノ通行シ得ヘキ大運河掘鑿ノ工事ヲ起セリ、此工事ハ第一世紀ノ頃羅馬帝ニローレノ之ヲ計畫シタルローアリ、當王國ノ大部ハ島嶼ヨリ成リ、其中ノ最大ナル者ハエーベリア (Euboea.) 即チキケロポント (Negroponte.) ノ長島ナリ、エーライパス (Euripus.)

ノ海峽ニヨリテ本土ト相分ツ、遙カ南東ニサイクレネデーヌ (Cyclades.) [圖島ノ義] 諸島アリ、遙カ北ニスポラザース (Sporades.) [散島ノ義] 諸島アリ、本土ノ西ニ在ル諸島嶼ハ南ニ於ケルゼヒューネー (Cerigo.) ト共ニ總稱シテアイオニアン (Ionian.) 諸島ト名クザンテ (Zante.) コルフ (Corfu.) コルシラ (Corcyra.) 等其主要ナル者ナリ、此國(ゼッサリイ)ヲ除クノ重要ナル産物ハ阿利、糖、葡萄酒及「カーラント」(Currant.) ト稱スル乾葡萄トス、然レハ此國ハ土地ノ性質上ヨリシテ農夫ヲ出ス、少ナク、航海者及商人ヲ出スト多シ、首府ハアゼンズ (Athens.) [107.8]ト稱ス、アチカ (Attica.) 州ニ在リ、テイゲナ海ノ北ニ位セリ、此府一ヶ年平均溫度ハ殆ント我鹿兒島ノ一ヶ年平均溫度ニ同シク、而シテ東京ノ正午ハ此府ニテ午前四時十五分三十六秒ナリ、其衛城「アクロポリス」(Acropolis.) ハ古來史乘ニ有名ナル者トス、此都府ハ往時頗ル隆昌ヲ極メタルモノニシテ、一時全國ノ牛耳ヲ乘リ、威名ヲ天下ニ鳴シタル者ナリ、此府ノ港ハパイリアス (Piræus.) ト稱ス、アールゴリス (Argolis.) 海頭ノアールゴス (Argos.) コリンス地峽邊ノコリンス、エーロータヌ (Lurois.) 河畔ノスパルタ (Sparta.) ハ往時史上ニ盛名ヲ露カシタルモノナレバ、當時ハ其勢大ニ衰頹シ、廢址荒煙過クル者千古ノ感ナキ能ハス、本土ノ都會中現時其繁盛アゼンズニ亞ク者ハコリンス海ノ南濱ニ於ケルパトラス (Patras.) 及ヒゼッサリイ平野ニ於ケルサラムヴリア (Salamvria.) 河

上ノラヴィサ(Tarissa)トス、前者ハ「カーラント」ヲ輸出スル重要港ナリ、島嶼中ニ於ケル都會中最モ重要ナル者ハシラ(Syra)島ノハ、ヘモポリス(Hemopolis)トス、多島海中ノ中位ニ在ルカ故ニ商業ノ中心トナリ、頗ル繁盛ヲ極メ、蒸氣船又石炭ヲ積入ル、爲此港ニ寄泊シ港内常ニ雜沓セリ、アイオニア諸島中最モ重要ナル都會ハコルフー島ノコルフートス、大學校ノ設アリテ頗ル隆盛ナリ、

バルカン半島中ニ於ケル鐵道ノ主要ナル線路ハ左ノ如シ、

- (一)コンスタンチノーブルヨリアドリアノーブル、ニッシュテテベルグレドニ至ル者、
- (二)サロニカヨリウイスカプテニッシュニ至リ南東ヨリ來ルノ線ト會スル者、
- (三)ヅアルナ港ヨリ羅馬尼亞ブカレストヲ經テ北走スル者、
- (四)希臘國ツォロー(Thess.)ヨリラリッサニ至ル者、又同港ヨリカカバク(Kakabak.)ニ至ル者、
- (五)希臘國アセンスノ近海岸ヨリ起リ、コリンスヲ經テパトラスニ至ル者、

當半島ハ地中海ノ他半島ヨリモ寒暑ノ差異甚ク、殊ニ寒威凜冽ニシテ指甲爲ニ落サントス、是蓋シ平野及内地ノ高河領、北東ヨリ來ルノ寒風ニ曝サル、ナ以テナリ、全土ノ大部ハ雨量甚ク豊沛ニシテ、唯希臘及

ヒ西海岸ノミ夏季殆ント雨ナク、橙實及ヒ阿利、襪ノ固有産アリ、全土到ル處夏日ノ温熱玉蜀黍煙草ノ産ニ適ス、而シテ温暖ナル河領ハ棉ヲ産シ、平野ノ豊沃ナル部分ハ耕耘ノ業大ニ舉レリ、

丘陵及ヒ平地ニハ樺柏ノ深林アリ、高山ニハ松杉ノ類鬱茂ス、丘陵ノ牧草ハ甚ク稀少ニシテ牛馬ノ牧養ニ適セザレトモ、羊(希臘)及ヒ山羊ノ如キ小畜ノ牧養ハ甚ク盛ナリ、塞爾維ニテハ大ニ豚ヲ飼養ス、牛馬モ亦ホスニア及ヒ伯爵加里國中サーヴ及ダニユーブニ沿ヘル地方ニテ之ヲ牧養ス、

土耳其ノ重要輸出品ハ羊毛、葡萄酒、煙草、綿布、果實、皮革、毛氈、重要輸入品ハ製造品及植民地ノ産物、日本ヨリ此國ニ輸入スル物品ニシテ、希臘ノ重要輸出品ハ綿布、乾葡萄酒、及ヒ其他ノ果實、絹布、阿利襪油、羊毛、蜂蜜、重要輸入品ハ製造品及ヒ植民地ノ産ナリ、又塞爾維ノ重要輸出品ハ果實、農産物、動物産、獸皮、重要輸入品ハ金屬品、羊毛類、木綿、植民地ノ産物、陶器、玻璃等ナリ、

住民ノ密度ハ一方哩ニ付略ホ七十人ノ割合ナリ、此ノ如ク密度ノ小ナ

ルハ、地面ニ山嶽重疊シテ不毛ノ地多ク、且ツ商業ヲ屏阻スル天然的ノ  
障礙アルニ由レリ、地勢上既ニ此不利アリ、加フルニ施政當ヲ失シ綱紀  
頗ル頽弛セリ密度ノ稀少豈宜ナラスヤ、全土中稍、人口ノ稠密セルハ、コ  
ンスタンチノイプルノ北西ニ於ケル低地トス、  
言語上ヨリ觀察スルキハ本半島ノ人民ハ實ニ四大群ヲ爲セリ、一ハ「ス  
ラヴ」族 (Slavs) ニシテ北方ノ總部ヲ占メ、全人口ノ過半之ニ屬ス、東ニ  
於ケル伯爾加里族ノ民、西ホスニア、ヘルツェゴヴナニ於ケル塞爾維族  
ノ民皆此群中ニ在リ、一ハ「アーナウト」(Arnaut) 即チ「アルバニア」族ニシテ、  
古ヘ「イルリリア」(Illyria) 族ノ裔ナリ、希臘ト「スラヴ」族ノ占ムル地  
方トノ間ニ住ス、一ハ希臘族 (Greek) ニシテ希臘國、コンスタンチノ  
プル背後ノ低地、マルモラ海ノ海岸、多島海ノ島嶼及クリートニ於ケル  
民之ニ屬ス、其言語ハ往古ノ希臘語ニ似タルモノヲ用フ、一ハ土耳其族  
(Turks) ニシテ四大群中ノ最少ナルモノナリ、土耳其王ノ配下地方ニ散

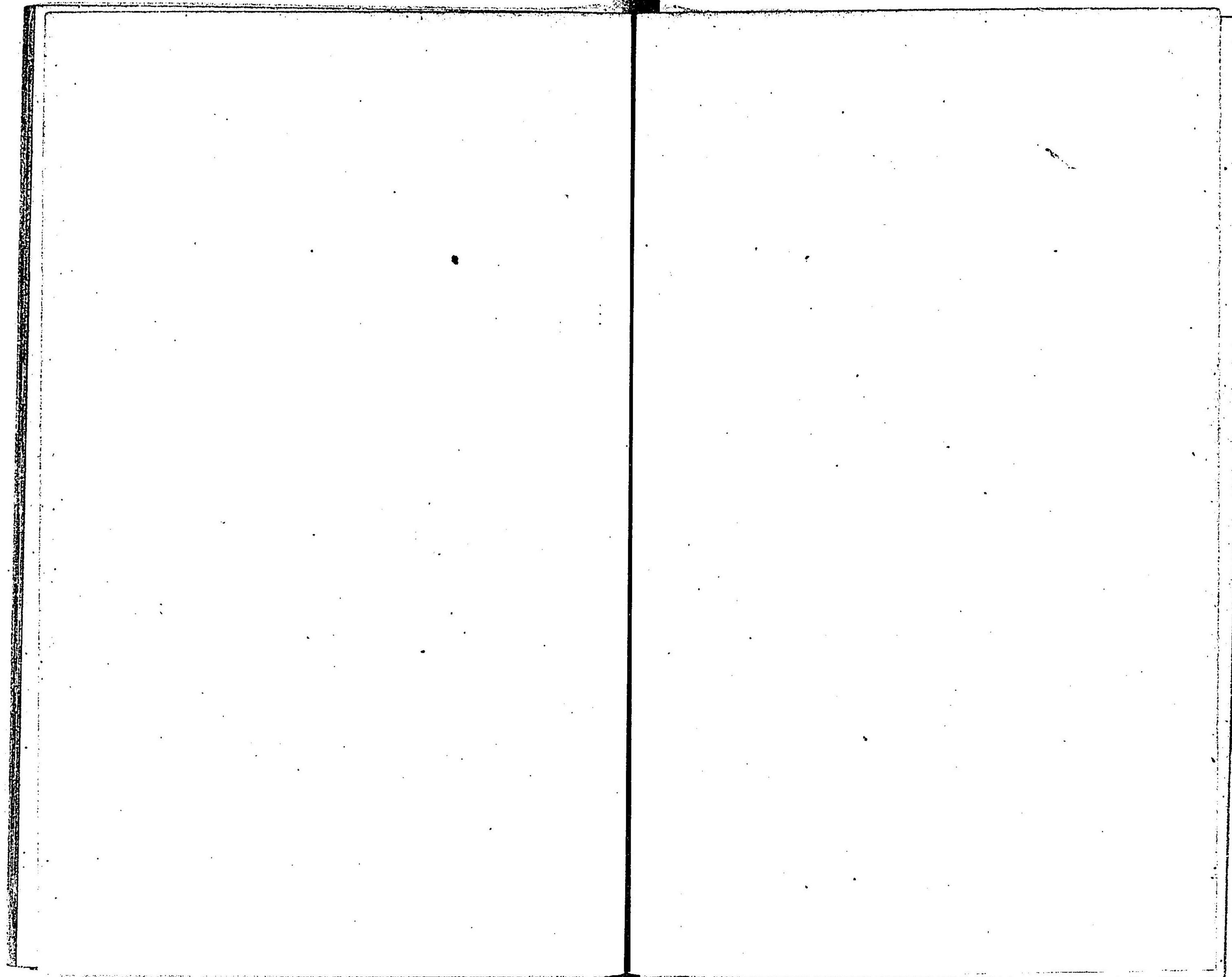
在ス、其言語ハ亞利比亞語ノ轉訛シタル者ナリ、此四大群ノ外猶太族及  
ヒ亞爾美尼亞族ノ民アリ、都會ニ在テ商業ニ從事ス、ホスニアニ於ケル  
除ク、及ヒ希臘族ノ民ハ主ニ希臘教ヲ奉シ、土耳其族及ヒ「アルバニア」人、  
ホスニア人ノ一部分ハ回々教ヲ奉ス、  
土土耳古古帝國ノ基本法ハ回教ノ經典「コーラン」(Koran) ヲ基礎トス、「コーラン」ニ  
亞亞キテキテ「ムールテカ」(Murtaka) ト稱スル法律アリ、マホメットノ聖言教旨等ヨリ組  
成シタル法典トス、又ソリイマン帝ノ制定シタル「カホンナーン」(Cahon naneh) ト  
稱スル法典アリ、此法典ハ同帝及ヒ其祖先ノ詔敕類集ヨリ編成シタルモ  
ノニシテ、人民一般之ヲ遵奉スレド、人爲創造トシテ稍、之ヲ輕視セリ、  
立法及ヒ行政ノ二大權ハ皇帝ノ旨ヲ承ケテ二人ノ高宣之ヲ執行ス、其一チ  
「サドル、アザム」(Sadrazam) ト稱ス、政務ノ長官タリ、一ハ「セイク、ウル、イスラム」  
(Seikur-Islam) ト稱ス、宗教ノ總理タリ、「ユーレナ」(Ulena) ト稱スル議會アリ、大法官、  
神學者、法官、文學及ヒ科學ノ大教師ヨリ成リ、「セイク、ウル、イスラム」之ヲ總裁ス、  
此議會ハ經典「コーラン」ノ説明官之ヲ召集ス、歐式ニ倣ヘル憲法ハ數次之ヲ制  
定ス、千八百五十六年二月アブデニール、メジッド (Abdul Medjid) ノ制定シタルモノ  
ヲ最古トシ、同七十六年十一月アブデニール、ハミッド (Abdul Hamid) ニ世ノ制定セ

ルモノヲ最近トス、然レハ帝國現時ノ情態ニテハ、此等ノ改革ヲ實行スルノ  
完全ク無キニ似タリ、  
政府ノ首相君主ノ代表者、サドル、アザム、ハ、メヂェリッス、インハニス、(Medjiss-i-Hess.) (樞  
密院)我内閣ノ如キ者ノ輔弼ヲ受ケ、サドル、アザム、實ニ其長タリ、該院ハ首相  
ヲ除クノ外、宗教總理即チ、セイク、ウル、イスラム、内務大臣、外務大臣、陸軍大臣、  
大藏大臣、海軍大臣、商務大臣、工部大臣、司法大臣、文部大臣、エブコフ、(回教禮拜  
堂財産理事官、立法會議議長、立法會議議長、砲兵總長ノ各員ヨリ成ル、  
今帝ハ國祖オトマン、(Othman) 男統ノ後裔三十四世ニシテ、コンスタチンチノ  
ブル征服ヨリ二十八世ノ皇帝ナリ、今帝名ハアブデニール、ハ、ムッド二世(Abdul-  
Hamid II.) ト稱ス、千八百四十二年九月二十二日生レ、千八百七十六年八月三  
十一日登極ス、  
希臘ノ憲法ハ千八百六十三年十二月ニ選出シタル立法議會ニ於テ制定セ  
ルモノニシテ、千八百六十四年十月二十九日之ヲ採用ス、其憲法ニ據レハ立  
法權ハ國民議會(Boule)ノ手ニ在リ、其議員ノ定數ハ百五十人ニシテ任期ハ  
四年トス、毎年三箇月乃至六箇月間ノ開會ニシテ、毎年ノ會期ハ十一月一日  
(舊曆)トス、行政權ハ國王及ヒ責任大臣ニ屬ス、責任大臣ハ内務、大藏、司法、文部  
教部、陸軍、海軍各會ノ長官ナリ、

希臘國ハ十六世紀ノ初葉ヨリ土耳其帝國ノ一州タリシカ反亂ニ乗シテ獨  
立シ、千八百三十年二月三日倫敦假條約ニ依テ英佛露三國保護ノ下ニ王國  
タルヲ公布ス、千八百三十三年一月二十五日巴威耳ノオトリ(Otto)王位ニ  
即ク、千八百六十二年十月在位二十九年ニシテ國外ニ逐ハル、是ニ於テ英佛  
露三國ノ指揮ヲ以テ今王ヲ選立ス、今王名ハジョオルジョオス(Georgios) 第一世  
ト稱ス、千八百四十五年十二月二十四日生レ、千八百六十三年六月四日即位  
ス、  
塞爾維ノ憲法ハ千八百八十九年一月二日大國會ニ於テ之ヲ制定シ、同月三  
日國王ノ玉璽ヲ鈴セシ者ナリ、行政權ハ國王ニ歸シ、内閣員ヲシテ國王ヲ輔  
弼セシム、内閣員ハ八大臣ヨリ成ル、立法權ハ國王ト國會トニ屬ス、國會ハ十  
一月一日ヲ以テ開會シ、其議員ノ撰舉ハ三年毎ニ九月十四日ヲ以テ舉行ス、  
此外ニ大國會ナル者アリ、必要ノ場合ニ於テ臨時ニ開會ス、又元老院ナルモ  
ノアリ、十六人ノ議員ヲ以テ組織シ、内八人ハ國王ノ敕選ニシテ八人ハ國會  
ヨリ選出ス、元老院ハ法律案ヲ審査改定シ、市ニ對シテ臨時公債ヲ起スノ權  
ヲ許シ常ニ開會ス、  
塞爾維ハ千四百五十九年以降土耳其ノ藩屬タリシカ、後之ニ叛シ、遂ニ其疆  
界ヲ脫セリ、其獨立ハ千八百七十八年七月十三日調印ノ柏林條約ニヨリテ

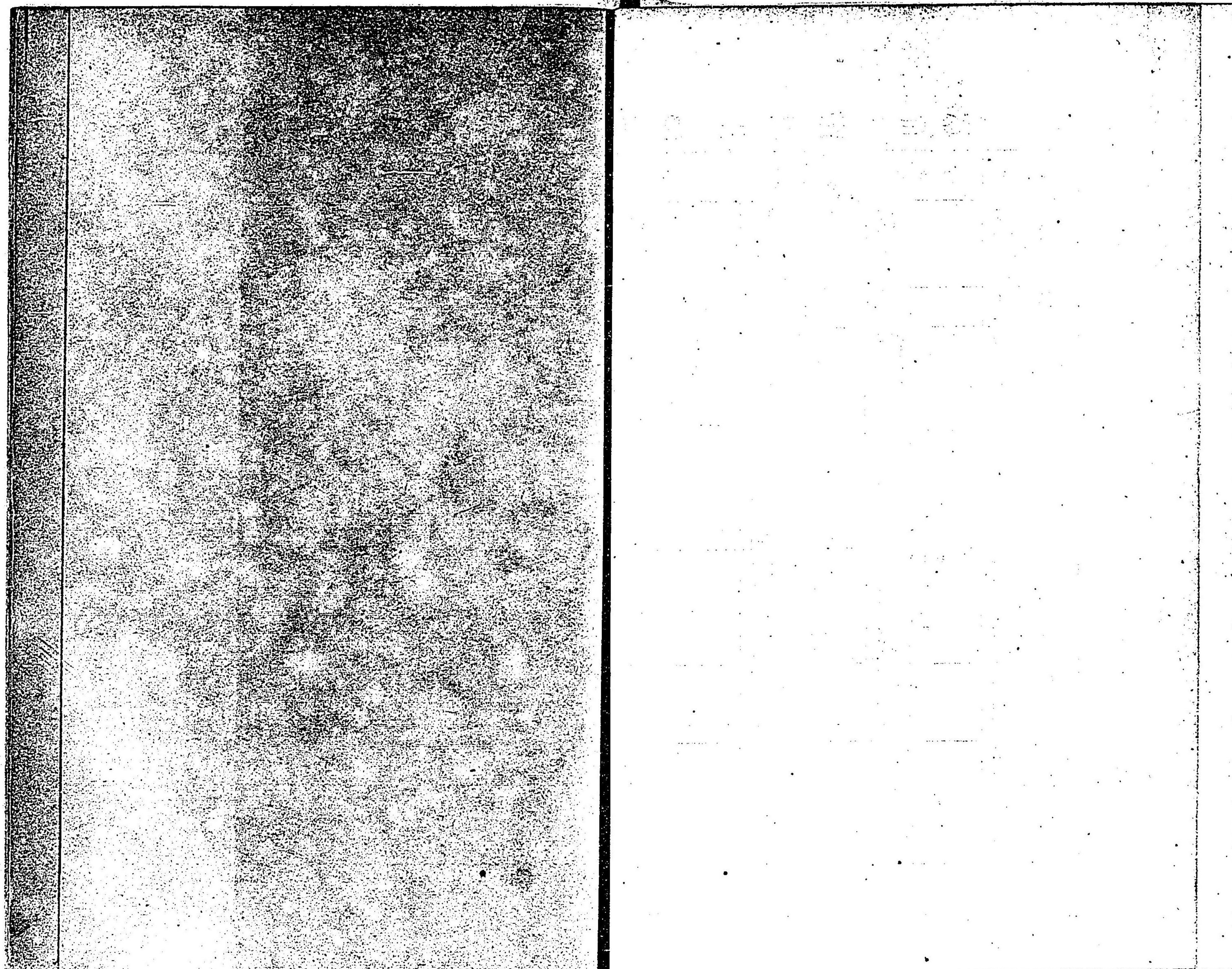
之ヲ確定シ、同年八月二十二日ミラン(Milan)公其首府ニ於テ獨立ヲ公布セリ、今王ハアレキサンドル第一世ト稱ス、千八百七十六年八月二十四日生、千八百八十九年三月六日即位ス、  
モンテチチグロノ憲法ハ千八百五十二年ニ制定シ、同五十五年又同七十九年ニ改正ヲ加ヘタルモノナリ、行政權ハ國侯ニ屬シ、立法權ハ國務院ニ屬ス、國務院ハ議員八人ヨリ成ル、  
此國ハ原ト土耳其ノ屬國ナリシカ、千八百九十七年以降其ノ管轄ヲ脱セリ、現時ノ君主ハニコラス第一世ト稱ス、千八百四十一年十月七日生、千八百六十年八月十四日繼位ス、  
ボスニア及ヘルツェゴヴィナノ兩州ハ千八百七十八年七月十三日ノ柏林條約ニテ施政及軍隊占領權ヲ以テ澳地利匈牙利政府ニ屬セリ、此兩州ノ行政ハボスニア事務局之ヲ執行シ、皇帝ノ名ヲ以テ維也納ノ帝國大藏大臣其任ニ當レリ、

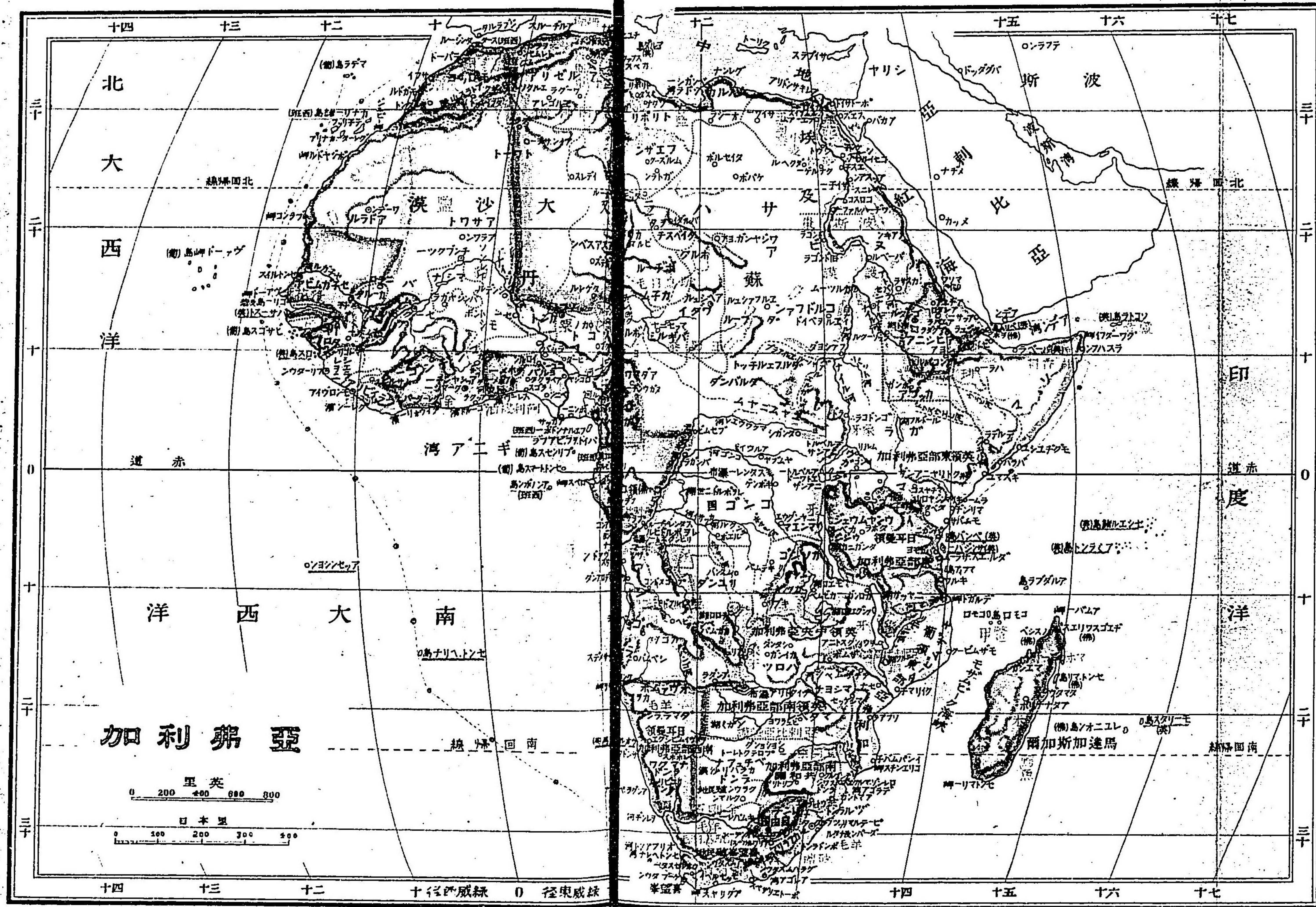












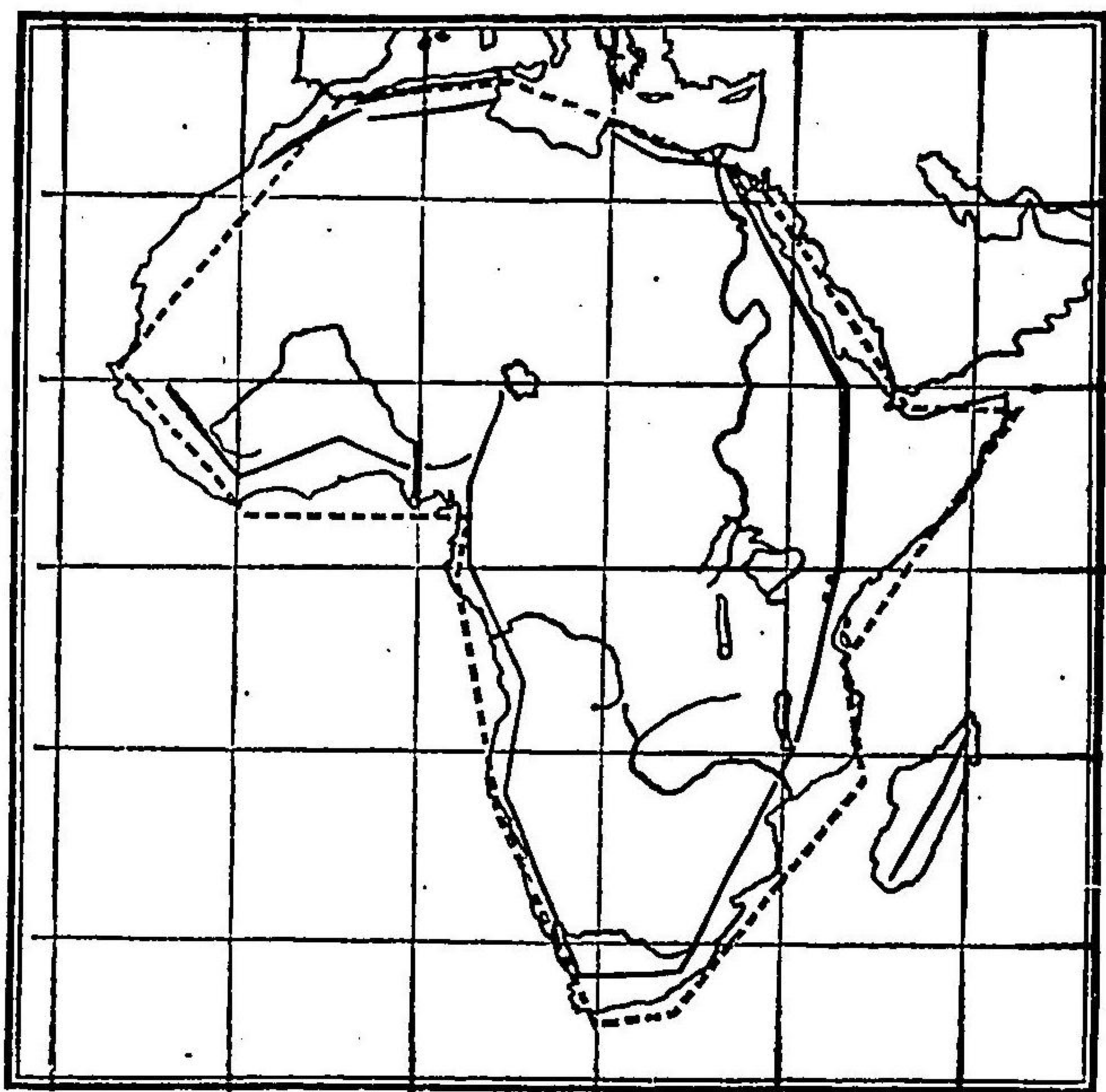
亞弗利加洲 (Africa.)

東經五十一度ニ起リ西經十七度ニ盡キ北緯三十七度三十分ヨリ南緯三十度ニ至ル最北端アラゴニョー岬ヨリ最南端アケリヤス (Agulhas) 岬ニ至ルノ距離略ホ五千六百哩ニシテ最東端グンダフイ (Gardafui) ヨリ最西端ヴェーデ (Vede) 岬ニ至ルノ距離亦凡ソ同哩ナリ

亞弗利加ハ歐羅巴ノ南ニ位スル大洲ニシテ世人或ハ暗黒大陸 (Dark Continent) ト稱ス地形北ニ延ヒ南ニ尖リ其趣頗ル他ノ大陸ニ異ナル者多シ

外形ノ單純無雅ナルヲ本大陸ノ如キヲ見ス洲内一ノ大半島ナク一ノ大灣ナシ東邊ノ一突出ソマリノ如キハ半島ト稱スヘキノ價値ナク唯タ其未成形畸兒タルニ過キス北岸カベスシドラ兩灣及ヒ西岸ギニア灣ノ如キ陸地ニ蝕入スルヲ甚タ少ナク之ヲ灣ト稱スルハ寧ロ諛言詭辭タルノ謂ヲ免レス

本洲ハ大半高二千呎乃至九千呎ノ高原 (Plateaux) ヨリ成リ急ニ海岸ニ



本洲ニハ四大河アリ、ナイール、コンゴ、ナイロビ、ザムベシ是ナリ、ナイール

沈降シテ稍、海邊ニ狹隘ナル低野ヲ形成ス、許多ノ峯巒高原ノ上ニ聳立ス、其中ノ主要ナル者ヲアトラス及ドラケンベルグノ龍山トス、前者ハ地中海ノ西半部ニ並行シテ走ル山系ニシテ、後者ハ南東地方ニ在ル山系ナリ、アトラス山系ハ天然ノ形勢上亞弗利加ニ屬スルヨリモ寧ロ歐羅巴ニ屬スルノ觀アリ、而シテ全大陸ノ極高點ハキリマ

(4,300) 河ハアルバート湖ヨリ發スル白ナイール河トヴクトリア湖ヨリ發スルヴクトリア河トニヨリテ形成セラルレ其ノ最上源流ハ南緯五度ノ地ニ發源スルシミニエ河トス、北流地中海ニ朝ス、實ニ亞弗利加洲中ノ最長河ニシテ其河領百五十萬方哩ト稱ス、コンゴ河(3,000)ハニアサ湖北ノ高原ニ發シ大西洋ニ朝ス、本洲中ニテ最大ノ水量ヲ有ス、全世界ヨリ水量ノ大ナルハ獨リ、ナイロビ(2,500)河ハ北西部ノコンゴ山中ニ發シ北東チムブクツトニ至リ北折シテ遂ニギニア灣ニ宗ス、ザムベシ河ハ

ルンゲブンゴ、リーバ、リーアム、バイノ三源流ヨリ成リ其最南點ニ於テ有名ナルヴクトリア瀑流ヲ形現シ、遂ニ印度洋ニ注ク、要スルニ本洲ノ河ハ概テ其中流若シクハ下流ニ迅瀨瀑流多クシテ舟楫ノ利少ナク内部ノ地方ニ直到スルヲ難シ、

本洲ハ大ニ湖水ニ富メリ、其中ノ主要ナルモノナヴクトリア湖、アルバート湖、タンガニカ湖及ヒニアッサ湖トス、俱ニ皆淵涵渟潏泓々乎トシ

洲加利弗亞

(八一三)

テ壯觀アリ、  
 南亞弗利加、地中海邊ノ諸邦及ヒ高地地方ヲ除クノ外ハ氣候甚々熱ク人  
 身ヲ害スル所多シ、峯巒概チ高原ノ四圍ニ在リテ雨風ヲ遮キリ其ノ濕  
 氣ヲ奪ヒ爲ニ内地ノ諸邦チシテ炎蒸ニ堪エサラシム、本洲チ全躰ヨリ  
 觀察スルキハ甚々雨ニ乏シキノ觀アリ、唯々雨量ニ富メルハ赤道地方  
 ノ西部ト南及南東海岸ニ於ケル狹片地ノミ、大旱ノ地ハ北ニ一個所南  
 ニ一箇所アリ、前者ハ則チサハラ沙漠ニシテ後者ハ則チカラハリ沙漠  
 ナリ、  
 亞弗利加ノ動植物ハ氣候ト相稱應セリ、濕氣アル赤道地方ニハ纏繞植  
 物ノ密林アレ、元來本大陸中植物生長ニ適スル處ハ概チ一面ノ草原  
 ニシテ喬木ヲ見ルコト稀ナリ、其草原上ニハ大戟屬ノ植物多シ、又南部  
 地方ニハ妖嬌タル美花チ有スル植物ノ矮林アリ、沙漠中ニハ有刺灌木  
 或ハ猛草ノ叢簇多シ、其膏地ニハ波斯棗アリ、本洲ノ穀産中最モ豊多ナ

洲加利弗亞

(九一三)

ルハ黑奴粟 (Durrah) トス、  
 本洲固有ノ動物ハ逸足ノ食草動物特ニ羚羊トス、其他駝鳥、豹、駝、犀、象、河  
 馬、鱔魚ノ類アリ、又猩々、ゴリラ、鸚鵡、バルケツトノ屬、及ヒ單肉鞍駱駝等ア  
 リ、  
 本洲ノ北及ヒ北東ノ住民、<sup>アビシニア人、埃及人、ババー族 (Berbers)、</sup>ハ南及  
 ヒ南西ノ住民ト大ニ其躰容チ異ニス、後者中ニテハ黑人ノ<sup>ニグロイド</sup>體容最モ著  
 シトス、猶太族ノ民ハアトラス地方ニ多シ、又亞刺比亞族ノ民ハ北及ヒ  
 東ニ多ク、東部及ヒ中央亞弗利加ノ商利<sup>主ニ奴隷買賣チ占取ス、</sup>本洲民ノ言語  
 ハ亞刺比亞語チ最モ多シトス、即チナイールノ三稜洲トシテラタルノ  
 海峽間、及シブラルタル海峽トセテガル<sup>(SENEGAL)</sup>河口間ニ於ケル海岸地方ニ行  
 ハル、サハラ地方ニハ「ババー」(Berber) 語南部地方ニハ「バンチエ」(Bantu)  
 語行ハル、<sup>「ホツチントット」</sup>人及ヒ「ブッシュメン」(Bushmen) ノ語ハ俱ニ隔々ノ音  
 (cluck sound) ニ富メリ、然レモ兩者全ク其性質チ異ニス、而シテ黑人ノ語

埃

ハ未タ之ヲ文書ニ上ホシタルナリ、  
 劔戟ニ由テ服從セヨト絶叫セル回々教ノ宗徒曾テ流血漂櫓ノ慘劇ヲ  
 演シテ本洲北部ヲ征服セシ以降、北部ノ全躰、ザンヨハ―海岸以北ノ東  
 亞弗利加、ナイル、ナイロ、ニヤ―兩江間ノ蘇丹諸邦、皆該教ヲ奉スルニ至レリ、  
 中央亞弗利加ニ於テモ其勢力頗ル盛ナリ、古代ノ耶蘇教派ハ今猶アビ  
 シニア、埃及ニ存ス、後者ニ於テハ「コプ」ト稱ス、本洲中其餘ノ部分歐洲植民者ノ住ハ  
 都テ蕃教ナリ、

埃及 (Egypt or Kemi-Misir.)

埃及ハ亞弗利加ノ北西ニ在リテ地中海ヨリ以南ワ―チ―ハルフ―北緯二  
 四十ニ至ル間ヲ占ム、其管域リピア沙漠ノ膏地、ナイル紅海間ノ地方及  
 叙里亞ノエル、アリ、シニ合セ面積無慮四十萬方哩ト稱ス、然レモ耕拓  
 適住ノ地ハナイル河領及ヒ三稜洲ノミニシテ、其面積僅一萬三千方  
 哩ニ過キス、國內ヲ大別シテ、下埃及及上埃及ノ二部トス、其人口合シテ略

洲加利弗亞

ホ七百萬アリ、

ナイルノ河領ハ頗ル狹隘ニシテ其幅十哩乃至十五哩ニ過キス、從テ人  
 民皆此狹野ニ群住スルカ故ニ、人口ノ密度甚々大ナリ、一方哩ニ五蓋シ  
 人民ノ夥シク此狹野ニ住スルハ地味頗ル豐饒ナルヲ以テナリ、氣候乾  
 燥殆ント無雨ノ觀アル此地方ニシテ能ク膏腴ノ土タルヲ得ル者ハ是  
 レナイル江水定時ハ氾濫アルニ職由ス、此洪水ハアビシニア地方モシ半年  
 風雨ノ結果トシテ毎年秋季ニ之ヲ見ル所ナリ、此作用ニヨリ十一月下  
 浣ヨリ翌年五月マテノ間其地一面無雙ノ肥壤トナリ、蒼綠滴ラントス  
 ルノ美觀ヲ呈ス、埃及ハナイル江ノ賜ナリトノ言實ニ吾人ヲ誣ヒサル  
 ナリ、故ニ藐焉タル太古ノ頃夙ニ文明ノ高域ニ達シ大ニ聲名ヲ擅ニシ  
 タルヲアリ、從テ墟址遺物ノ今日ニ存スル者多ク、ギ―ゼノ大尖塔、ピラミッド百門  
 都城(THEBES)ノ廢址ノ如キ吾人ヲ驚歎ニ堪ヘサテシムルモノ多  
 シ、斯ル天賜ノ美國ナレトモ、今ハ蠻語不文ノ死國トナリ更ニ昔日ノ氣

殆ナク、蓋然トシテ爲ス所ナシ、恠ニ慨スベキ哉、

國ノ北西端ニアレキサンドリア(Alexandria)港[208.8]アリ、歴山大王ノ創建セシ者ニシテ往時ハ頗ル盛大ナ極メシカ、今ハ其勢昔日ノ如クナラス、此港ヨリ急行ノ汽車ニ乗シ南西ニ進ムキハ四時半ニシテ「カイロ」(Cairo)府[208.1]ニ達ス、實ニ此國ノ京城ニシテナイル河ノ右岸三稜洲頭ニ近キ處ニ在リ、亞弗利加洲中ノ最大都トス、此府ノ平均温度ハ我東京ノ平均温度ヨリ高キ一略ホ六度ニシテ東京ノ正午ハ此府ニテ午前四時四十五分五十六秒ナリ、此府ヨリ「ダハビエ」(Dahabieh)〔小舟〕ニ乗シナイル河ヲ上ルキハギーゼノ大尖塔、メアフニスノ墟址「サカラ」(Sakarah)ノ尖塔等ヲ見ル、次テ一大都會アリ、ベニス、エフ(Beni Suef)ト云フ、ベニス、エフヨリ東、亞刺比亞沙漠ヲ横過シテスエズ灣ノ濱ニ至ルヘシ、猶舟ヲ進ムルキハミニエ(Minieh)ニ達ス、カイロ一チ距ル一五百五十五哩トス、其間亞刺比亞沙漠ノ山丘及リピア高原ノ峻坂或ハ近キ或ハ遠サカリ、奇景絶跡描クガ如シ、ミニエヨリ猶ホ進ンテベニ、ハッサン(Beni Hassan)ニ至リ、益、南行スルキハ許多ノ鰐魚悠然トシテ晝眠スルヲ見ル、次テシウト(Suit)府アリ、アレキサンドリアヨリナイル河ニ沿ヘル鐵道此府ニ至テ止マル、

シウトハ南リピアノ膏地及ヒダールフル(Darfur)ニ至ル陸路ノ輻集ス

此國ノ氣候ハ甚タ乾燥ニシテ炎熱蒸スカ如ク、特ニ西南ノ熱風大ニ人

ル要點ナルカ故ニ市勢稍活氣ヲ帶フ、シウトヨリ猶ナイル河ヲ溯ルキハケンチ(Keneh)ニ達ス、ケンチヨリ四日間亞刺比亞沙漠ヲ横過スルキハ紅海邊ノコーセル(Kosseir)港ニ至ルヲ得、ケンチヨリ益、南進スルキハ往時ノシープスノ遺址「カルナク」(Karnak)、「ルーソル」(Luxor)ノ廢墟アリ、猶ホ進ンテシエルト、シルシレ(Jebel Sile)ノ峽ヲ過クルキハ沿岸ノ景色大ニ趣チ改ム、此點ニ至テ開墾耕作ノ地全ク消失ス、而シテ後エレファンチン(Elephantine)島ヲ過クレンハ直ニアッスアン(Assuan)ニ達ス、此處ニ有名ナルナイルノ第一瀑流アリ、小舟ヲ以テ之ニ上ルニハ一日餘ヲ要スレモ之ヲ下ルニハ僅ニ一時間ヲ費スノミ、其後「カラフシ」(Kalahsheh)ノ峽ヲ通シ「ダマンツル」(Dandur)殿堂ヲ過クルトキハ夏至線内ニ入ル、コロスコ(Korosko)「デル」(Derr)ヲ經テローザ、ハルブン(Wadi Halfa)ニ着ス、此處ニナイルノ第二瀑流アリ、

カイロヨリ流車ニ乗シ又サガチツ(Zagazig)ニ至ルヲ得、此府ハ穀物木棉ノ大市場ニシテカイロ府ノ北東ニ在リ、サガチツヨリ又スエズ地峽ノ南端スエズ港ニ至ル鐵道アリ、スエズ地峽ハ千八百五十九年ニ起工シ千八百六十九年ニ竣工シタルモノニシテ其北端ノ岬チポート、サイド(Port Said)ト稱ス、ポート、サイドヨリスエズニ至ルノ距離略ホ百哩アリ、



ノ健康ヲ害シ且周歲雨稀ナリ上埃及ニ於テハ鷄卵ヲ熱沙中ニテ炮烙シ得ルト云、

埃及人ノ産業ハ主ニ農事トス下埃及ニテハ運河ヲ四通シテ灌溉ニ便ニシ、上埃及ニテハナイル河ノ氾濫ヲ利用ス、

此國輸出品ノ主要ナル者ハ綿花砂糖蠶豆ニシテ主要ナル輸入品ハ木綿織物石炭煙草木材等トス此國ト貿易盛ナルハ第一英國ニシテ埃地利佛蘭西之ニ亞ク、

埃及ノ住民ハ亞利伯族及ヒ「コプト」(Copt)族ニシテ又少數ノ「バーバー」族アリ皆亞利比亞語ヲ用フ宗教ハ回教最モ行ハル古代耶蘇教ノ一派「コプト」宗ヲ奉スル者猶三十萬人アリ、

埃及ノ行政ハ國王(Khedive)之ヲ統治シ大臣之ヲ執行ス一切ノ財政ハ英國ノ推舉ニ係ル財政監督官ノ承認ヲ仰ク此監督官ハ内閣ニ參列スルノ權ヲ有スレモ行政ノ權ヲ有セス現時ノ内閣ハ内閣總理大臣兼内務大臣司法大臣陸軍大臣工部大臣文部大臣外務大臣ノ六員ヨリ成ル、千八百八十三年五月一日完全ナル立憲政体建設ノ目的ヲ以テ憲法ヲ發布

シ普通選舉ニ基ケル代議制度ヲ創定シ立法議會國民議會及ヒ州會ヲ設ク、總會ノ召集ハ毎二年ニ在リ、埃及現時ノ王家ハメヘメトアリ(Mehemet Ali)ヨリ出ヅ現王ハ實ニ其第七世ノ主ニシテアハニス(Ahbas)ト稱ス千八百七十四年七月十四日生レ千八百九十二年一月七日繼位ス、

努比亞及ヒ埃及蘇丹(Nubia and Egyptian Soudan.)

努比亞トハワリーヂー、ハルファノ南ヨリ北緯十度ニ至ル地方ノ稱ニシテ上ナイル江ノ河領ヲ占メリピア沙漠ト紅海ノ間アビシニニ位ス北緯十度トアルバート湖間ノ地方ハ世ニ埃及蘇丹ト稱スル地方ナレトモ僞聖「MAHDI」反亂以來埃及ノ政令此地方ニ及ハサルニ至レリ此地方北部ハ氣候甚タ乾燥ナレトモナイル江アトバラ河ヲ入ル、ノ邊ニ於テハ雨量稍、豊沛ナルヲ見ル、

アッソーアン(Assuan)トワリーヂー、ハルファ間ノコロスコ(Korosko)ヨリ努比亞沙漠ヲ横截スルキハアブー、ハニー、ニシテ(Abu-Hamid)ニ達ス其間實ニ二百五十

丹蘇及埃及亞比努

哩トス、ソイヂー、ハルフヨリナイル江ニ沿ヒ駱駝ニ騎シテ南行スルトキハ十三日間ニミテエル、オールド(El ordh)即チ新ドングラ(Dongola)ニ達ス、此都府ノ北少許ニナイル江第三ノ瀑流アリ、ソノ下ヨリ小舟ニ乗シテナイルナ湖リエル、ダビヤ(El-Dabeh)ニ至リ是ヨリ陸行シテバジダ(Bajda)ノ平原ヲ通スルキハ埃及蘇丹ノ首府カルツーム(Khartum) [300]ニ達ス、  
 アブー、ハミッドノ南少許ニムーバー(Berber)アリ、此都府ニ至ラントスルモノハ紅海濱ノスーアキン(Sakin)ヨリ駱駝ニ騎シテ至ルチ常トス、ナイル江此府ノ北方ニ於テアトバラ河ヲ容ル、ムーバートカルツームトノ間ニシエンチー(Shendy)アリ、目下計畫中ノ蘇丹鐵道最終點トシテ指定セラントタル處ナリ、此府トカルツームトノ間ニハ汽船ノ往來アリ、  
 青ナイルト白ナイルト相合スルハ實ニカルツームノ近傍トス、此兩河間ノ地ハゼシレ、セナール(Jesire Senar)ト稱ス、其域内ニセナール府アリ、白ナイル江ノ西ハ「マッガラ、ゼリム、マラヌ」(Baggara Selim Arabs)ノ住ムル地方ニシテ又白ナイル江、スー、エル、ゼラフ(Bahr-el-ze raf)ト相合スル邊ノ地ハ「ニエー、ヘル」(Nuehr)族ノ住ムル地方ナリ、後者地方ノ南ニハ又「ヂンカ、ニー、グロ」(Dinka Negro)族ノ國アリ、此族ノ民ハ男女ヲ問ハス皆前齒ヲ抜クノ奇習アリ故ニ音聲明亮ナラス、ヂンカ國ノ南西ニハ「ヂヤム」(Dyur)及「キム、チ」(Bongo)族ノ住

亞弗利加洲 (七二三)

スル國アリ、此族ノ婦人ハ結婚後直チニ下唇ニ穿孔シ之ニ木栓ヲ刺入ス  
 トンジュ(tonju)河トロー(roh)河トノ間ニ「ミッター」(Mithu)族ノ國アリ、又其近傍ニ「ニヤムニヤム」(Nyanyam)族ノ國アリ、幼ヨリ下部ノ前齒ヲ鏝尖ス、怒レハ即チ人ヲ噛ム、實ニ食人國タリ、ムブルチール(Mbrule)河領ノ南ニ「マバンガ」(Abanga)及「モンブッター」(Monbutu)ノ國アリ、此邊ニ矮人種「ブカ」(Aka)即チ「チキチキ」(Tiki-tiki)アリ身長四尺五寸ヲ超ユルモノナク、トモ頭ハ頗ル巨大ニシテ其頭骨大ニ突出シ額部ト六十度ノ角ヲ爲ス、  
 アトバラノ河領ニタカ(Taka)ノ州アリ、首府チカセーラ(Kasala)ト稱ス、又紅海ノ西岸珊瑚島上ニ「マソバ」(Masowah)府アリ、現時以太利人ノ有ニ歸ス、  
 埃及蘇丹中ナイル河ノ西ニ「ダールフル」(Darfur)及「コルトファン」(Kordfan)ノ國アリ、前者ノ首府ハ「フシヘル」(Fasher)ト稱シ、後者ノ首府ハ「エル、オメイード」(El Obeid) [200]ト稱ス、

アビシニア (Abyssinia)

面積二十四萬四千方哩ニシテ人口七百三十六萬アリ、

アビシニアハ努比亞ノ南東ニ位スル高國ニシテ山巒鬱嶽トシテ聳立ス、故ニ亞弗利加瑞西ノ號アリ、地ノ高サ平均七千呎トス、西ニ向ヘル傾

斜ハ緩長ニシテ東ニ向ヘル傾斜ハ峭短ナリ、最高ノ山ハラヌ、ダシヤン (RAS DASHAN) (15,160)ニシテ主要ノ河ハ青ナイル江トス、而シテ最大ノ湖水ハデムベア (DEMBEA)ナリ、氣候ハ多様ニシテ一ナラス、谿谷内ハ快和ニシテ山上ハ寒シ、其他ノ處ハ炎熱頗ル強ク地面皸裂シテ基盤狀ヲ成ス、

北方ニチケレ (Tigre)州アリ、其首府チアドワ (Adowa)ト稱ス、其近傍ニテ土曜日毎ニ大市ヲ開ク、此府ノ西二十哩ニアキサム (Axum)アリ、往時ノ京城トス、アマハラ (Amhara)州ニコンダル (Condar)アリ、アビシニア現時ノ首府トス、アビシニア本部ノ南東ニシヨア (Shoa)國アリ、首府チアンコムル (Ankobar)ト稱ス、遙カ西ニアンゴララ (Angolala)府アリ、

人民ノ主業ハ牧畜トス、從テ耕耘ノ業舉ラズ、地性藍草珈琲綿花甘蔗棗葡萄ノ繁殖ニ適スレトモ之カ培養ヲ施セル處ナシ、主要ナル輸出品ハ皮革、象牙、牛酪、護謨及騾ニシテ主ニマソワ (MASSOWAH)ヨリ輸出ス、人民ハ「ハム」セム兩種族ノ集合體ニシテ著シク黑人種族ノ血統ヲ混合ス、多ク耶蘇教徒ニシテアレキサンドリア教會ニ屬ス、

政體ハ封建的ノ性質ヲ有シ最上王權ハ習慣古法ヲ以テ之ヲ抑制ス、地方ニハ二十四ノ大諸侯及數多ノ邑長アリテ政務ヲ施行シ地方租稅ノ責任ヲ負擔ス、此國ニテ貨幣トシテ通用スルモノハ毛織物食鹽及マリアテレンサ貝片ナリ、

千八百六十八年英國アマハラ王セオドル (Theodore)ヲ顛覆セシ以降此國ノ主權ハチケレノ國王カッサイ (Kassai)ノ手ニ歸シ、千八百七十二年即位ノ典ヲ繼ケエジツピア王ヨハンニス (Johannes) 第二世ト稱セリ、千八百八十九年王祖メンシヨア王メチレック (Menelek) 主權ヲ掌握シ同年以太利ト契約ヲ結ビ遂ニ其保護國トナレリ、

### 東亞弗利加

ソマリ國 (SOMALI) ソマリ國トハ亞弗利加ノ東邊ニ突出セル半島狀ノ地方ヲ云フ、内地ニハラ一府アリ、此府ハ「ハヂヤ」(Hadyah) 第七世紀頃亞刺比亞人ノ創建シタルセイラ帝邦ノ一ノ都城タリシモノトス、北方ノ海港ゼイララヲ距ルヲ略ホ七十五哩ニテ海面上五千五百呎ノ地ニアリ、ゼイラトグワマフイ岬ノ間ニハ「ベラア」(BERBAH)リ、日ヲ逐テ盛大ニ赴クノ觀アリ、

海岸地方ニテハ降雨十二月ニ始マリ五月ニ終フ之ニ反シ高地及内地ニテハ三月或ハ四月ニ始マリ六月マテ連降ス、土人ハ之ヲ「ガギ」(Gagi)ト稱ス、七月ヨリ十月迄「ハガ」(Haga)季節ハ滿天常ニ朦々タリ、十月ヨリ十二月迄ハ又霖雨ノ候ニシテ土人ハ之ヲ「ダイル」(Dair)ト稱ス、十二月ヨリ三月ノ終マテハ「ジラル」(Jilal)季節ト稱スルモノニシテ、ソマリ高原ノ乾燥ナル夏季ナリ、東經四十三度十五分ノラス、ジビエト(Ras Jibute)ヨリグンダフイ岬ヲ繞リラス、ハフーン(Ras Hafoon)ニ至ル間ノ海岸ハ英國ニ屬シ、亞丁附屬ノ政務駐在官及ヒ領事ノ支配スル處ナリ、又ラス、ハフーンヨリジュバ(Juba)河口ニ至ル間ノ海岸ハアラビヤン(Ajan)ト稱シ日耳曼ノ保護領タリ、

英領東亞弗利加

英領東亞弗利加ノ南境ハケムバ河口ノ北岸ヨリ北

西キリマンジャローノ北ヲ廻ルノ線ニシテ、西ノ方コンゴ自由國ニ接ス、而シテ其北境ハマニバ河ヨリ上リテ北緯六度ニ至リ東經三十五度ニ及フ、其面積實ニ一百万方哩トス、主要ノ海港ハワンガ、モムバサ、マリンヂ(AMBRUI)、LAMU、及ヒキスマユナリ、モムバサハ政廳ノ在ル所ニシテ埠頭、除波棧燈臺繫船浮標、街燈ノ設アリ、

輸出品ノ主要ナル者ハ丁香、胡麻、象牙、護謨、コプラ(Copra)、コトナ(Coira)「オルナ」(Orchella weed)、獸皮等ニシテ、輸入品ノ主要ナル者ハマンチエスター商品、鐵及銅線、珠玉等ナリ、商權ハ多ク、東印度商人(バニヤン(Banians))ノ手ニ在リ、

ザンヂヌー(Zanzibar)海岸〇ザンヂヌー海岸トハデルガドー(Delgado)岬ト赤道トノ間ニ在ル地方ノ稱ナリ、此海上ニハムムス(Pemba)ザンヂヌー(Zanzibar)マニア(Mafia)等ノ諸島アリ、ザンヂヌーハ印度ノ南端ヲ距ル一二千四百哩ニシテ商勢甚々殷盛ナリ、是レ蓋シ冬季半年風即チ貿易風、亞刺比亞ヨリ來ルノ航行ヲ幫ケ夏季半年風之カ歸航ヲ幫ケルニ由ル、象牙及ヒ護謨ノ輸出夥シ、

ザンヂヌー王國ハ初メ葡萄牙人及ヒ土蕃酋長ノ所屬ナリシカ、千六百九十八年以降漸次マスカット(オーマン)ノ首府(王)ノ侵略スル所トナリ、其屬地トナレリ、其後マヂード(Mjid)〔今王ノ兄王トナルニ及ヒ獨立國トナリ、其權勢名義上北緯三度ワルシエイク(Warshelik)ヨリ南緯十度四十二分タンギー(Tungji)灣ニ至ル沿岸一帯ノ地ニ及ヘリ、千八百八十六年ニ至リ其境土ヲ定メ、デルガドー岬ヨリオヂ(Ozi)河ノキビニー(Kipini)ニ至ル幅十哩一帯ノ沿岸地公

然ザンチバーノ所轄トナレリ、又英獨兩國ハザンチバーノ所轄外ノ地ニ於テ各自干涉ノ區域ヲ約シ獨國ハロウヤ(Rovuma)河ヨリ以北ウムス(Umha)河ヲテ其干涉地トシ英國ハウムバ河以北ヲ其干涉地トセリ、而シテキビニヨリ北ノ地方中ラム(Lamu)キヌヤウ(Kismayu)ブラヴァ(Brava)メルカ(Merka)モガドクソ(Mogadoco)ナルシエイクハザンチバー王ニ屬スルトナレリ、然ルニ千八百八十八年五月以降獨逸東亞弗利加會社ロウマ河ヨリ北ウムバ河ニ至ルムリマ地方即チ大陸地方ノ管轄權ヲ得、英國モ亦五十年間ウムバ河ヨリキビニ至ル海岸ノ管轄權ヲ得、其後千八百八十九年タナ河ノ北前記諸島(ラム、マンダ、パッタ)諸港ノ管轄權ヲ得タリ、而シテ千八百九十年英國ハムバ島ト共ニザンチバーヲ其保護領トナシ又ウムバ河ヨリ北シユ(Juba)河ニ至ル間ノ地方(ウツ)地方ヲ含ムテ英領ト爲セリ、サンヂバー現時ノ王ハアリ、ビンサイド、ビンサルタ(Ali bin Said bin Sultan)ト稱ス、千八百五十五年生レ、千八百九十年二月即位ス、

獨逸領東亞弗利加 獨領東亞弗利加ノ北境ハウムバ河ヨリ北西キリマンチローノ北ヲ經テヴクトリア湖ノ東岸ニ達ス、又其湖水ノ西岸ヨリ南緯一度ニ沿ヒコンゴ自由國ト境ヲ接シムフムゴロー山ニ至ル、

西境ハタンガニカ湖ヲ以テ限リトナシ南境ハ同湖ノ南端ヨリニアツサ湖ノ北端ニ達システヴエンソン(Stevenson Road)通路ノ北ニ出テロウマ河ヲ下リ海岸ニ達ス、獨逸帝國ヨリ帝國委員ヲ派シテ之ヲ治ム、主要ナル海港ハダル、エス、サライン、バガモヨ、サイヂニ、パンガニ、キロア、リンザミキンダニ(Dar-es-Salaan) (Bagamoyo) (Sadin) (Pangani) (Kiloa) (Lindi) (Mikindani) 及ヒタンガトス、主要ナル輸出品ハ象牙、コーバル、護謨、胡椒ナリ、葡領東亞弗利加 葡領東亞弗利加ト、デルガド一岬ヨリデラゴア海(DELAGOA)ニ至ル海岸地ノ稱ニシテ幅平均八十哩長千哩トス、域内ニ九地方アリ、最モ著名ナル者チソファラ及ヒモザムビークトス、ソファラハグレイト、ソフラ河口ニ在ル小港ニシテ金及ヒ象牙ニ富ム、モザムビークハ珊瑚島上ニ在リ、府内ノ葡人ハ流刑ニ處セラレテ來リタルモノチ多シトス、象牙、護謨、皮革ノ商業甚ダ盛ナリ、本領土ノ總督ハモザムビークニ住ス、州參事官及ビ九人ノ知事之ヲ輔弼ス、

南亞弗利加

南亞弗利加

南亞弗利加共和國 南亞弗利加共和國トハ世トトランスヴァールト稱スルモノニシテ、千八百三十五年喜望峯植民地ヨリナタールニ移リ、其ノ英國ニ屬スルニ及ビテ、再ヒナタールヲ去リ此地ニ移住セシ和蘭植民ノ設ケシ所ナリ、國域リムボ、ヴァール、兩河ノ間ヲ占ム面積十一萬三千六百方哩ニシテ之ヲ十八州ニ分ツ、白哲人十一萬土人五十六萬之ニ住ス、宗教ハ和蘭改良教會最モ勢力アリ、

最大ノ都會ハバーバートント稱ス、實ニ金鑛業ノ中心タリ、政廳ハプリトリアニ在リ、テラゴア海ノローレンソ、アルクエス(Lourenco Marques)モ鐵道アリテ此國ノプリトリアニ來ル、又少許ノ支線アリ、

此國ノ氣候ト地質ハ特ニ農業及ヒ畜産ニ適スレモ其事業未タ發達セス、主要ノ物産ハ小麦、煙草ニシテ又砂糖、咖啡、棉花、牛羊、駱鳥ノ産アリ、而シテ主要ノ輸出品ハ羊毛、牛、獸皮、穀類、駱鳥ノ羽毛、象牙、金及ヒ其他ノ鑛物ナリトス、

千八百八十四年和蘭植民者ツール地方ニ一ノ自由國ヲ建設シ首府ヲフリハイドニ置キ之ヲ新共和國ト稱セリ、然ルニ此共和國ハ近年遂ニ南亞弗利加共和國ニ合シ其一郡トナリフリハイド郡ト改稱セリ、

亞弗利加洲

南亞弗利加共和國ノ憲法ハ千八百四十九年五月二十日議定ノ三十三條憲法及ヒ千八百五十八年二月二日ノ基本法ニ基キ、千八百九十年六月マテニ屢改正ヲ加ヘタルモノナリ、立法權ハ國會ニ在リ、國會ハ上下兩院ニ分レ各議員二十四人ヨリ成ル、任期ハ各四年ニシテ二年毎ニ其半數ヲ改撰ス、行政權ハ大統領ニ屬ス、大統領ノ任期ハ五年ニシテ官吏議員三人即チ國務尙書、陸軍司令官及書記官并ニ上院ノ撰舉ニ係ル非官吏議員二人ヲ以テ組織セル行政議院ノ輔佐ヲ受ク、現時ノ大統領ハエス、セ、ポール、グロゲル(S. J. Paul Kruger)ト稱シ、千八百八十八年五月八日ニ再選セラレタル者ナリ、

此國ハ千八百七十七年英國政府ニ屬セシカ同八十年之ニ反シ、同八十一年講和ノ約ヲ結ヒ内政上ニ自治ノ制ヲ布キ、外國事務ノ監督及處理ノミチ英國ニ委託セリ、仍チ英國ハ駐在官ヲ置キ其ノ外交事務ヲ管理セシメシカ、千八百八十四年以降大ニ干渉區域ヲ減縮シ從前ノ駐在官ヲ改メ外交官トナセリ、

スワヂーランド スワヂーランドハ南亞弗利加共和國ノ南東ニ在ル藩王地ニシテ面積六千五百五十方哩人口六萬アリ、國王チウンガム(Ugwan)ト稱ス、當年十五歳ナリ、千八百九十年八月即位シ會長議會ノ輔翼ヲ受ク、

ツールランド ツールランドトハツケラ河ト聖ルシア灣トノ  
(ZULULAND) (TUGELA) (ST. LUCIA)  
間ニ在ル地方ニシテ面積八千九百方哩隣地トシテ合スレハ  
一萬四千二百二十方哩アリ、其人口ハトンガランドト共ニ白黒人ヲ  
合シテ無慮十八萬ト稱ス、農業及牧畜ノ業甚タ盛ニシテ牛及玉蜀黍ヲ  
輸出シ木綿製造品及鐵器ト交易ス、

此國ハ英國ノ保護國ニシテナタル(Natal)知事ノ管轄ニ屬シ、政務ハエシヨ  
ウ(Shore)駐在代理官之ヲ處理ス、

オレンジ自由國(Orange-Vrystaat) オレンジ自由國トハヴァール、オレン  
(THE ORANGE FREE STATE) (VAAL) (ORANGE)

マカレドニ三河ノ間ニ位スル共和國ニシテ面積四萬五千五百方哩  
(CALEDON) 略ハ我北海道

本土ノ人口大凡十三萬四千人 住民ノ二分一アリ、國內ヲ十八州ニ分ツ、

首府ヲブロームフォンタインノ義(St)ト曰フ、電線アリテ喜望峯植民地及  
(BLOEMFONTEIN) (CAPE COLOON)

ナタルト相聯絡ス、本府トオレンジ河トノ間ニ  
(NATAL) 百二十哩ノ官設鐵道アリ、

地味頗ル豊饒ニシテ河流四方ニ通シ且泉池多シ、而シテ此國ハ五千呎ノ高  
原ナルカ故ニ其氣候人ノ健康ニ適シ緯度ノ割合ニハ夏熱甚シカラズ、各地

方ノ溫度甚々不同ニシテ大ニ牧畜ニ適シ穀産ニ利アリ、駝鳥ノ飼養ハ逐年  
増進ノ勢アリ、又鐵産ニ富ミ特ニ金剛石紅水晶品ヲ産ス、又炭田金礦アリ、主要  
ナル輸出品ハ羊毛、皮革、金剛石及駝鳥羽毛トス、

住民中五分ノ二ハ和蘭農夫(Boers)ニシテ國內ニ行ハル、諸宗教ノ中  
和蘭改良教會ニ歸依スル者最モ多シ、

此國ノ憲法ハ千八百五十四年四月十日ニ發布シ同六十六年二月十日及同  
七十九年五月八日ニ改正シタル者ナリ、立法權ハ國會(Volkraad)ニ屬ス、國會  
議員ハ五十七人ニシテ四年ヲ以テ其任期トシ二年毎ニ其半數ヲ改選ス、行  
政權ハ大統領ニ屬シ行政議會之ヲ輔佐ス、行政議會ハ書記官、首府知事及國  
會ノ選任セル非官吏議員三人ヨリ成リ、其議員ハ任期三年ニシテ毎年一人  
ヲ改任ス、大統領ノ任期ハ五年ニシテ、現時ノ大統領ハ、シヤツヂ、レイツ(Judge  
Reitz)ト稱ス、千八百八十九年一月一日盟誓就任セリ、

此國ハ千八百三十六年喜望峯植民地ヲ去リタル和蘭農夫ノ建設シタルモ  
ノニシテ千八百六十六年二月二十日獨立ヲ宣告セリ、

ナタル ナタルハ南ウムタムフナ河ニ接シ北ツケラ河ニ境ス、東ハ印  
(NATAL) (UMTAMFUJA) (TUGELA)

度洋ニ並ミ西ハドラケンベルグ山ヲ負フ、面積二萬四百六十方哩 略ハ我四

二國ノ人口五十四萬三千人 略ハ北海道ノ二倍 アリ、森林鬱嶽タル山丘、ドランケ  
ンベルグ山ヨリ指狀ヲ爲シテ傾下シ、其間ニ許多ノ河流アリ流々トシ  
テ奔盪ス、此國ハ亞熱帶中ニ位スレトモ氣候頗ル快和ニシテ夏熱寛舒  
冬季又凌キ易シ、降雨ハ毎月之ヲ見レトモ特ニ九月ヨリ翌年四月マデ  
チ多シトス、國內主要ノ都會ニアリナタル 即チダーバン 港(255)及首都  
ピーターマリツブルグ(175)トス、鐵道アリテ兩部ヲ聯絡ス、其間ニパイ  
(PIETERMARITZBURG.) (NATAL.) (DURBAN.)  
ン、タウンノ寒村アリ、首都ヨリオレンヂ自由國ニ至ラント欲セハ牛車  
十四頭乃至ニ乗ルヲ必要トス、此牛車ノ馭者ハ長チ三十呎乃至四十五呎ノ  
鞭ヲ振ヒ御策甚タ巧捷ナリ、人民ノ生業ハ牧羊ニシテ重要ナル輸出品  
ハ羊毛トス、又砂糖ノ産額甚タ多シ、

ナタル植民地ハ始メ喜望峰植民地ノ管轄ニ屬セシカ千八百五十六年之ヨ  
リ分離シテ英王直轄ノ植民地トナリ、千八百八十二年以降知事來リテ政務  
ヲ執行ス、憲法ハ千八百五十六年ニ制定シ同七十五年及同七十九年修正シ  
タルモノナリ、行政議會及立法會アリテ知事ヲ輔翼ス、行政議會ハ裁判官長、

軍隊司令官、植民地書記官、財務官長、檢事長、土人事務書記官、植民地土木官、  
官有鐵道總長及知事指定ノ立法會議員二名ヲ以テ之ヲ組織ス、立法會ハ其  
定員ヲ三十一人トシ、内七人ハ勅選、其餘ハ各郡區ノ公選ニ係ル、現時ノ知事  
ハサー、チャールズ、ビー、ヒッチェル (Sir Charles B. H. Mitchell) ニシテ千八百八  
十九年ニ就任セリ、

喜望峰植民地 喜望峰植民地トハ亞弗利加ノ南端ニ在ル地方ノ稱ニ  
(CAPE GOUDONY.)  
シテ、北ハオレンヂ河ヲ以テ境トシ 現時ハ此河ノ北ニアルクアランドウエ  
スト (Griqua Land West) ナ含ムニ至レリ、  
西ハ大西洋ニ莅ミ、南ハ印度洋ニ瀕シ、東ハカフリア及ハバストランド  
(KAFRARIA.) (BASUTOLAND.)  
ニ接ス、植民地本部チ七十州ニ其屬地チ十六區ニ分ツ、面積總計凡二十  
二萬二千方哩人口略チ百五十三萬ト稱ス、海岸線ハ全長千二百哩以上  
アリ、西岸ハ低坦ニシテ砂土ニ富ミ、南岸ハ概シテ峻峭タリ、二岬アリ喜  
望峰ト曰ヒ、アグリヤス 義ト曰フ、 (CAPE OF  
GOOD HOPE.) (AGULHAS.)

地面海岸ヨリ内地ニ向ヒ階臺ヲ爲シテ隆昂ス、即チ海岸高地(二百呎乃至二  
百三十呎)ヨリ漸次ニ上リテランゲベルグ (Lange Berge) (長山ノ義)ノ臺地チ形



成シ、上テツァーテベルグ (Zwarte Berg) (黒山ノ義) ナリ、次テ第三ノ産地大  
カーニ (The Great Karoo) 高原トナレリ、此高原ノ北部ニハ西ニロゲゲル  
(Rogge Veld) サインター (Winter) スニナル (Sneur) ノ踏連嶺アリテ南亞弗利加内  
地ノ大高原ニ聯脈ス、

此國ノ河流ハ概テ山流ノ性質ヲ帯ヒ、雨後ハ波浪騰躍奔馳、渾浩ト  
シテ吼過スレトモ、晴天久シキニ亘レハ乾涸シテ水跡ヲ留メス、昨見ル  
所ノ落沆タル練面、昨聽ク所ノ轟然タル瀨聲、俱ニ是半夜一睡ノ夢ニ非  
ラザルカト疑ハシム、從テ舟楫ノ利交通ノ便ナシ、オレンヨ河ノ外、特筆  
スヘキノ大河ハ唯オリファント (OLIPHANT) 象ノ河アル耳、

此地方ノ首府ハケープタウン (Cape Town) [51.3] ト稱ス、<sup>ケープタウン</sup> 机山 (3500) ノ麓ニ在リ、  
此府ノ平均温度ハ我那覇ヨリ低キコト二度ニシテ、東京ハ正午ハ此府ノ午  
前四時十分四十秒ナリ、机山ハ其ノ頂嶺頗ル平坦ニシテ、形恰モ机卓ニ似タ  
リ、南東風吹クトキハ其ノ風山側ヲ擊テ上リ結テ霧トナリ、遠キヨリ其山頂  
ヲ望ムトキハ恰モ机布ヲ以テ覆ハレタル如キノ觀アリ、又時々此霧ハ北風ニ  
驅逐セラレテ山坡ヲ奔降スルコトアリ、騷人曾テ之ヲ蒸發氣ノ瀑布ト評セ  
シハ至言ト謂フベシ、<sup>ケイプタウン</sup> ランド、<sup>ケイプタウン</sup> ノキムメーレー (Kimberley) 全

剛石採掘ノ中眞ニシテ最良ノ金剛石ヲ産ス、<sup>エリザベス</sup> (Elizabeth) 港ハブル  
ゴア (Algoa) 海内ニアリテ市勢甚々賑盛ナリ、其北東ニケラハムス、<sup>ケラハムス</sup> タウン  
(Graham's Town) マリ、又曾テ英領カインラリア (British Kaffaria) ト稱シタル沃地ノ  
中心ニキシンガ、<sup>ケイプタウン</sup> アムン、<sup>ケイプタウン</sup> タウン (King William's Town) マリ、其海港ハ東倫敦  
(East London) トス、

現時マデニ開通セル官有鐵道ハ三線路アリ、一ハケープ、<sup>ケイプタウン</sup> タウンヨリ發スル  
モノニシテ之ヲ西部鐵道ト稱シ、一ハエリザベス港ヨリ發スルモノニシテ  
之ヲ中央鐵道ト稱シ、一ハ東倫敦ヨリ發スルモノニシテ之ヲ東部鐵道ト稱  
ス、西部ト中央トハ相聯通ス、

此國ノ空氣ハ明亮輕浮ニシテ且乾燥セルカ故ニ山色清澄諸景甚々鮮  
カナリ、從テ肺患者ニ宜シ、西部ノ雨ハ北西ヨリ來ルノ風之ヲ齎シ其  
量甚々少ナシ、之ニ反シ南東夏季ノ雨ハ南東風<sup>貿易</sup> 之ヲ齎シ其量頗ル  
豐沛ナリ、而シテ内地ノ全體ハ極メテ乾燥ナリトス、要スルニ氣候概シ  
テ温暖ナレドモ變化頗ル急激ナリ、

此國ハ耕業ヨリハ寧ロ牧畜ニ適セリ、特ニ牧羊ノ業最モ盛ニシテ、<sup>ケイプタウン</sup> 駝鳥ノ飼  
養亦大ニ振ハリ、<sup>ケイプタウン</sup> 礦産ハ北西ニ銅、南東ニ石炭、鐵、<sup>ケイプタウン</sup> グリクマ、<sup>ケイプタウン</sup> ランド、<sup>ケイプタウン</sup> ウェストノ乾

南亞弗利加

燥ナル平原ニ金剛石アリ、住民ノ略々三分ノ二ハ土蕃ニシテ其中ノ主要ナル者ヲ「カフナー」(Kaffir)族トス、北西ノ乾燥地ハ環堵蕭然塵囂ノ雜ナク、ホテントール(Hotentot)及「ブッシュメン」(Bushmen)ノ族之ニ住シ、前者ハ牧畜狩獵ニ從事シ、後者ハ取ヲ狩獵ヲ業トス、歐洲根原ノ民ハ主ニ和蘭人及英吉利人ノ裔ナリ、宗教ハ白人ト黒人トチ間ハス和蘭改其教會ノ教徒甚々多キニ居ル、

喜望峯植民地ハ現時英國ノ領ニシテ、其政廳ハ千八百五十三年ニ組織シタル者ナリ、而シテ同六十五年英領カナリアヲ合併シ大ニ變化ヲ行ヒ、同七十二年植民地立法會ヲ通過シタル憲法修正條例ニ依リ更ニ其組織ヲ一變セリ、現行憲法ニヨレハ行政事務ハ知事及行政議會ニ屬ス、行政議會ハ本國君主、勅任ノ政務官數人ヲ以テ之ヲ組織ス、立法權ハ立法會及衆議會ニ屬ス、前者ハ七年ノ任期ヲ以テ選舉セラレタル二十二人ノ議員ヲ以テ組織シ、後者ハ五年ノ任期ヲ以テ選舉セラレタル植民地各郡及各邑ノ代議士七十六人ヲ以テ組織ス、現時ノ知事ハ「サー」ヘンリーイ、ブルীগム、ロッチ(Sir Henry Brougham Loch)ト稱ス、千八百八十九年「グットリア」知事ヨリ轉シテ現官ニ任ス、

喜望峯植民地ハ千六百五十二年頃和蘭人「ヴァン、リーベーク」(Van Riebeck)ノ創開セルモノニシテ千七百九十六年英國之ヲ占領シ、千八百三年「アミエンス」

(Amiens)ノ和成ルニ及ヒ之ヲ和蘭ニ復シ、千八百六年再ヒ英軍ノ領スル處トナリ、爾來漸次ニ其近傍ヲ併吞シ以テ今日ニ及ベリ、

ベチニアナラント、ベチニアナラントハ東、南亞弗利加共和國ニ接シ、南、喜

(BECHUANALAND)

望峯植民地ニ境シ、西、東經二十度ノ線ニ至リ、北、モロポ、河ニ劃ル、而シ

(MOLOPOL)

テ其保護領ノ管域ハカラハリ、沙漠ヲ超エ東經二十一度南緯二十二度ニ達セリ、

千八百九十年七月四日ノ英國樞密院令ニヨリ英領ベチニアナラントノ北、南亞弗利加共和國及「マタベレラント」(Matabeleland)ノ西、獨逸保護領ノ東ザムベシ河ノ南ニ於ケル地方ヲ以テ悉ク英領ベチニアナラント知事ノ管轄ニ歸セ

亞弗利加洲 (三四三)

面積總計十七萬方哩、内直轄植民地五萬一千方哩ニシテ、人口ハ英領ベチニアナラントノミニテ略ホ四萬四千人アリ、土地ノ高一般ニ四千呎乃至五千呎ニシテ甚々水ニ乏シ、然レトモ氣候健康ニ適シ、地味家畜ノ飼養玉蜀黍ノ培養ニ宜シク、又金鉛銀鐵ヲ産ス、人民ノ主業ハ農事ニシテ、

南亞弗利加

重要ナル輸出品ハ玉蜀黍羊毛獸皮家畜及木材ナリ行政官廳ハ曩時和蘭農夫カトランスヴァールノ境上ニ創開シタル植民地ステラランドノ

カラハリ沙漠ハ域内ニ在ル大沙原ニシテ其空氣甚タ乾燥ナリ是レ南西海岸ヲ通過スル寒流ノ影響ヲ受クルニ由ル地面ノ大半鬆草生茂シ夜間夥シク露ヲ帶ブ

此直轄植民地ハ千八百八十五年以降英國ニ屬シ政務ハ喜望峯植民地知事ヲ經テ英國政府直接ニ之ヲ處理ス即チ喜望峯植民地知事ハ英領ベチニアナ

バストランドハ喜望峯植民地ノ北東ニアリテ地形粗ボ卵ニ似タリ面積九千七百二十方哩人口略ボ二十二萬其内白哲人五百ト稱ス地勢一体ノ高原ニシテ氣候良好水利宜シク南亞弗利加中最良ノ穀物ヲ産ス首府ハマセル(086)ト稱ス主要ノ輸出品ハ穀類家畜羊毛ニシテ主要ナル輸入品ハ毛布鋤馬具被服鐵器錫器及雜貨トス

亞弗利加洲

獨逸領南西亞弗利加

此國ハ元ト喜望峯植民地ニ屬セシカ千八百八十四年三月十三日以降英王ノ直轄植民地トナレリ政務ハ南亞弗利加高等代理官ノ下ニアル駐在代理官之ヲ處理ス

獨逸領南西亞弗利加ハ喜望峯植民地ノ北西ニ在ル地方ノ稱ニシテオレンジ河ヲ以テ相交接ス其東境ハ東經二十度ノ線ニ沿ヒ北行南緯二十二度ノ線ニ至リ東ニ進ムト一度ニシテ又正北ニ走リ南緯十八度ノ處ヨリ東折シテコヘー河ニ達スルノ線トス又其北境ハクチニ河ニ接シハムベ瀑流ノ處ヨリ正東ニ走リクバンゴ

ハ全長九百三十哩トス其中部ノワ

積三十四萬方哩人口二十五萬アリ南方ノ全部及東方ノ大部ハ不毛荒蕪ナリ域内ヲ大別シテ二トス北ヲ

トト稱ス北部ノ地方ハ頗ル家畜ノ飼養ニ適セリ主要ナル獨逸領海港

内 部 地 方

ニアリ、ツァンブドフ、<sup>(ZANDFISCH.)</sup> 港ト曰ヒ、アングラ、<sup>(ANGRA PEQUENA.)</sup> ペクエナ即チリユーデリツ<sup>(LUDERTZ.)</sup> 灣ト曰フ、獨逸ヨリ派遣セル帝國委員アリテ政權ヲ掌握スレドモ徒ニ尸位ヲ擁スルノミ、

内 部 地 方

英領ザムベチア 英領ザムベチアハ南、南亞弗利加共和國並ニ南緯二十二度ノ線ニ境シ、北、ムシリ<sup>(MSIRI.)</sup> 王國及コンゴ<sup>(CONGO.)</sup> 自由國ニ接シ、東、葡萄牙領ニ連リ、西、獨逸領ニ交ハル、ザムベチア河域内ヲ貫流シテ兩大部ニ分ツ、河北ヲ北ザムベチアト稱シ、河南ヲ南ザムベチアト稱ス、南ザムベチア中ニマタベレランド<sup>(MATABELAND.)</sup>、マシヨナランド<sup>(MASHONALAND.)</sup> ノ地方アリ、マタベレランドノ現王ハロベンシラト稱ス、其地頗ル金ニ富メリ、又マシヨナ高地ハ農作及歐洲人ノ植民ニ適セリ、

南ザムベチアノ英領トナリシハ千八百八十八年ニシテ北ザムベチアノ英領トナリシハ同九十年トス、英王ハ英領南亞弗利加會社ニ特許狀ヲ下附

シ事業執行ノ爲行政上ノ大權ヲ賦與ス、

コ ン ゴ ー 自 由 國

CONGO FREE STATE) コンゴ自由國ハ亞弗利加洲ノ中心ニ在リテ赤道

其北部ヲ通過ス、域内ニコンゴ<sup>(CONGO.)</sup> ノ巨流アリ、此河始メテ赤道ヲ横截ス

ル邊ニスタンレー<sup>(STANLEY FALL.)</sup> 瀑流アリ、此瀑流ヨリスタンレー<sup>(STANLEY POOL.)</sup> 池<sup>河口ヨリ略</sup>ニ至

ル一千哩間ハ舟楫ノ利アリ、其次ノ二百哩ハ急瀨瀑流多クシテ航行ニ

適セス、現時河畔ニ許多ノ宿驛起リ、汽船時ヲ定メテスタンレー<sup>(STANLEY FALL.)</sup> 瀑流ト

スタンレー<sup>(STANLEY FALL.)</sup> 池ノ間ヲ往反ス、スタンレー<sup>(STANLEY FALL.)</sup> 氏ノ概算ニヨレハ面積百五萬

六千二百方哩、人口二千七百萬アリ、首府ハコンゴ<sup>(CONGO.)</sup> 河ノ下流ニ沿ヘル

ボ<sup>(BOUA.)</sup> マトス、重要ノ輸出品ハ椰子油、護謨、象牙、岩草、<sup>(BOUA.)</sup> コーバル、護謨、落花生、カ

ムウツド<sup>(BOUA.)</sup>、染料、木材ニシテ、重要ノ輸入品ハ織物、銃砲、火藥、酒精、煙草ナリ、

千八百八十五年二月十六日列國コンゴ<sup>(CONGO.)</sup> 會議ヲ伯林ニ開キ、國體ヲ立テ境

土ヲ定ム、同八十九年又列國會議ヲ白耳義<sup>(CONGO.)</sup> フラツセルス<sup>(CONGO.)</sup> 府ニ開キ、其決議ニヨ

リ白耳義國王一個人ノ資格ニテコンゴ<sup>(CONGO.)</sup> 自由國ノ君主トナレリ、然レモ同

亞 弗 利 加 洲

内地部地方

八十九年八月二日國王其統治權ヲ白耳義國ニ讓與シ同九十年七月三日白耳義國ニ合スルコトヲ議決ス

ムシリ王国 (MSIRI) ムシリ王国ハコンゴ自由國ト北ザムベヂアトノ間ニ在ル王国ニシテ首都ヲカタヤト稱ス、

蘇丹 (Soudan) 蘇丹ハサハラ沙漠ノ南ニ在ル邦土ノ稱ニシテセチガム

ニアト上ナイル江トノ間ニ蟠位ス、地面一般ニ平坦ニシテ南西ニ九千

八百呎ノ山嶺アリ、此邦土ハ熱帶降雨域中ニ在リテ氣候甚々炎熱ナリ、

域内許多ノ藩邦アリ左ニ之ヲ略叙ス、

フーラ帝國 (FULAH EMPIRE) 蘇丹西部ノ諸邦ヲ總稱シテフーラ帝國ト云フ、蓋シ其地方諸民族中「フーラ」族最モ勢力アルカ故ナリ、

ダホニー (Dahomey) ヨルヌ (Yoruba) ノ間ニ若干ノ黑人國アリ、著名ナル者ヲト

トモ (Tombo) モシ (Mosi) トンゴ (Gurma) コンゴ (Kong) ダゴンバ (Dagonba) トン

セゴ (Sego) 王国アリ、首府ヲセゴト稱ス、ナイジャー河畔ニ在リ、此府ノ近傍ニ又サンサンヤン (Samsandig) 府アリ、

亞弗利加洲 (九四三)

一 (Bamaku) ノ兩國アリ、又北東ニマシナ (Massina) 國アリテ首府ヲナムブクツ (Timbukoo) ト稱ス、府北ニ「サモ」 (Sankore) ノ禮拜堂アリ、結構甚々宏麗ナリ、

ソコト (Sokoto) 帝國ノ仁トス、ソコト帝國ハ條約ニヨリテ英國「ローヤルナイジャー」會社 (Royal Niger Company) ニ屬スルモノニシテ、

及フーラ諸王多ク之ニ臣事ス、此國ハコンゴト共ニ二十一萬九千五百方哩ノ地積ヲ占メ、人口千五百萬ヲ包有ス、殊ニ農産物ニ富ミ大ニ米穀ヲ輸出ス、

又綿布ノ製造盛ナリ、現時ノ首府ハワルノ (Wurno) ト稱ス、ソコトノ南西ニホルグ (Horgu) ノ國アリ、條約ニヨリテ「ローヤルナイジャー」會社ニ屬ス、

ボルヌ (BORNU) ボルヌハ蘇丹中人口最多ノ回教國ニシテ、ソコトノ東ニ在リ、概算面積五萬方哩、人口五百萬ト稱ス、

其人民ノ大部ハ「カメリ」 (Kamuri) 光ノ義) 人種ニシテ、「チブ」 (Tibu) 語ヲ用フ、

此土ノ民ハ中部亞弗利加中最モ開明セル種族ニシテ、織物陶器及金屬器具ヲ製出ス、

首府ハクカ (Kuka) [600] ト稱ス、

ス、チャド (Chad) 湖ノ西岸ニ在リ、國王ハ獨裁君主ニシテ其公稱ヲ「マイ」 (Mai) ト云フ、然レモ通常之ヲ「シェイク」 (Sheikh) ト稱ス、行政議會アリテ國王ヲ輔弼ス、行政議會ハ「コケナワ」 (Kokenawa)、「軍務長官」各種族ノ代理官及王族數人ヲ以テ之ヲ組織ス、三萬ノ常備兵アリ、

ワダイ王領 ワダイ王領トハ、チャド湖トダールフル (Dar-fur)ノ間ニ在ル全地ノ稱ニシテ、面積十七萬二千方哩、人口二百六十萬ト稱ス、アラムカ (Aramka)ト稱スル亞刺伯族ノ植民者アリテ商榷ヲ掌握シ、南方ダールバング及バギルミ、西方ホルヌーニ行商隊ヲ送出シ、象牙、奴隸、駝鳥ノ羽毛及銅ヲ輸出シテ鹽及諸製造品ト交易ス、政權ハ回教徒「マヌス」 (Madas)、「黒色人種」ノ掌握スル所タリ、首府ハ「アベシ」 (Abesh)ト稱ス、現時ノ君王ハ「イマ」サルタン「シェイク」アリ、マバ (The Maba Sultan Sheikh Ali)ト云フ、「ファシ」 (Fasher)即チ行政議會之ヲ輔翼ス、七千強ノ陸軍アリ、ワダイ王領管内ノ附屬諸州中最モ重要ナルハ「カチム」 (Kanem)及「バギルミ」 (Bagirmi)トス、前者ハ「ワダイ本部」ト稱シテ湖トノ間ニ在リテ、後者ハ南西境ニ在リ、カチムハ面積三萬方哩、人口十萬ト稱ス、首府ハ「ニミ」 (Nimi)ト云フ、其南東一日程ノ處ニ「マオ」 (Mao)アリ、ワダイヨリ派遣セル駐在官ノ住地トス、バギルミハ二萬方哩ノ面積ヲ有シ、首府ヲ「マセニア」 (Massenia)ト稱ス、シヤリ (Lower Shari)河ノ左岸近傍ニ在リ、

西亞弗利加

河ノ左岸近傍ニ在リ、

ギニア (GUINEA) ギニアトハ、シナ河以北、北緯十度二十分ニ至ル西岸地方ノ總稱ニシテ、之ヲ上下二部ニ分ツ、シナ河ヨリ北オゴウエ河ニ至ル迄ヲ下ギニアト稱シ、オゴウエ河ヨリセチガムピアニ至ル迄ヲ上ギニアト稱ス、

下ギニア中ノ大部ハ葡萄牙ニ屬ス、即チコンゴ河ヨリシナ河ニ至ル迄皆略ボ其領土トス、モッサメデス (MOSSAMEDES)、ベングエラ (BENGUELLA)、サンパオロ (SANT PAOLO DE LOANDA)、アマブリ (AMBRIZ)等ノ都會其中ニ在リ、又コンゴ河口ノ南、葡領 コンゴノ首府ヲサンサルヴァドルト稱ス、内地ノ宿驛中ニハバムバ (BAMBA)、バイルンド (BAILUNDO)、ビー (BEHE)等最モ著名ナリ、コンゴ河北ニ於ケル少許ノ地ハコンゴ自由國ニ屬シ、其北境ヨリ以北ハ佛蘭西ニ屬シ、佛領コンゴト稱ス、即チブラザ (BRAZZA) ヴィル (VILLE)ヨリモ、バンギ (BANGI)河口ニ至ルコンゴ右岸ノ全地之ニ屬ス、而シテ

モハンギ河ニ沿フテ北緯四度ニ達シ、北緯二度ニ沿ヒ殆ンド一直線ニ  
海岸ニ達スル地方ヲガブント稱ス、佛領コンゴトカブント合、域内宿驛  
二十七所アリ、ロアンゴ、ブラザヴィル、リブレヴィル等其中ノ著名ナ  
ル者ナリ、ガブン域内ノコリスコー海ハ當時西班牙ニ屬ス、

氣候ハ緯度ノ割合ニハ炎熱ナラス、沿岸ノ地ニ於テハ日々海風アルカ爲メ  
大ニ炎威ヲ減殺ス、夏季寒暖計陰處ニ於テハ八十度乃至八十六度ニ昇ル  
少ナク、カシムボー(Caïmbo)即チ冷涼季ニ於テハ通常七十度乃至七十五度  
ナリ、内地ニ於テハ炎熱酷烈ナリトス、雨ハ夏季即チ十月ノ下流ヨリ翌年五  
月ノ中旬迄ニ多ク、カシムボー季ノ間ハ白雲空ヲ蔽ヒ天日ヲ見ザルコト多  
シ、  
葡萄牙領内ニテハ象牙ノ商賣甚々盛ナリ、又落花生ハ土人食料ノ重要物ニ  
シテ歐洲ニ輸出スルコト少ナカラス、又「バオバップ」(樹名)ノ内皮ヲ以テ紐繩及袋  
ヲ製ス、此皮ハ近年製紙ニ適スルコトヲ發見セリ、又珈琲、護膜ノ産アリ、鐵ハ  
カゼンゴ(Cazengo)地方ニアリ、而シテガブンノ主要輸出品ハ象牙、黒檀、樹  
膠及椰子油トス、甘蔗、ヅニラ、珈琲、棉花及烟草ハ當時試作中ナリ、内地ニ山林  
多シ、

上ギニア海岸ノ樞要所ハ殆ンド皆英人之ヲ占有シ、許多ノ商驛ヲ植置  
ス、是等ノ地ニ於テハ氣候健康ニ宜シカラザルト、土人ノ性質懶惰、惡  
ナルトノ爲ニ、商勢ノ發達著大ナル能ハザレドモ、椰子油、胡桃、薑、胡椒等  
内地産物ノ販賣交易大ニ盛ナリ、

ガブンノ北ニ在ル地方ハカメルーンスト稱ス、ビアフラ灣ニ並ミ沿岸  
ノ長百二十哩アリ、北東ハ上ベニエー河畔ヨラノ東ニ於ケル條約境界線  
北東ニチ界トス、地味頗ル豊饒ニシテ貴木繁茂ス、カ、オ(Cacao)烟草ノ  
栽培行ハレ、象牙椰子油ノ貿易盛ナリ、重要ナル都會ハカメルーンズ及  
バタンガトス、ビムビア及バクンヂ市モ亦繁盛ナル貿易場ニシテ、アク  
(BATANGA), (BIMBIA), (BAKUNDU-TOWN), (LAGUA)  
市及ベル市ハ土民ノ住驛ナリ、重要輸入品ハ綿布、酒精、火藥、火器、鹽、烟草、  
米、鐵器及植民地ノ産トス、此地ハ千八百八十四年日耳曼ノ保護領トナ  
リ帝國知事之ヲ管轄ス、而シテ書記官長一人、書記官二人、商人ヲ代表ス  
ル三人ノ地方參事官之ヲ輔翼ス、カメルーンズヨリ北東ラゴスニ至ル  
(LAGOS)

加利弗亞西

海岸地方ハオイル河保護領 (OIL RIVER PROTECTORATE) カメルーンズノ下流諸支派ヲ總稱セルモノニシテ、油河ノ義ナリ、蓋シ此等ノ河ヲ利用シテ大ト稱ス、但フオルカドス (Forcados) ナリニ椰子油ヲ海岸ニ輸送スルニ由リ此名アリ

方ハナイジャー保護領 (Niger Territories) ニ屬ス○ナイジャー保護領ト千八百八十四年以降英國ノ保護領ナリ、帝國委員兼總領事アリテ國政ヲ料理ス、漢堡 (HAMBURG) ロッテルダム (ROTTERDAM) 及其他ノ歐洲大陸諸港トノ貿易盛ナリ、重要ナル輸出品ハ椰子油、椰子、彈力護謨、檀木、カムウッド、藍、護謨、蘇木、獸皮、小椰子ニシテ、重要ナル輸入品ハ織物、更紗、鐵器、酒精、烟草、火藥、銃砲、米、麵麩、鹽、鹽漬肉、燐寸、石鹼、陶器及美術品等トス、主要ナル貿易場ハオールド、カラバル、ゲエリ (Duke-Town) 及クロー (Creek-Town) シワ、エボ、オボ (市街及アズメウカ、オーム、ムラ、オトク、タワン (Creek-Town) (QUA EBOE) (OPOBO) (AZUMEWI) (OHUMBERA) (OGOGO) 以上オボ、ニウ、カ、ラ、バル、テ、ガ、イ (Degama) (Bakana) (Buguna) (Okurika) 等ヲ含ム、(ESSENE) 内部 (NEW CALABAR) (Bonny) (BRASS) (WARRI) (BENIN) 等ナリ、

オイル河保護領以西ノ海岸ヲ奴隸海岸ト稱シ、其長凡ソ二百二十哩アリ (SLAVE COAST)

洲加利弗亞

リ、奴隸海岸ノ西ヲ金海岸ト稱シ、其長凡ソ三百五十哩アリ、金海岸ノ西ヲ象牙海岸ト稱シ、其長凡ソ二百哩アリ、象牙海岸ノ西ヲグレイン海岸ト稱ス、其長凡ソ三百哩アリ、

奴隸海岸ハ、イウ即チ「クロー」族ノ國ニシテ、海岸ニ沿ヒ若干ノ沼澤アリ、海岸ヨリ望ムトキハ雲煙模糊ノ際ニ危乎タル巨峰ノ聳立スルヲ見ル、是即チアタクラ山ニシテ、八十哩許ノ内地ニ在リ、此山嶺以北地面漸次ニ昂起シテ平均千七百呎ノ丘陵國トナレリ、金海岸ハ幅平均十五哩ノ平原ヨリ成リ、其北境ニハ高峻峻丘、隱嶺巒嶺トシテ遷倚セリ、金ノ産甚ダ多ク、又油椰子樹アリ、氣候ハ健康ニ害アリテ間歇熱及肝臟病ニ罹ルモノ多シ、象牙海岸ハ沼澤其全長ニ沿フテ基列ス、往時ハ許多ノ象牙ヲ産シタレドモ、今ハ全ク其迹ヲ絶チ唯タ椰子ノ森林アルヲ見ルノミ、グレイン海岸ハ此地ノ土産タル「メレグエタ」(melegueta) 胡椒ノ顆粒即古人ノ所謂樂土顆粒ヨリ其名ヲ取りタルモノニシテ地勢甚ダ平夷ナリ



西 亞 弗 利 加

トス、

奴隸海岸ノ對岸ニ在ル小島ヲラゴス(Lagos)ト稱ス、其保護領、東經二度ヨリ六度ノ海岸ニ沿ヒ、若干哩ノ内地ニ達ス、面積保護領ト共ニ千〇七十一方哩ニシテ人口十萬ト稱ス、又之ニヨルバ(Yoruba)ヲ加フレハ面積二萬〇七十方哩入口二百萬アリ、重要輸出品ハ椰子油、椰子、象牙、コーバル、護謨及綿ニシテ、重要輸入品ハ酒精、煙草、木綿製品及鐵器トス、英國、伯西兒(Brazil)及日耳曼トノ貿易盛ナリ、此地方ハ英國植民地ニシテ知事アリ之ヲ支配ス、行政議會及立法會ヲ置ク、

ヨルバ(Yoruba)國中ノ主要ナル都會ハアベオクマ(Abeokuta) [800]、イバダン(Ibadan) [1500]、オヨ(Ifé)トス、

ダホメイ(Dahomey)王國ハ曾テ奴隸海岸中最モ強大ナルモノナリシガ、近來大ニ衰頽シ、其境城著シク減小シ、其面積四千方哩人口二十五萬トナレリ、海岸近傍中最モ盛大ナル都會ハホライター(Whydah)トス、蛇ノ拜崇盛ニ行ハレ、蛇蠅神社アリ、百餘頭ノ蛇ヲ納ム、此都會ノ北七十哩ニアボニー(Aboney) [300]アリ、現時王國ノ京城タリ、國王ノ住舎ハ常ニ一ナラズ、或ハ甲ノ舎ニ住シ、或ハ乙ノ舎ニ寓ス、高二十呎ノ土壁アリテ之ヲ包圍ス、其壁上ニハ鐵又アリ、俘囚ノ頭顱ヲ貫刺ス、流血淋漓壁ヲ潤ホヌモノアリ、味爛發腐、穢ニ甚ヘサルモ

亞 弗 利 加 洲

ノアリ、此國ノ產物ハ椰子油ヲ最トシ、玉蜀黍、家畜、象牙、護謨之ニ亞ク、國王ハ無限ノ權力ヲ有ス、常備兵ノ外、四千ノ女兵(Amazon)アリ、武勇ヲ以テ著ハル、トゴランド(Togoland)ハ奴隸海岸ノ西部ニ在リ、面積七千八百方哩人口凡四萬トス、千八百八十四年以降日耳曼ノ保護領トナリ、帝國委員之ヲ管轄ス、首府ハリットルポポ(Little Popo)ト稱ス、ローム(Lome)ハルトセギロ(Rio Seguro)及バギタ(Bahida)ハ主要ナル海港ナリ、又トゴ(Togo)湖畔ニトゴ(30)アリ、土人ノ住都トス、此地方ノ土人ハ盛ニ玉蜀黍、大薯、薑及芭蕉ヲ培養ス、深林中ノ樹木ニハ椰子樹、油椰子樹、護謨樹、染料材繁茂ス、

アシヤンチー(Ashantee)ハ金海岸ノ内地ニ在リテ、千八百七十四年以降英國ノ領土トナレリ、首府ハクローマシエ(Coomsie)ト稱ス、國外ノ貿易ハ甚々振ハズ、益シアシニー(Assinie)河口ノアシニー驛ニ至ル、陸路ノ外、他ニ交通要路ナキヲ以テナリ、

金海岸地方ハ英國ノ植民地ニシテ面積一萬五千方哩人口百九十萬アリ、主要ナル都會ハアックラ(Accra) [200]、アダ(Ada) [70]、ヘルミナ(Emina) [60]、ケーブ、コーストカッセル(Cape Coast Castle) [250]、クワンタ(Kwita)ハサルトボムド(Sarpound)ウカンバ(Winneba)トス、重要ナル產物ハ椰子油、椰子、彈力護謨ニシテ領内又所々ニ金ヲ産ス、金海岸ノ土蕃「ファンチース」(Fantees)族ノ中ニハ、人身抵當ノ

加 利 弗 亞 西

奇習アリ、親子兄弟夫妻相贈シ恬トシテ愧ヂス、  
 象牙海岸地方ハ佛蘭西ノ領地ニシテグラント、バッサム (Grand Bassam)、アナンニ  
 (Assinie)、マシラ、ラホウ (Grand Lahou) 等ノ植民地アリ、  
 グレイン海岸地方ニリベリア (Liberia) 國アリ海岸線全長五百哩幅平均二百  
 哩面積凡ソ一萬四千三百六十方哩トス、人口總計百六萬八千ニシテ皆亞弗  
 利加人種ニ屬ス、内一萬八千ハ亞米利加人及土人ノ雜種ニシテ、殘餘百五萬  
 ハ純粹ノ土人ナリ、海岸ハ概シテ平坦ニシテ砂土ニ富メドモ、南東ハ稍峻険  
 多シ、地面海岸ヨリ内地ニ向ヒ漸次ニ昂起シ、二十哩或ハ二十五哩ノ内地ニ  
 至テハ鬱葱タル丘岡(東部ニテハ巍峨タル高峯)トナリ、氣候ハ歐人ニ適セ  
 サレトモ土人ニハ害ナシ、主要ナル產物ハ珈琲、椰子油、椰子、ココ、ア、砂糖、  
 一ロウ、ルーツ(藥種ノ名)、象牙、獸皮トス、首府ハモンロウビア (Monrovia) [50]ト稱  
 ス、又ローバートツホルト府 (Robertport) [12]アリ、  
 此國ハ元ト亞弗利加植民會社カ、解放セラレタル奴隸ノ爲ニ創立シタルモ  
 ノニシテ、其制度ハ全ク亞米利加合衆國ニ則レリ、行政權ハ大統領ニ屬シ、立  
 法權ハ國會ニ屬ス、國會ハ上下兩院ヲ以テ之ヲ組織シ、上院議員ハ八人、下院  
 議員ハ十三人ヲ以テ定數トス、大統領及下院議員ノ任期ハ二年、上院議員ノ  
 任期ハ四年ナリ、大統領ハ國務長官、大藏長官、內務長官、按察長及逓信長官ノ

輔佐ヲ受ケ、其行政事務ヲ行フ、現今ノ大統領ハジョセフ、セームス、チースマン  
 (Joseph James Chessman)ト稱シ千八百九十二年登任ス、

リベリアノ北東ニ在ル地方ヲシハラ、レチニト稱ス、シヤロプロ島及其

他近地ト共ニ英國ノ植民地ニシテ、海岸線ノ全長百八十哩、面積一萬五  
 千方哩アリ、諸種ノ黒人之ニ住シ、大半蕃教ヲ奉ス、其人口白人ト共ニ十  
 八萬ト稱ス、

地面海岸ヨリ内地ニ向ヒ、漸次ニ昂起ス、而シテ此國ハ河流少ナクシテ排水  
 ノ利ニ乏シク、加フルニ炎熱燬ク如クナルヲ以テ、降雨後瘴霧盛ニ起リ、人  
 ノ健康ヲ害ス、故ニ此國ヲ稱シテ白人ノ墓ト號スルモノアルニ至レリ、コフォ  
 ーラ、メイ、カレムシ (Fourah Bay College)ト稱スル中學校アリ、タルナム (Durham)  
 大學ニ附屬ス、主要ナル產物ハ椰子油、椰子、カメニ種 (Benni Seed)、落花生、  
 「實 (Kola Nuts)、彈力護謨、コパル」(Copal)獸皮トス、首府ハフリータワン (Free-  
 town) (300)ト稱ス、英國ヨリ知事ヲ派遣シテ國政ヲ視セシム、行政議會及立  
 法會之ヲ輔佐ス、

シハラ、レオニー以北セチガル河ニ至ル沿海地方ハセチガムビアト總稱  
 (SENEGAMBIA)ト稱ス、

(九五三) 洲 加 利 弗 亞

西 亞 弗 利 加

ス、海岸ノ全長八百五十哩面積三十八萬方哩アリ、西北兩部ハ地勢平坦ナレドモ東南部ハ山巒重疊ス、氣候ハ甚タ炎熱ナリ、國內ニハ佛人ノ所領甚タ多シ、北緯九度ヨリ十一度ニ至ル海岸地方、及西方フータ、ジャロンニ至ル間ノ内地ハリヴェール、ヂニ、シユッドト稱シ、コナクリーチ以テ其首府トス、トムボ島上ニ在リ、但此領域内ロス(LOS)主要ナル輸出品ハ護謨、落花生、彈力護謨、木材及獸皮ニシテ、主要ナル輸入品ハ食品、飲料、織物等トス、ガムビア河口ニガムビアアリ、面積二千七百方哩人口五萬ト稱ス、主要ナル産物ハ落花生、獸皮、蜜蠟、米、綿花、玉蜀黍、彈力護謨トス、首府ハバザーストト稱シ、聖メリー島上ニ在リ、此邦域ハ英國ノ領土ニシテ獨立植民地タリ、行政長官アリテ國政ヲ司掌シ、行政議會及立法會之ヲ輔佐ス、下セチガル河左岸ノ全地及其河口ヨリ南ノ方ヴァード港ヲ經テガムビア河口ニ至ル海岸ハセチガルト稱シ、佛國ノ領土タリ、首要ナル都會チ聖ルイ(20.0)トス、ダカール(20)モ亦繁盛ナル都會ナリ、重要輸出入品ハリ

亞 弗 利 加 洲 (一六三)

ヴェール、ヂニ、シユッドト同シ、此領域内ニハ總督アリテ國政ヲ司掌シ、植民議會ノ輔佐ヲ受ク、

上セチガル地方、上ナイジャー接近ノ地及セチガルヨリリヴェール、ヂニ、シユッドトニ至ル内地ノ諸邦ハ之ヲ總括シテ佛領蘇丹(French Soudan)ト稱ス、首都ハカエス(Kayes)ナリ、現時當府トメフオーレーブ(Bafoulabe)間ニ九十四哩ノ鐵道アリ、司令長官アリテ國政ヲ司掌ス、

北 亞 弗 利 加

サハラ(SAHARA) サハラトハ蘇丹ノ北ニ在ル沙漠地方ノ稱ナリ、長三千哩幅千里、全面積二百五十萬方哩、地中海ノ二倍日ニシテ實ニ世界最大ノ沙漠トス、往時ハ一面海水ヲ以テ覆ハレ、常ニ波濤ノ聲ヲ絶タサリシカ、漸次ニ今日ノ現況ヲ爲スニ至リタルモノトス、地高平均千三百呎乃至千六百呎ニシテ、小丘岩石稍黒色ヲ帶ブ、山嶽中ノ最高ナル者ハツイー即チチベ

スチニ於ケルターソン連山中ノタウサイドトス、ナハチガル氏ノ計算ニヨレバ其高七千九百呎ニ下ラズト云フ、

サハラ中ノ最大部ハ多少平坦ナル高原ニシテ、鋭名チ以テ覆ハレタル處ハ之ヲ「ハムマダ」(Hamada)或ハ「タチスルフト」(Tancruff)ト稱シ、礫石ヲ以テ覆ハレタル處ハ之ヲ「セリル」(Seir)ト稱ス、地面赤色ヲ帶ビ一ノ植物ナシ、サハラノ境界ニアリテ、稍植物ノ生長ヲ見ルノ平原ハ之ヲ「サヘル」(Sahel)ト稱ス、高原ニ反シテ又窪原アリ、之ヲ「ホフラ」(Hofra)或ハ「シツツ」(Jif)ト稱ス、チニニス(Tunis)ノ南ニ於ケル沼澤地方、トリポリ(Tripoli)及下埃及ノ間ニ於ケルリビア沙漠中ノ膏地ノ如キハ全ク海面下ニ在リ、膏地ハ植物及水濕アリテ人住ニ適スル部分ヲ稱スルモノニシテ所謂「オーエーシス」(Oasis)是ナリ、サハラ沙漠ノ空氣ハ甚々乾燥ナリ、是亞弗利加大陸ヨリ燥風ノ襲來スル衝ニ當ルカ故ナリ、往々サハラ沙漠中ヨリ外ニ向ヒ熱風吹出ゾルコトアリ、氣候炎熱強大ナレドモ概シテ人ノ健康ニ害ナシ、殊ニ空氣甚ク乾燥セルカ故ニ、大ニ肺ニ利ス、而シテ沙漠地方ノ特性トシテ晝夜ノ溫度著シク差異アリ、即チ晝間ハ岩石熱シテ二百度ノ高度ニ昇レトモ熱氣ノ發散迅速ナルカ爲メ夜間ハ氷點下四度ニ降ルコトアリ、

本沙漠ヲ分テ西サハラ、中央サハラ及東サハラノ三大部トナシ左ニ其

狀況ヲ略叙ス、

西サハラ 北緯二十度ヨリ二十六度ニ至ル西岸地方チリス(Iris)ト稱ス、花崗岩ノ漠原ニシテ處々ニ丘陵アリ、羚羊甚々多シ、チリスノ遙カ東ニアデレル(Aderer)ト稱スル地方アリ、其域内ニテ最モ主要ナル都會チシンゲチ(Shinget)トス、アデレルノ西チエル、ウヤブ(Eijub)ト云フ、サハラ沙漠ノ臟腑ト稱セラルル地方ニシテ一ノ窪原タリ、其最低部ハ海面下三百九十呎ナリト云フ、一村アリ、タオテニ(Taodeni)ト稱ス、鹽産ヲ以テ名アリ、ヘル、シヤブノ南西ニアケラ(Akela)無水地方アリ、又其遙カ南ニヘル、ホド(Ei-Hodd)國アリ、其最沃地區チバゲン(Baghena)ト稱ス、龜龜樹及波斯菜夥シク繁茂ス、エル、ホドトアデレルノ間ニチガチヤ(Tagant)アリ、城内ノ最要驛チチシヒット(Tisht)「30」ト稱ス、ヘル、シヤブノ東ニアフエリール(Alelele)即チ小沙漠ト稱スル地アリ、又此地トチムアクツノ間ニアサワド(Asawad)ト稱スル不毛ノ地方アリ、以上列舉シタル諸地方ノ民ハ多クハ皆「ムールス」(Moors)ト稱スル種族ニ屬ス、

中央サハラ

サハラ沙漠ノ中央部ハツアレグジ(Tuareg)ト稱スル地方ナリ、此土ノ民ハ皆衣巾ヲ面部ニ纏ヒ、篋ニ鼻端ヲ露ハスノミ、是飛沙暴塵ヲ避クルガ爲ナリ、メー「メー」語ヲ談シ回々教ヲ奉ス、此地方ノ北部ニガット(Ghat)ノ膏地

北亞弗利加

アリ、ガットノ北西ハタシリ高原 (Tasili Plateau) ト稱シ地高四千三百呎乃至五千二百呎ナリ、西方シエメル、アハガール (Jebel Ahaggar) ニ會聚ス、南部ニ又アイル (Air) 即チアスメン (Asben) ノ高原アリ、チムシ (Tingé) 及マンヤン (Baghzen) ノ山叢アリ、主都チアガデス (Agades) ト稱ス、

東サハラ シアラジノ造カ東ニチメスチ (Tibesti) 國アリ、北方ニタオ (Tao) ト稱スル宿驛チ有ス、又其北東ニバルダイ (Bardai) ト稱スル地アリ、チベスチノ正西カウアル (Kaur) ノ脊地ハ亞弗利加洲中ノ最熱部トス、其南方ビルマ (Bilma) 州ノガルー (Guru) 村ハ鹽鐵ヲ以テ名アリ、チベスチノ東ハ則チリビア沙漠トス、

諸邦

バーバリー諸邦 (BARBARY STATES) ハモロッコ、アルゼリア、チュニースト (MOROCCO) (ALGERIA) (TUNIS) リボリ四國ノ總稱ニシテ本洲ノ北部チ占メ地中海ニ瀕ス、

モロッコハバーバリー諸邦中最西ニ位シ面積二十一萬九千方哩 (日本ノ略ハ一倍) 人口五百萬ト稱ス、アトラス山西岸ガイル (GHIR) 岬ヨリ起リ北東ニ連亘ス、モロッコノ南方シエメル、ミルトシン峯ニ於テ最高點一萬四千四百呎ニ達シアルゼリアニ蟠亘ス、此山嶺ニ依テ形成セル高地ノ以北ハ凡テ豐饒ニシテ耕

亞弗利加洲

耘ニ適スレドモ、其高地以南ハサハラノ沙漠部ニ屬シ、土地一般不毛ニシテ猛獅悍豹ノ嘯クアルノミ、河流ノ最大ナル者ハドラーイトス、然レトモ此國ノ河流ハ概チ皆暫時河ニシテ、降雨ノ後チ水量充溢シ盛ニ滂濞澗激ノ聲ヲ揚グレドモ、漸次ニ其水ヲ失ヒ、遂ニ縷々タル一線條ニ過キサルニ至ル、氣候ハ稍炎熱ナレトモ人身ニ害ナシ、是蓋シ大西洋及地中海ノ涼風チ享クルト、低窪ノ沼澤ナキトニ職因ス、且アトラス山坂ノ森林又大ニ温度ヲ減殺ス、南部地方ハ炎熱ニシテ幾ンド石鑠ケ沙煎エントス、

モロッコ國主要ノ都會ハモロッコ (Morocco) フェズ (Fez) メクキナン (Mequinez) トス、モロッコ (40-500) ハ此國ノ京城ニシテ、アトラス山麓ニ在リ、此府ノ温度ハ我長崎ヨリ高キコト二度ニシテ東京ノ正午ハ此府ノ午前二時十分三十四秒ナリ、フェズ (Fez) ハ其北東ニ位シテ國中最大ノ都會トス、フェズト稱スル帽子ヲ製造ス、此府ハ回々教徒カ聖地ト稱スル處所ニシテ市民中回々教徒ハ黄衣、猶太人ハ黒衣、婦人ハ赤衣ヲ着ク、メクキナンハフェズノ南西ニ在リテ農業區ノ中真トス、又モガドル (Mogador) 及タンジール (Tanger) ハ海岸ノ要港ナリ、

モロッコ國ニテハ玉蜀黍、波斯菓、巴且杏、阿利穢、蠶豆ノ耕作盛ニ行ハレ、而シテ大ニ牛、玉蜀黍及蠶豆ヲ輸出ス、又此國ノ土産タル「モロッコ」革ハ天下ニ名アリ、貿易ハ主ニ英佛トノ間ニ行ハルレトモ、近年ニ至リ獨逸トノ通商漸ク増加ノ勢アリ、現時ニ在テハ猶英國トノ取引殆ンド貿易全額ノ四分ノ三ヲ占ム、

モロッコノ住民地中海岸ノ豊饒地方ニハ「ムールス」族之ニ住シ、山地ニハ「ババー」族之ニ住ス、宗教ハ回々教ナリ、

モロッコ國ハ君主獨裁ニシテ専マ政法及教法ノ制束ナシ、大臣六人アリテ國帝ヲ輔翼ス、總理大臣、外務大臣、內務大臣、宮内大臣、大藏大臣、關稅事務大臣、是ナリ、

國帝ハ國民尊稱シテ「エミル、マル、シエーメニン」(Emir-ar-Mumenin)〔誠實ナル信者ノ君王〕ト號ス、今帝ハ「アリヂス」(Aïdes)王朝第十四代ノ君主ニシテムレイ、ハンサン (Muley-Hassan)ト稱ス、千八百三十一年生レ千八百七十三年九月十九日即位ス、

アルゼリアハモロッコノ西ニ位スル佛領國ニシテ、面積十八萬五千方哩 (ALGERIE)。

人口五百萬人ト稱ス、地貌ハモロッコト同シク自ラ三帶ヲ爲ス、即チ中央ニアトラス山帶アリテ高地ヲ形成シ、其北部ハ豊饒ナル部分ニシテ「テラ」ト稱シ、南部ハ沙漠ニシテアルゼリアン、サハラト稱ス、アトラス山ノ南麓ニ「シヨット」ト稱スル鹹湖アリ、其湖畔ニハ「アルファ」草夥シク繁茂シ、地高地中海面ノ下ニアリ、南方沙漠中ノ膏地ニハ許多ノ鑽井アリ、河流ハ概チ皆暫時河ナリ、氣候ハ暖和ニシテ海岸ニ於ケル沼澤地及南部ノ低窪地ノ外人ノ健康ニ害ナシ、然レドモ南部ハ炎威頗ル強大ナリ、

首府ハアルジール (Algiers)〔748〕ト稱ス、國ノ北岸ニ在リ、家屋皆光白ナルノ故ヲ以テ銀市 (Silver city)ノ號アリ、アルジールノ西ニオラン (Oran)アリ、盛ニ「アルファ」草ヲ輸出ス、又アルジールノ東南ニコンスタンチーン (Constantine) 府アリ、往時「ヌミダア」(Numidia)ノ要都タリシモノトス、ボーナ (Bona) 又主要ノ海港タリ、

アルジールトオラン間ニハ二百六十四哩ノ鐵道アリテ彼此相聯絡ス、又「フィリップピユール」(Philippeville)トコンスタンチーントノ間ニモ鐵道アリ、

北亞弗利加

「テル」ハ地味豊沃ニシテ加フルニ灌溉ノ利アルカ故ニ穀産ニ適ス、就中  
小麥、阿利襪、煙草、棉、米ヲ以テ主要ナルモノトス、此國トノ貿易最モ盛ナ  
ルハ佛國ニシテ、全額ノ三分ノ二ヲ占メ、西班牙、英吉利之ニ亞、主要ナ  
ル輸出品ハ「アルファ」草トス、

此國ノ住民ハ主ニ亞刺伯族及「バーバー」族トス、前者中ニハ二種ノ別アリ、一ハ「ムール」種ニシテ都府ニ定住シ、一ハ「ベドゥン」種ニシテ遊牧ヲ事トス、後者ハ此國ニテハ「カバイル」ト稱ス、宗教ハ概シテ回々教ナリ、

此國ハ千八百三十年以降佛國ノ領土トナリタル者ナリ、佛國政府ハ「アルゼリヤ」ヲ以テ植民地ト認メズ、寧ろ本國ノ一部ト見做セリ、總督ヲ置キテ行政事務ヲ執行セシム、然レドモ「サハラ」地方ノ小部分ハ今尙ホ武官ノ支配ニ屬シ、佛國第十九師團長之ヲ統轄ス、現今ノ總督ハ「エム、ジュール、カムボン」(M. Jules Cambon)ト稱ス、千八百九十一年登任セリ、

「チュニ」ニスハ「アルゼリヤ」ノ東ニ在ル佛領國ニシテ、面積四萬五千方哩、人口百五十萬ト稱ス、地味膏沃ニシテ耕作ノ業舉レリ、地貌及氣候ハ其趣

ナアルゼリヤニ均フス、

首府ハ「チュニ」ニス (Tunis) (too-o-ris-o) ト稱ス、絹布及毛織物ヲ製造ス、湖ヲ隔テ「ゴレタ」(Goletta) 港ト相望ム、古ヘ羅馬ニ抗シテ大ニ勢名ヲ鳴シタル「カール」セーシ (Carthage) 府ハ實ニ當府ノ北四十哩ノ處ニアリタルモノトス、チュニニスノ南ニ「カイルワン」(Kairuan) アリ、此國宗教上ハ首府ニシテ一ノ靈地タリ、回々教徒ノ社會ニ於テハ、本府ニ七日滯留セハ其功德メツカニ一日滯留スルニ異ナラズトナセリ、

チュニニスノ主業ハ農事ニシテ、主要ノ産物ハ阿利襪油、小麥、「アルファ」草トス、住民ハ主ニ「ベドゥン」及「カバイル」族ニシテ回々教盛ニ行ハル、

チュニニスハ千八百八十二年四月二十二日以降佛國ノ保護國トナリタルモノニシテ、佛國ヨリ駐在公使ヲ派遣シ、政務ヲ視セシム、此國現時ノ王家ハ「ベン、アリー、タルキ」(Ben Ali Turki) ノ子孫ニシテ、今王ハ「シヤ、アリー」(Sidi Ali) ト稱ス、千八百十七年十月五日生レ、千八百八十二年十月二十八日即位ス、

トリポリハ「バーバー」諸邦中ノ最東ニ位シ、土耳其古ニ屬ス、面積三十九萬八千方哩、人口一百三十萬ト稱ス、此國ハ他ノ三邦ノ如ク山巒嶺嶺セ

亞弗利加洲

ス、海岸地方ノ西部ハ豊饒ニシテ果樹ヲ産スレトモ、東部ハ大半不毛ノ沙原ナリ、其南ハ「ハムマダ」高原ニシテ又頗ル礫確ナリ、其南邊ニ黒山即「JEBEL ES SODA」及「HARUTSH」ノ連山アリ、此高原以南ハ地面漸次ニ下リテ「FEZAN」ノ膏域トナレリ、氣候ハ寒暖ノ差異甚シク晝間ハ炎威燻赫殆ンド堪ヘ難ケレトモ夜間ハ頗ル冷涼ナリ、

主要ナル都會ハトリポリ(Tripoli)(300)トス、北岸ニ在リ、毎年此都府ヨリ八大隊商ヲ出ス、是等ノ隊商ハムルツク(Muzuk)ヲ經テアラバイ、ホルヌー、テムアクツ、一等ニ往キテ貿易ヲ營ミ、駝鳥羽毛、象牙、沙金及奴隸ヲ携ヘ至リテ木綿製造品及他ノ歐洲產物ト交易ス、ムルツクハ内地商業ノ中心ニシテカイロー、ホルヌー及アッシヤンチートノ間ニ隊商貿易行ハル、

トリポリノ地性ハ農業ニ適セサレトモ果實ノ良産アリ、主要ナル產物ハ駝鳥羽毛、「アルフ」草トス、住民ハ主ニ「ムールス」族、「バーバー」族及「ベドゥキン」族ナリ、

亞弗利加ノ諸島嶼

大西洋ニ於ケル者 大西洋ニ於ケル本洲ノ島嶼ハ略ボ皆火山性ヲ帶ビ、歐人ノ之ヲ發見シタル當時ハ無人境タリシモノ多カリシト云、

アゾールズ(Azores)諸島ハ本洲ノ極北西ニ在リテ葡萄牙ニ屬ス、面積總計千〇〇五方哩人口二十六萬ト稱ス、氣候快和ニシテ良橙ヲ産ス、全島九アリ、聖マイケルス(S. Michaels)及ファイアル(Faya)最モ著ナル、

マデイラ(Madeira)ハアゾールズノ南東ニ在リテ又葡萄牙ニ屬ス、面積我對馬ノ二倍弱ニシテ人口十三萬アリ、氣候快和ニシテ終年溫度ノ異變少ナシ、故ニ此地ニ來遊シテ病ヲ養フモノ多シ、葡萄酒ノ産ヲ以テ名アリ、主要ナル都會ヲフンシヤル(Funchal)[200]トス、大西洋ヲ航スル汽船ノ寄泊所タリ、

カナリイ諸島(Canary Islands)ハマデイラノ南ニ在リテ西班牙ニ屬ス、古人ノ所謂福島是ナリ、面積三千方哩人口二十八萬四千アリ、七箇ノ大島六箇ノ小嶼ヨリ成ル、世人往々此諸島ヲ以テ往時亞弗利加ヨリ亞米利加ニ跨リタル大陸アトランチス(Atlantis)ノ遺骸即チ其最高點トナス、非ナリ、地勢山嶺蔚々、最大島ヲチキリヤン(Tenerife)トス、グラランド、カナリイ(Grand Canary)之ニ亞、最西ニ在ル者ハフェロ島(Ferro)島トス、

クローブ、ヴェーデー諸島(Cape Verde Islands)ハヴェーデー岬ノ正西三百五十哩ニ在リ



テ葡萄牙ニ屬ス、全面積千六百八十方哩人口十萬ト稱ス、全群十島ヨリ成ル、其最大ナル者チサンチアゴ (Santiago) トス、聖ウヰンセント (St. Vincent) 島中ニハ其港アリテ、大西洋ヲ航スル船常ニ寄泊ス、本群諸島及ヴァード岬邊ニハ綠色ノ海草泛々漂浮シ、一見牧場タルヲ疑ハシム、是「ヴァード」(綠)ノ名アル所以ナリ、

上ギニアト下ギニア間ノ角ニ四島アリ、共ニ砂糖、カ、オ、幾那鹽等ヲ産ス、最北ノフアンポド、キー (Fernand Po) 最南ノアンボン (Annobon) ハ西班牙ニ屬シ、中間ノプリンシプ (Principe) 及聖トーマス (St. Thomas) ハ葡萄牙ニ屬ス、聖ヘリーナ (St. Helena) ハ南大西洋中ニ在リテ、英吉利ニ屬ス、本洲ノ海岸ヲ去ル千二百哩、面積我豈岐ヨリ稍小ニシテ人口四千百十六ト稱ス、其港アリ、海船常ニ碇泊ス、嗚呼此島ハ絶世ノ英雄拿破崙第一世ガ恨ヲ吞テ没シタル所、日光寒シテ草短ク、月色苦テ霜白シ、鬼哭啾々身ニ逼リ、雄魂踏々トシテ煙波ノ間ニ銷沈ス、此公没スルノ日陰風颯々天爲ニ昏ク、暴雷猛雨沓リニ臻リ、地軸爲ニ動カントセリト聞ク、無限ノ怨慨察スルニ餘リアリ、

アスセンシオン (Ascension) 島ハ聖ヘリーナノ北西七百五十哩ニ在リ、面積三十五方哩人口三百六十ト稱ス、英國西亞弗利加艦隊ノ石炭糧食貯藏所トス、海總夥シク來聚シ砂中ニ卵子ヲ孵化ス、

トリスタム、ダクナ (Tristan da Cunha) ハ喜望峯ト南亞米利加トノ中間ニ在リ、拿破崙第一世死去ノ日マテハ、其戍兵之ヲ占有セリ、  
印度洋ニ於ケル者 今日地球ノ表面上ニ於テ印度洋ノ占有スル部分ハ元ト陸地タリシモノニシテ、マダガスカルハ即チ其大陸 (レムリア) ノ遺骸ナリトノ説アリ、

マダガスカルハ世界第三ノ大島ニシテモザムビーク海峡ヲ隔テ、大陸ト相對ス、最近距離ハ二百三十哩ナリ、島ノ全長九百七十五哩最廣ノ幅三百八十五哩、面積近傍諸島ヲ併セテ二十三萬方哩人口三百五十萬アリ、吟嶮タル山脈北端ヨリ其全長ニ沿フテ南行ス、海岸ノ周圍ニハ低地ノ狹帶アリ、極メテ豊饒ナレドモ健康ニ適セス、雨ハ東岸ニ多シ、是印度洋ニ面スルト、南東貿易風ヲ亨クルトニ因レリ、  
本島ニ於テ最モ勢力アリ且才智アル民族ハ「ホヰ」 (Hovas) トス、此民ハ馬來種ニ屬シ其數百萬アリ、其他ハ黑人トス、耶穌教盛ニ行ハル、  
人民ノ主業ハ牧畜及耕作ニシテ重要ナル食料ハ米及「マニョック」 (Manioc) トス、重要輸出品ハ家畜、彈力護膜、獸皮、珈琲、砂糖ニシテ、重要輸入品ハ木綿織物、糖精酒、陶器及金屬品トス、此島ト貿易ノ盛ナルハマダリシアス、レニニオン、英

國及佛國トス、

首府ハアンタナリツタ (Antananarivo) ト稱ス、内部ノ高地ニ在リ、東岸ニタマ

タツ (Tamatave) 港アリ、

千八百九十年八月五日英佛合議ノ結果ニヨリ、本島ハ佛國ノ保護國トナレ  
リ、然レトモ凡テ内治上ノ立法及内地種族ノ統治ニ關シテハ全ク獨立權ヲ  
有ス、國王ハ首相ノ輔翼ニヨリ統治權ヲ執行ス、現時ハ女王ニシテラナツァ  
ロナ (Ranavalona) 三世ト稱ス、千八百六十一年頃生レ、千八百八十三年十一月  
二十二日即位ス、

マダガスカルノ北岸サエニシニアレン (Diego-sunrez) 灣内ニ同名ノ島アリ、佛國ニ  
屬ス、アントシラム (Anstrame) ナ以テ主要ナル都會トス、又マダガスカルノ北  
岸ニ聖マリ (St. Marie) 島アリ、佛國ニ屬ス、丁香ノ真産アリ、

マダガスカルノ北ト大陸トノ間ニコモロ (Comoro) 群島アリ、千八百八十六  
年以降佛國ニ屬ス、其中ノマイヨット (Mayotte) 島(四十方哩)ハ甘蔗ヲ産ス、又マダ  
ガスカルノ西岸ニ接近シテノシムール (Nosside) 島アリ、重要産物ハ甘蔗、咖啡及  
米トス、

レニオン (Reunion) 島ハマダガスカルノ東方四百二十哩ニ在リ、千七百六  
十四年以降佛國ニ屬ス、面積九百六十五方哩即チ略シ我佐渡ノ三倍ニシテ



(五七三) 洲 加 利 弗 亞

人口十七萬アリ、主要ナル港ヲボイント、ガレツ (Pointe-des-Gales) ト稱ス、重要  
産物ハ甘蔗、咖啡、カニ、バナナ、バナナ (Vanilla)、香料トス、  
マウリシウス (Mauritius) ハマダガスカルノ東方五百哩ニ在リテ英國ニ屬ス、  
面積七百〇五方哩、人口三十七萬アリ、セイシール (Seychelles) 群島、ロドリグ  
(Rodrigues)、マダガス (Madagascar) 諸島ニ屬ス、此屬地ノ總面積ハ百七十二方哩トス、  
マウリシウスハ風光頗ル明媚ニシテ砂糖ノ良産アリ、首府ハボートルイ (Port  
Louis) ト稱ス、住民ハ主ニ黑人、支那人及印度ノ人夫ナリ、セイシール 諸島ニハ  
世界最大ノ椰子樹アリ、マレー (Malé) 島ヲ以テ其群中ノ最大ナルモノト  
ス、マウリシウス ナ距ルニ九百四十哩ト稱ス、  
オボク (Obok) ハ紅海岸アデン (Aden) 灣頭ニ在リ、タジュ (Tajurah) 灣ヲ包  
ム、面積三千八百六十方哩、人口三萬三千アリ、シブア及内地諸國ト通商ス、